

自他楽会資料（二）

本編は、前号に続き、国文学研究資料館の基幹研究「十九世紀の出版と流通」の研究成果として、弘前図書館所蔵の自他楽会資料のうち、明治三十五年以降の、記録及会計簿、書籍貸付帳、書籍通を収める。

明治三十五年から大正七年まで、十七冊が残されている記録及会計簿は、前年まで作成されていた記録簿と会計簿とを一つにまとめたもので、各年の一月から十二月までの、会費の納入、書籍の購入、書籍の回覧などに関する記録と会の運営についての記事を書きとめている。このうち、最後の『大正七年記録及会計』の末尾は「大正十年一月二十二日」の日付を記した自他楽会理事三上敬三の総会における「大正九年会計報告」であり、これが自他楽会が残した最後の活動記録である。

明治三十五年から大正二年まで、六冊が残されている書籍貸付帳は、自他楽会の蔵書を会員が借りた記録である。標題をそれまでの書籍貸付簿から書籍貸付帳に改めているが、体裁は同一である。表紙に記された年次は、それぞれの簿冊が使用された年を表わしたものが、明治三十七年・

三十八年以降のものは、いずれもその年をこえ継続して使用されている。

これらは、半紙に紺色または朱色で刷られた片面十二行の罫紙を袋綴じにした簿冊である。記載は墨書を主とし、ときに朱書や鉛筆書きを雜える。翻刻に際し、新たに各資料の細目を作成し、資料番号を付して検索の便を図った（タイトルの記されていない資料については、「」を付して補った）。

明治三十六年、同三十九年、同四十二年、大正二年の四冊が残されている書籍通は、自他楽会の主な書籍購入先である今泉書店が作成した通い帳である。いずれも四つ折した半紙を綴じ合せ、厚紙で表紙を施した簿冊であり、墨書の記載の中に、朱書・鉛筆書き・ペン書きが雜じる。いずれも冒頭に日付とともに「此帳期限満一ケ年」などと記すが、すべて期間を延長して使用されている。すなわち、明治三十六年と表紙に記すものが明治三十六年六月から明治三十八年十二月まで、同じく明治三十九年が同年一月から明治四十二年六月まで、同じく明治四十二年が同年七月から大正二年十月まで、同じく大正二年が同年十月から大正十年一月までの書籍購入

基幹研究「十九世紀の出版と流通」研究班

を継続して記録している。

今泉書店は、明治二十五年に弘前市中土手町に開業した弘前で最初の書籍専門店。明治三十三年にいったん本町に移った後、明治三十八年からは下土手町に転じ、県下第一の書店として発展してゆく（東興日報「青森県人名大事典」・今泉道次郎、昭和四四・四）。自宅兼会が今泉書店から書籍を買った記録が残るのは明治二十六年の三月からで、野崎九兵衛・近松書店・桂華堂・玉田平次郎といった購入先のうちの一つであったが、明治四十年以降は、今泉書店のみから本を買うようになる。今泉の名は、『弘前名勝案内』（佐藤良之助、明治二七・九）の「書籍商」の項に「新寺町 近松徳太郎／土手町 赤平商店／同 今泉道三郎、鷹ヶ丘城一名弘前案内記」（成田果、明治二八・一〇）の「書籍商」の項に「親方町 近松徳太郎／土手町 赤平書店／同 今泉道三郎、案内陸奥の栗」（一戸岳逸、明治二九・一二）の「弘前商業家案内」・「書籍店」の項に「親方町 近松徳太郎／土手町 今泉道三郎」・『鷹ヶ丘城』（成田果、明治三二・一、改正三版）の「書籍店」の項に「親方町 近松徳太郎／本町 今泉道二郎／百石町 桂華堂／南川端町 尾崎書店」とみえる他、『静思余録』（明治二九・五、十四版）・『民友社書籍雑誌直接売捌所』・『花鳥集』（明治三三・五、博文館）・『女楽師』（明治三五・九再版、国光社出版部）・『各府県売捌所』・『通俗倫理談』（明治三六・四訂正再版、富山房出版図書特約販売店）・『やどり木』（明治三六・一〇）・『弘文社発行図書雑誌大売捌所』・元録『時代軽口はなし』（明治三七・五、友朋館）・『大売捌所』・『無憂樹』（明治三九・六、日高有倫堂）・『大売捌』・『短評俳句選』（明治四三・五、文成堂）・『売捌』・『伊豆の頼朝』（明治四五・七）・『東亜堂出版図書特約売捌店』などの売捌にその名を連ねているのが確認される。

資料の翻刻にあたっては、前号と同じく、「巷」「廿」などの漢数字を含め漢字は通行の字体に改め、判読できない文字は〈□〉により示した。書

名等の下に付した〈消〉という符号は、墨などで記載が消されていることを示している。また、項目名などに適宜ゴシック体を用いた。

翻刻は、年度ごとの記録及会計簿・書籍貸付簿を一括して、明治三十五年を木戸雄一、明治三十六年を佐々木亨、明治三十七年を関肇、明治四十年を磯部敦、明治四十二年を中丸宣明、大正二年を加藤禎行がそれぞれ分担して行い、残りについては谷川恵一が翻刻し、あわせて全体を編集した。

自他楽会資料(二) 目次

2	記録及会計簿	スロート(弘前図書館請求記号。以下、同じ。)	
2・01	明治三十五年記録及会計		
2・01	会費納収表	95
2・01	収入日計簿	96
2・01	支払日計簿	97
2・01	収入支払大帳	97
2・01	購求書籍記入簿	97
2・01	廻覧ノ部	98
2・01	記録	99
2・02	明治三十六年記録及会計		
2・02	会費納収表	100
2・02	[紀念会参加者名簿]	102
2・02	収入日計簿	102
2・02	支払日計簿	103
2・02	収入支払大帳	103
2・02	購求書籍記入簿	103
2・02	廻覧ノ部	104
2・02	記事	104
2・03	明治三十七年記録及会計		
2・03	会費納収表	106
2・03	収入日計簿	108
2・03	支払日計簿	108
2・03	収入支払大帳	109
2・03	購求書籍記入簿	109
2・03	廻覧ノ部	110
2・03	記事	110
2・04	明治三十八年記録及会計		
2・04	会費納収表	112
2・04	収入日計簿	114
2・04	支払日計簿	114
2・04	収入支払大帳	115
2・04	購求書籍記入簿	115
2・04	廻覧ノ部	116
2・04	記事	117
2・05	明治三十九年記録及会計		
2・05	会費納収表	118
2・05	収入日計簿	120
2・05	支払日計簿	120
2・05	収入支払大帳	121
2・05	購求書籍記入簿	121
2・05	廻覧ノ部	122
2・05	記事	122
2・06	明治四十年記録及会計		
2・06	会費納収表	124

2	09	03	支払日計簿	141
2	09	02	収入日計簿	141
2	09	01	会費納収表	139
2	09		明治四十三年記録及会計	
2	08	07	記事	137
2	08	06	廻覧之部	137
2	08	05	購求書籍記入簿	136
2	08	04	収入支払大帳	136
2	08	03	支払日計簿	135
2	08	02	収入日計簿	135
2	08	01	会費納収表	133
2	08		明治四十二年記録及会計	
2	07	07	記	132
2	07	06	廻覧之部	132
2	07	05	購求書籍記入簿	131
2	07	04	収入支払大帳	131
2	07	03	支払日計簿	130
2	07	02	収入日計簿	130
2	07	01	会費納収表	129
2	07		明治四十一年記録及会計	
2	06	07	記事	128
2	06	06	廻覧ノ部	128
2	06	05	購求書籍記入簿	127
2	06	04	収入支払大帳	126
2	06	03	支払日計簿	126
2	06	02	収入日計簿	126

2	12	04	収入支払大帳	158
2	12	03	支払日計簿	157
2	12	02	収入日計簿	157
2	12	01	会費納収表	155
2	12		大正二年記録及会計	
2	11	07	記事	154
2	11	06	廻覧之部	154
2	11	05	購求書籍記入簿	153
2	11	04	収入支払大帳	152
2	11	03	支払日計簿	152
2	11	02	収入日計簿	152
2	11	01	会費納収表	150
2	11		明治四十五大正元年記録及会計	
2	10	08	記事	148
2	10	07	(領収書(今泉))	148
2	10	06	廻覧之部	148
2	10	05	購求書籍記入簿	147
2	10	04	収入支払大帳	146
2	10	03	支払日計簿	146
2	10	02	収入日計簿	146
2	10	01	会費納収表	144
2	10		明治四十四年記録及会計	
2	09	07	記事	143
2	09	06	廻覧之部	143
2	09	05	購求書籍記入簿	142
2	09	04	収入支払大帳	141

2	2	〔領収書（帝國実業学会）〕	158
14	12	購求書籍記入簿	158
08	06	〔領収書（帝國実業学会）〕	158
	07	〔領収書（帝國実業学会）〕	159
	08	〔領収書（帝國実業学会）〕	159
	09	〔領収書（帝國実業学会）〕	159
	10	廻覧之部	160
	11	記事	160
2	2	大正三年記録及會計	161
13	13	會費納収表	161
01	13	〔領収書（今泉本店）〕	163
	02	收入日計簿	163
	03	收入日計簿	163
	04	支払日計簿	163
	05	收入支払大帳	163
	06	〔領収書（国民書店）〕	164
	07	購求書籍記入簿	164
	08	廻覧之部	165
	09	記事	165
2	2	大正四年記録及會計	166
14	14	會費納収表	166
01	14	〔領収書（中畑）〕	168
	02	收入日計簿	168
	03	收入日計簿	168
	04	支払日計簿	168
	05	收入支払大帳	168
	06	購求書籍記入簿	168
	07	廻覧之部 ※記載なし。	168
	08	〔領収書（今泉本店）〕	169

2	2	記事	169
17	14	大正五年記録及會計	170
09	15	會費納収表	170
	01	收入日計簿	171
	02	收入日計簿	171
	03	支払日計簿	171
	04	收入支払大帳	171
	05	〔領収書（今泉）〕	171
	06	購求書籍記入簿	171
	07	廻覧之部 ※記載なし。	171
	08	記事	172
2	2	大正六年記録及會計	173
16	16	會費納収表	173
01	16	收入日計簿	174
	02	收入日計簿	174
	03	支払日計簿	174
	04	收入支払大帳	174
	05	購求書籍記入簿	174
	06	廻覧之部 ※記載なし。	174
	07	記事	174
2	2	大正七年記録及會計	175
17	17	會費納収表	175
01	17	收入日計簿	176
	02	收入日計簿	176
	03	支払日計簿	176
	04	收入支払大帳	176
	05	購求書籍記入簿	176
	06	廻覧之部 ※記載なし。	176
	07	記事	176

2・17・08 大正九年會計報告(大正十年一月)……………176

6 書籍貸附簿 KB010-5

6・13 書籍貸附帳(明治三十五年)……………178
 6・14 書籍貸附帳(明治三十六年)……………182
 6・15 書籍貸附帳(明治三十七・三十八年)……………185
 6・16 書籍貸附帳(明治四十年)……………190
 6・17 書籍貸附帳(明治四十二年)……………193
 6・18 書籍貸附帳(大正二年)……………198

7 書籍通 KB010-7

7・01 書籍通(明治三十六年・今泉書店)……………201
 7・02 書籍通(明治三十九年・今泉書店)……………204
 7・03 通帳(明治四十二年・今泉本店)……………207
 7・04 書籍通(大正二年・今泉本店)……………210

自他案會資料(一) 正誤表……………214

2・01 明治三十五年記録及会計

【表紙】 明治三十五年／記録及／会計／自他案会

【本文】

2・01・01 会費納収表

会費納収表

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	
五ノ二十六	五ノ二十六	五ノ二十六										三浦武三郎
七ノ二十九	七ノ二十九	七ノ二十九										高山龜代作
一ノ二十四	一ノ二十四	二ノ二十二	退会									東海武一
一ノ二十四	二ノ二十二	四ノ二十三	四ノ二十三	五ノ二十四	六ノ二十二	八ノ二十二	八ノ二十二	九ノ三十	十ノ三十一	十一ノ二十六	十二ノ二十七	棟方悌二
一ノ二十四	一ノ二十四	二ノ二十二	四ノ二十三	四ノ二十三	五ノ二十四	六ノ二十二	八ノ二十二	八ノ二十二	九ノ二十	十ノ三十一	十一ノ二十六	小和田武司
一ノ二十四	一ノ二十四	二ノ二十二	六ノ二十三	六ノ二十三	六ノ二十三	六ノ二十三	六ノ二十三	六ノ二十三				三上寿吉
四ノ二十三	四ノ二十三	四ノ二十三	七ノ二十三	七ノ二十三	七ノ二十三	七ノ二十三	七ノ二十三	七ノ二十三				阿保庸雄
七ノ三十一	七ノ三十一	七ノ三十一	七ノ三十一	七ノ三十一	七ノ三十一	七ノ三十一	七ノ三十一	七ノ三十一				今義勇
九ノ二十三	九ノ二十三	九ノ二十三	九ノ二十三	九ノ二十三	九ノ二十三	九ノ二十三	九ノ二十三	九ノ二十三				木村卯太郎
十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一				齋藤徹
十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一				齋藤常三
十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一				三上敬三
十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一				三上主税
十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一				相馬寛
十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一				山中蛭峨之助
十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一				退
十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一				佐藤勝三郎
十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一				石橋観二
十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一				古川武英
十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一				木村忠吉
十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一				長尾蔵吉
十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一				佐藤佐市
十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一				大石清見
十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一				三上賢一
十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一				齋藤竹次郎

※末尾の三上賢一・齋藤竹次郎の二名については同じ算紙を切った紙片に記載したものを挟み込む。入金の日付に「山中」および「三上」(十月以降)の朱印を捺す。冒頭枠外に「二十三
年分」と記す。各会員の項の枠外に以下の事項を記載する。「十二ノ二十七 三十銭」(齋藤竹次郎)。「除名」(前小屋泰吉)。「三ノ二十八 十銭」「二十銭」「十銭」(森健枝)。「□□□□」
(二戸寅五郎)。「外 四 二十四 十銭 入会」(佐藤兵馬)。「三十銭」(今助次郎)。「十五銭 十ノ二十八」(相馬文太郎)。

同二十四日	六十錢	玉成五人分
三十一日	十錢	小和田
〃	十錢	三上寿吉
十一月二十二日	四十錢	和徳四人分
〃二十六日	二十錢	高等二人分
〃	五十錢	玉成五人分
十二月二十一日	二十錢	和徳四人
同二十七日	七十錢	斎徹七ヶ月分
〃	十錢	小和田君
〃 一円		
一月十六日	四十錢	玉成四人
〃 二月八十錢		
二月二日	四十錢	斎竹〇〇 十二〇〇

総計二十七円三十八錢九厘

2・01・03 支払日計簿		
支払日計簿	金額	摘要
月日		
二月二十一日	三円	今泉へ
三月十三日	二十三錢	近松へ 山地元治
〃	八十錢	小使へ
四月九日	八十錢	紀念会菓子代
五月二十日	四円十一錢五厘	今泉へ
〃	一円五十錢	同 大系代

七月二十二日	五円	今泉へ
七月三十一日	十二錢五厘	茶代
七月二十四日	七十五錢	
十月三十一日	七十五錢	近松へ
十一月二十七日	三円十七錢	今泉へ
十二月六日	八錢	錠新調
十二月二十三日	三円八錢	今泉へ
〃	二円五十錢	国史大系へ
〃	十錢	半紙代

2・01・04 収入支払大帳
収入支払大帳

日	収入高	支払高	残額
一	毎月収 三十八 繰越高 三十八 二円	毎月支 三十八 繰越高 三十八 二円	三円十八錢九厘金
二	八十錢	三円十八錢九厘金	二円九十八
三	二円八十錢 内五円九十八 三円	二円八十錢 内五円九十八 三円	二円九十八
四	二円八十錢 八円十八 一円二錢	二円八十錢 八円十八 一円二錢	四円十六
五	二円四十錢 内十四円五十八 八十錢	二円四十錢 内十四円五十八 八十錢	四円十六
六	二円四十錢 十三円八 五円六十一	二円四十錢 十三円八 五円六十一	四円十六
七	二円四十錢 九錢九厘	二円四十錢 九錢九厘	五円七十六
八	二円四十錢 十九円九十八 五円十二	二円四十錢 十九円九十八 五円十二	二円六十五
九	二円四十錢 十九円九十八 五円十二	二円四十錢 十九円九十八 五円十二	二円六十五
十	三円 四十八錢九厘 七十五錢 三十一錢	三円 四十八錢九厘 七十五錢 三十一錢	四円四十二

十一 一円十錢	二十五円	三円	十九円	六円十
十二 一円十錢	二十八錢九厘	五円	四十八錢九厘	九厘
〃	三十八錢九厘	七十六錢	二十五円	
〃	二十八錢	七十六錢	二十四錢	

2・01・05 購求書籍記入簿

購求書籍記入簿	購求書籍記入簿	購求書籍記入簿
書目	月日	代価
家康と直弼	一月十七日	一円二十錢
諷言	〃	一円
况翁閑話	〃	二十三錢
米俵面談	〃二十五日	五十五錢
はな	二月四日	一円二十五錢
東京風俗志中	二月五日	六十錢
不撓少年	〃	二十七錢
世界大地誌三	〃	一円七十錢
山地元治君	三月三日	二十二錢
詩聖たんて	四月十四日	七十二錢
金色夜叉続へん	五月二十日	四十五錢
梨壺ノ五歌仙	〃	二十八錢
加賀ノ千代	〃	十八錢
揚墨哲学	六月九日	一円三十五錢
新美辞学	六月三十日	一円二十三錢
国語学研究史	七月十一日	三十錢
山崎闇齋派ノ学説	七月十五日	六十五錢
東関紀行註解	七月二十九日	三十五錢
新社会	〃	四十五錢

生物学現象動物篇 八月八日 七十銭
 生物学現象植物 八月八日 六十銭
 バイロン 八月十七日 三十六銭
 文界之大魔王 十月二十四日 七十五銭
 世界読本 十二月八日 四十銭
 地獄の花 十二月九日 十八銭
 雪崩と百合 〃 〃 〃
 天文講話 十二月十日 一元
 日本古学派之哲学 十二月十日 一元五十銭

2・01・06 廻覧ノ部

和徳 高等 中学

回数	日数	書名	著者	巻数	出版年	入
10	10	家康ト直弼	玉成	四卷	三月二十四日	入
10	10	調言	玉成	四卷	三月二十四日	入
4	4	况翁閑話	玉成	四卷	三月二十四日	入
5	5	米俣面談	玉成	五卷	三月二十四日	入
4	4	はな	玉成	四卷	三月二十四日	入
4	4	東京風俗志	玉成	四卷	三月二十四日	入
5	5	不撓少年	玉成	五卷	三月二十四日	入
10	10	大地誌三	玉成	十卷	三月二十四日	入
3	3	山地元治	玉成	三卷	三月二十四日	入
7	7	だんて	玉成	七卷	三月二十四日	入
10	10	巽軒講話集	玉成	十卷	三月二十四日	入
3	3	金色夜叉続へん	玉成	三卷	三月二十四日	入
5	5	梨壺五歌仙	玉成	五卷	三月二十四日	入
3	3	加賀之千代	玉成	三卷	三月二十四日	入
10	10	揚墨哲学	玉成	十卷	三月二十四日	入
10	10	新美辞学	玉成	十卷	三月二十四日	入
10	10	国語学研究史	玉成	十卷	三月二十四日	入
3	3	国語派ノ学説	玉成	三卷	三月二十四日	入
5	5	東関紀行	玉成	五卷	三月二十四日	入
7	7	新社会	玉成	七卷	三月二十四日	入
10	10	生物学現象動物	玉成	十卷	三月二十四日	入
10	10	同植物	玉成	十卷	三月二十四日	入
7	7	文界之大魔王	玉成	七卷	三月二十四日	入

大成へ ^{十五}	三月十三日	三千七百	入
大成へ ^{十六}	三月十六日	三千七百	入
大成へ ^{十七}	三月十九日	三千七百	入
大成へ ^{十八}	三月二十二日	三千七百	入
大成へ ^{十九}	三月二十五日	三千七百	入
大成へ ^{二十}	三月二十八日	三千七百	入
大成へ ^{二十一}	三月三十一日	三千七百	入
大成へ ^{二十二}	四月三日	三千七百	入
大成へ ^{二十三}	四月六日	三千七百	入
大成へ ^{二十四}	四月九日	三千七百	入
大成へ ^{二十五}	四月十二日	三千七百	入
大成へ ^{二十六}	四月十五日	三千七百	入
大成へ ^{二十七}	四月十八日	三千七百	入
大成へ ^{二十八}	四月廿一日	三千七百	入
大成へ ^{二十九}	四月廿四日	三千七百	入
大成へ ^{三十}	四月廿七日	三千七百	入
大成へ ^{三十一}	四月三十日	三千七百	入
大成へ ^{三十二}	五月三日	三千七百	入
大成へ ^{三十三}	五月六日	三千七百	入
大成へ ^{三十四}	五月九日	三千七百	入
大成へ ^{三十五}	五月十二日	三千七百	入
大成へ ^{三十六}	五月十五日	三千七百	入
大成へ ^{三十七}	五月十八日	三千七百	入
大成へ ^{三十八}	五月廿一日	三千七百	入
大成へ ^{三十九}	五月廿四日	三千七百	入
大成へ ^{四十}	五月廿七日	三千七百	入
大成へ ^{四十一}	五月三十日	三千七百	入
大成へ ^{四十二}	六月二日	三千七百	入
大成へ ^{四十三}	六月五日	三千七百	入
大成へ ^{四十四}	六月八日	三千七百	入
大成へ ^{四十五}	六月十一日	三千七百	入
大成へ ^{四十六}	六月十四日	三千七百	入
大成へ ^{四十七}	六月十七日	三千七百	入
大成へ ^{四十八}	六月廿日	三千七百	入
大成へ ^{四十九}	六月廿三日	三千七百	入
大成へ ^{五十}	六月廿六日	三千七百	入
大成へ ^{五十一}	六月廿九日	三千七百	入
大成へ ^{五十二}	七月二日	三千七百	入
大成へ ^{五十三}	七月五日	三千七百	入
大成へ ^{五十四}	七月八日	三千七百	入
大成へ ^{五十五}	七月十一日	三千七百	入
大成へ ^{五十六}	七月十四日	三千七百	入
大成へ ^{五十七}	七月十七日	三千七百	入
大成へ ^{五十八}	七月廿日	三千七百	入
大成へ ^{五十九}	七月廿三日	三千七百	入
大成へ ^{六十}	七月廿六日	三千七百	入
大成へ ^{六十一}	七月廿九日	三千七百	入
大成へ ^{六十二}	八月二日	三千七百	入
大成へ ^{六十三}	八月五日	三千七百	入
大成へ ^{六十四}	八月八日	三千七百	入
大成へ ^{六十五}	八月十一日	三千七百	入
大成へ ^{六十六}	八月十四日	三千七百	入
大成へ ^{六十七}	八月十七日	三千七百	入
大成へ ^{六十八}	八月廿日	三千七百	入
大成へ ^{六十九}	八月廿三日	三千七百	入
大成へ ^{七十}	八月廿六日	三千七百	入
大成へ ^{七十一}	八月廿九日	三千七百	入
大成へ ^{七十二}	九月一日	三千七百	入
大成へ ^{七十三}	九月四日	三千七百	入
大成へ ^{七十四}	九月七日	三千七百	入
大成へ ^{七十五}	九月十日	三千七百	入
大成へ ^{七十六}	九月十三日	三千七百	入
大成へ ^{七十七}	九月十六日	三千七百	入
大成へ ^{七十八}	九月十九日	三千七百	入
大成へ ^{七十九}	九月廿二日	三千七百	入
大成へ ^{八十}	九月廿五日	三千七百	入
大成へ ^{八十一}	九月廿八日	三千七百	入
大成へ ^{八十二}	十月一日	三千七百	入
大成へ ^{八十三}	十月四日	三千七百	入
大成へ ^{八十四}	十月七日	三千七百	入
大成へ ^{八十五}	十月十日	三千七百	入
大成へ ^{八十六}	十月十三日	三千七百	入
大成へ ^{八十七}	十月十六日	三千七百	入
大成へ ^{八十八}	十月十九日	三千七百	入
大成へ ^{八十九}	十月廿二日	三千七百	入
大成へ ^{九十}	十月廿五日	三千七百	入
大成へ ^{九十一}	十月廿八日	三千七百	入
大成へ ^{九十二}	十月三十一日	三千七百	入
大成へ ^{九十三}	十一月三日	三千七百	入
大成へ ^{九十四}	十一月六日	三千七百	入
大成へ ^{九十五}	十一月九日	三千七百	入
大成へ ^{九十六}	十一月十二日	三千七百	入
大成へ ^{九十七}	十一月十五日	三千七百	入
大成へ ^{九十八}	十一月十八日	三千七百	入
大成へ ^{九十九}	十一月廿一日	三千七百	入
大成へ ^{一百}	十一月廿四日	三千七百	入
大成へ ^{一百〇一}	十一月廿七日	三千七百	入
大成へ ^{一百〇二}	十一月三十日	三千七百	入
大成へ ^{一百〇三}	十二月一日	三千七百	入
大成へ ^{一百〇四}	十二月四日	三千七百	入
大成へ ^{一百〇五}	十二月七日	三千七百	入
大成へ ^{一百〇六}	十二月十日	三千七百	入
大成へ ^{一百〇七}	十二月十三日	三千七百	入
大成へ ^{一百〇八}	十二月十六日	三千七百	入
大成へ ^{一百〇九}	十二月十九日	三千七百	入
大成へ ^{一百一十}	十二月廿二日	三千七百	入
大成へ ^{一百一十一}	十二月廿五日	三千七百	入
大成へ ^{一百一十二}	十二月廿八日	三千七百	入
大成へ ^{一百一十三}	十二月三十一日	三千七百	入

2・01・07 記録

記録

- 一月四日 会員棟方悌二氏奈良県ニ赴任ス 依リテ除名ス
- 一月十八日 石橋觀二君入会
- 全 古川武英君入会
- 二月一日 木村忠吉入会
- 二月二十二日 午後三時ヨリ記念会ヲ開キ且ツ書籍ノ検閲ヲナセリ 来会者 東海 小和田 三上寿吉 阿保 木村忠吉 古川武英 相馬 三上敬
- 三 山中ノ九氏ナリ 茶菓ヲ出シ九時散会セリ
- 二月二十五日 東海君より闇の世の中一冊寄贈セラル
- 三月一日 長尾蔵吉佐藤佐市ノ二人入会
- 三月九日 東海武口君郡山ノ中学校奉職赴任ニ付此日送別会ヲ開ケリ、三浦 三上敬 相馬 三上寿 小和田 阿保 木村忠 佐藤勝 古川 石橋 山中 外会員外ニテ五名之ニ加ハリ長栄樓ニ於テ催セリ
- 東海君ヨリ左ノ書籍二十六冊寄贈セラル
- 応用経済緒論 応用経済論 考証経済論 経済研究法 経済学實際
- 實際統計学 統計実習 統計学 論理実習 心理学 (國際論 米國租稅論 為替論 合本) 上古史 中古史 近世史 憲法論 米國憲法 英國憲法史 仏國憲法ノ實際 政体論 政体論備考 国家学

(國際法、行政学合本) 英國行政法 行政学ノ二十五冊 以上専門学
校政治科講義録 大閣軍記朝鮮卷一冊
三月二十五日 大石清見入会セリ

五月十五日 今義勇君 巽軒講話集寄贈
五月二十一日 三上貫一君 入会
七月三十一日午後三時より元ト会員棟方悌二 東海武一 古川寿平ノ三氏ヲ招キ茶話会ヲ開キタリ 会スルモノ木村卯太郎 齋藤徹 齋藤常三 小和田武司 三上寿吉 三上敬三 三上主税 三上貫一 相馬寛 石橋觀二 高山亀代作 三浦武三郎 今義勇 山中ノ十四名 各地ノ談話ヲナシ八時散会セリ

八月九日東海武一君ヨリ左ノ本ヲ寄贈セラル
金香露 転宅叢談 曼の叛乱 川そひ柳 二夫婦 大川物語 新形蒔
繪設讀櫛二冊 慈善 蓮葉娘 椿の花祀 両面鏡ノ十二冊

九月四日 東海武一君より 帝國法典一冊 理学沿革史二冊 日本刑法二冊 治罪法二冊 寄贈セラル

九月十四日 齋藤竹治郎再入会ス
十二月二十二日 山中嵯峨之助君神州元氣一冊寄贈セラル
十二月二十八日 会員山中嵯峨之助氏奈良県ニ行「消」

※ウラ見返しに次の事項を記載。

六十錢 茶話会 六人分
齋徹 齋常二月九日
石橋二月二十日 高山二月二十三日
三浦 釜泡

2・02 明治三十六年記録及会計

【表紙】

明治三十六年／記録及会計／自他集會

【本文】

2・02・01 会費納収表

会費納収表

一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二
十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二
十二ノ二〇	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二
一ノ二十一	二ノ二十四	四ノ七	除名								
十二ノ二十七	一ノ二十一	二ノ二十四	四ノ〇	八ノ二十一	八ノ二十一	十二ノ二十四	十二ノ二十四	十二ノ二十四	十二ノ二十四	十二ノ二十四	十二ノ二十四
三ノ二十一	三ノ二十一	三ノ二十一	五ノ二十三	十二ノ二十二							
二ノ二十七	”	”	”	”	”	”	”	”	”	”	”
四ノ三十日	四ノ三十日	四ノ三十									
二ノ二十四	二ノ二十四	入口									
十二ノ二十一	一ノ二十一	二ノ二十三	三ノ二十一	四ノ二十一	五ノ二十三	六ノ二十五	七ノ二十一	八ノ二十一	九ノ二十一	十二ノ二十一	十二ノ二十一
十二ノ二十一	一ノ二十一	二ノ二十三	三ノ二十一	四ノ二十一	五ノ二十三	六ノ二十三	七ノ二十三	九ノ二十一	九ノ二十三	十ノ二十三	十ノ二十三
一ノ二十一	二ノ二十三	三ノ二十一	四ノ二十一	〇ノ二十三	五ノ二十三	七ノ二十一	九ノ三	九ノ二十一	十ノ二十一	十一ノ二十一	十二ノ二十一
一ノ二十三	二ノ二十四	三ノ三十	四ノ二十二	五ノ二十三	六ノ二十三	七ノ二十一	九ノ二十三	十ノ二十三	十ノ二十二	十一ノ二十二	十二ノ二十四
一ノ二十三	二ノ二十四	退									
一ノ二十三	二ノ二十四	三ノ三十一	四ノ二十二	五ノ二十三	六ノ二十三	七ノ二十一	九ノ二	九ノ二十三	十ノ二十二	十一ノ二十一	十二ノ二十四
一ノ二十三	二ノ二十四	四ノ二十二	四ノ二十二	五ノ二十三	六ノ二十三	七ノ二十三	九ノ二十三	九ノ二十三	十ノ二十二	十一ノ二十一	十二ノ二十四
一ノ十六	一ノ二十三	三ノ三十一	四ノ二十二	五ノ二十三	六ノ二十三	七ノ二十一	九ノ二十三	九ノ二十三	十ノ二十二	十一ノ二十一	十二ノ二十四

- 三浦武二郎
- 高山亀代作
- 小和田武司
- 三上寿吉
- 阿保虎雄
- 今義勇
- 木村卯太郎
- 齋藤徹
- 齋藤常三
- 三上敬三
- 三上主税
- 相馬寛
- 佐藤勝三郎
- 石橋観二
- 木村忠吉
- 長尾蔵吉
- 佐藤佐市
- 大石清見

一ノ二十一 二ノ二十三 三ノ二十一 四ノ二十一 五ノ二十三 六ノ二十五 七ノ二十一 八ノ二十一 九ノ二十一 十ノ二十一 十一ノ二十一 十二ノ二十一 三上貫一
 二ノ六 退 齋藤竹次郎

入会
四ノ二十一

五ノ二十三 六ノ三十日 七ノ二十一 八ノ二十一 九ノ二十一 十ノ二十一 十一ノ二十一 十二ノ二十一 二十一

晴山助六

入会
六ノ十一 七ノ二十一 九ノ二十六 十ノ二十二 十一ノ二十一

坂本元太郎

一 二 三 四 五 六 七 八 九 一〇 一一 一二

入会
六ノ二十三

七ノ二十一 九ノ二十三 九ノ二十三 十ノ二十二 十一ノ二十一 十二ノ二十四

佐藤貞雄

十二ノ二十一

直山秀世

十二ノ二十二

山上勝正

十二ノ二十二

古川守衛

十二ノ二十四

北山駒之助

十二ノ二十四

成田重雄

羽賀未太郎

※入金の日付にそれぞれ「三上」の朱印を捺す。各会員の項の枠外に以下の事項を記載。「三十五年〇八月マテ五十銭／九月ヨリ一月マデ五十銭」(三浦武太郎)。「三十五年四月ヨリ同年七月マテ四十銭」(八十九 二十銭)／外に茶話会」(高山亀代作)。「三十五年九月ヨリ同十二月マテ四十銭」(阿保虎雄)。「三十五年八月ヨリ同十二月マデ五十銭」(今義男)。「三十五年九月ヨリ十二月マテ四十銭」(木村卯太郎)。「三十五年六月ヨリ同十二月マテ七十銭 四月三十日」(齋藤徹)。「三十五年六月ヨリ十二月マデ七十銭 二ノ二十四日」(齋藤常三)。「二月分 十二ノ二十一」(三上敬三)。「十月分 十二ノ二十四」(三上主税)。「二月分 十二ノ二十一」(直山秀世)。

2・02・02 (紀念会参加者名簿)

※一ウと二オの間に挟み込まれた紙有り。以下記

戦事項

十一月二十七日記念会ヲ開ク。会之モノ 相馬
高山 三浦(※以上朱書) 木村卯 今、阿保、
三上、三上 佐藤勝、木村忠吉

2・02・03 収入日計簿

収入日計簿

月日	金額	姓名
一月	二十銭	三上主税
〃	二十銭	三上敬三
〃	二十銭	佐藤佐吉
〃	二十銭	三上寿吉
〃	四十銭	
二月	十銭	斎竹一人
〃	四十銭	三十五年 高山君
〃	四十銭	四月ヨリ七月マテ 和徳四人
〃	九十銭	齋藤常三
〃	九十銭	※外に「外二十銭昨年ノ茶話会費也」ト記す。
〃	四十銭	玉成四人
〃	二十銭	高等二人
〃	九十銭	木村
二月中	三円三十銭	
三月	四十銭	阿保君
三月	三十五年度	
三月	八十銭	今君
一月二十一日	四十銭	和徳四人
〃	二十銭	高等二人
〃	五十銭	玉成五人
〃	一円十銭	
三月二十一日	三十銭	和徳三人
三ノ三十日	四十銭	玉成四人
〃	一円九十銭	
四月	二十銭	小和田 三上寿
〃	六十銭	玉成三人
〃	二十銭	昨年八九分高山氏 和徳四人 外入会金 齋藤徹
四月二十一日	五十銭	
四月四日	一円七十銭 昨年年度 一円三十銭 本年度	
〃	二円五十銭 (※朱筆)	
五月二十三日	二十銭 昨年十一月	高山 相馬
〃	二十銭	
〃	五十銭	玉成五人
〃	三十銭	和徳三人
〃	十銭	晴山入会金
〃	一円三十銭 (※朱筆)	
六月十一日	二十銭	坂本入会金 及会費也
〃	六十銭	玉成五人
〃	十銭	入会金 佐藤貞
〃	二十銭	和徳二人
三十日	二十銭	晴山入会共
〃	一円三十銭	
七月二十一日	二十銭十二	高山君
〃	三十銭	和徳三人
〃	二十銭	晴山君
〃	八十銭	坂本入会 佐藤入
〃	一円六十銭	
八月二十一日	和徳四人 四十銭	
〃	二十銭	三上寿吉
〃	五十銭	三浦昨年度
〃	一円十銭	
九月二日	三十銭	玉成二人 相馬君
〃	四十銭	和徳四人
九月二十一日	四十銭	
〃	一円	玉成ヨリ、内 二十銭入会金 佐藤 坂本ヨリ
〃	二十銭	
〃	四十銭	内二十銭入会
〃	二円三十銭	
十月二十一日	四十銭	和徳四人
〃	六十銭	玉成五人、内入会金 佐藤 長尾及坂本、入会金共
〃	三十銭	
〃	一円三十銭	
十一月二十一日	四十銭	和徳四人
〃	七十銭	玉成六人、坂本一人
〃	一円十銭	
十二月二十一日	四十銭	和徳四人
〃	二十銭	和徳二人、明年ノ部
〃	二十銭	高山
〃	五十銭	三浦
〃	五十銭	今義

” 二十銭 古川 山上
 二十四” 四十銭 三上寿吉
 八十銭 玉成八人

〆 三円二十銭

2・02・04 支払日計簿

2・02・04 支払日計簿
 月日 金額 摘要
 二月二十四日 三円〆五円 国史大系
 二月二十七日 五銭 茶代
 二月二十七日 四十銭 小使へ慰勞
 四月二十一日 三円五十銭 今泉へ
 五月七日 五十五銭 創立紀念会
 六月二十一日 三十五銭 近松へ
 六月三十日 四円二十銭 今泉へ
 七月二十三日 一円五十銭 今泉へ
 ” 二十九日 三十銭 総会へ補助
 九月二十三日 二円八十銭 今泉へ
 十一月四日 二円五十銭 今泉へ
 十二月十三日 二十五銭 近松へ
 十二月二十四日 十五銭 古村へ
 ” 二円〇五銭 今泉へ
 ” 七十銭 今泉へ
 ” 十六銭 半紙代
 〆 五円八十一銭

2・02・05 収入支払大帳
 収入支払大帳
 月 収入高 支出高 残額

2・02・05 収入支払大帳
 月 収入高 支出高 残額
 一 縦越 二円十四 二円十四 二円十四
 二 一円 三円六十四 〇 三円六十四
 三 一円 三円九十四 〇 三円九十四
 四 一円 三円九十四 〇 三円九十四
 五 一円 三円九十四 〇 三円九十四
 六 一円 三円九十四 〇 三円九十四
 七 一円 三円九十四 〇 三円九十四
 八 一円 三円九十四 〇 三円九十四
 九 一円 三円九十四 〇 三円九十四
 十 一円 三円九十四 〇 三円九十四
 十一 一円 三円九十四 〇 三円九十四
 十二 一円 三円九十四 〇 三円九十四
 ※二十銭八明年分(粹外)

2・02・06 購求書籍記入簿
 購求書籍記入簿
 書名 月日 代価
 田毎かゝみ 一月一日 四十五銭

万国興亡史 一円四十銭
 学芸人類談 四十銭
 叢談人類談 四十銭
 浜子 八十銭
 大国民 十二銭
 倫理的宗教論批評集 二月
 即興詩人 上下 一円二十銭
 大教育学 一円
 北白川宮 五十二銭
 支那語助辞用法 七十五銭
 歴史叢書 一円十五銭
 伊太利亞史 一円六十銭
 第一卷 論理学 二円五十銭
 東亞旅行談 一円五十銭
 露西亞史 三十五銭
 天人論 四十五銭
 続々金色夜叉 二冊七十六銭
 聖人力盜賊力 四十五銭
 世界三聖論 十円二十銭
 人類界之現象 五十五銭
 仏国風俗問答 二円十六銭
 小波洋行土産 下上 一円二十銭
 人類界之現象 一円六十銭
 倫理学 五十銭
 芸術篇 三十五銭
 植物之感覺 三十五銭
 動物社会 五十銭
 日本之旗風 十二月 五十銭
 四十五

2,02,07 廻覧ノ部

廻覧ノ部

回数 書名

和徳

高等

中学

入

玉成(九月)田毎か、み

三十七年一月
三十日直出ヨリ

二月三日

七月九日

入

万国興亡史

十一月十七日
二十一日

二月九日

八月一日

入

玉成(十月)二百人 大国民

三十七年一月
二十八日大倉清見

二月九日

八月一日

入

人類談

十一月二十三日

二月九日

八月一日

入

玉成一月 浜子

十一月二十三日

二月九日

八月一日

入

入玉成二月 倫理的宗教論批評集

三月十五日
三十七年八月五日

二月九日

八月一日

入

即興詩人 上

四月五日

二月九日

八月一日

入

入玉成三月 下

十月

二月九日

八月一日

入

人類談

大教育学

八月一日

二月九日

八月一日

入

北白川宮

三月二十四日
三十七年三月十五日

二月九日

八月一日

入

玉成(七月)支那語助辭用法

十月八日
三十七年十月八日

二月九日

八月一日

入

伊太利亞史

三月五日
三十七年三月五日

二月九日

八月一日

入

論理学

三月五日
三十七年三月五日

二月九日

八月一日

入

東亞旅行談

五月二日
三十七年五月二日

二月九日

八月一日

入

露西亞史

五月五日

二月九日

八月一日

入

玉成(六月)天人論

三十七年二月
十七日齋助ヨリ

二月九日

八月一日

入

玉成入ル 5 続々金色夜叉

三月十五日
三十七年三月十五日

二月九日

八月一日

入

玉成(六月)聖人力盜賊力

十月十三日
三十七年十月十三日

二月九日

八月一日

入

玉成(六月)世界三聖論

三月十一日
三十七年三月十一日

二月九日

八月一日

入

玉成(六月)私國風俗問答

三月十一日
三十七年三月十一日

二月九日

八月一日

入

小波洋行土産

八月一日

二月九日

八月一日

入

玉成(九月)人類現象

八月一日

二月九日

八月一日

入

三十七年 10 倫理学

3 新教育論芸術篇

十月二十九日

十月二十九日 三十七年

玉成(七月)3 植物の感覚

相馬ヨリ、
月三十三日

十月二十九日

同人 3 動物社会

今森ヨリ、
月三十三日

十月二十九日

5 日本の旗風

今森ヨリ、
月三十三日

十月二十九日

5 日本の旗風

日齋助、
十二月八日

十月二十九日

※玉成への廻覧日時および各書籍の廻覧日数は枠外に記載。

2,02,08 記事

記事

一月五日 会員山中嵯峨之助氏 奈良県へ赴任セルヲ以テ除名ス

一月二十七日 会員今義勇氏ヨリ日本之旗風三冊ヲ寄贈セララル

二月二日 会員齋藤竹次郎氏 秋田赴任セルヲ以テ除名ス

二月二十七日 午后三時ヨリ創立十五周年紀年会ヲ開リ 来会者 相馬

寛、高山亀代作、三浦武三郎、今義勇 阿保虎雄、佐藤勝三郎、木村卯太

郎、木村忠吉、三上貫一、三上敬三ノ十氏ナリ 茶菓ヲ出シ、午后十一時

散会セリ

三月 石橋君、東京へ行クヲ以テ除名(枠外)

四月十四日 暗山助六氏入会

四月八日 小和田君 青森へ行クヲ以テ除名ス(枠外)

五月一日 坂本元太郎氏入会

七月二十九日 図書館へ貸附ノ件ニ付臨時總會ヲ開ク 午後八時散会セリ

当日左ノ諸氏会セリ 山中嵯峨之助、棟方悌二、齋藤徹、木村卯太郎、

佐藤勝三郎、齋藤常三、三上主税、三上寿吉、相馬寛、三上貫一、三上敬三、

十一名ナリ

廻覧済ノ書籍ハ貸附スルコトニ決定

八月六日 本会図書ノ幾部ヲ図書館ニ貸附シタリ

十一月十四日 図書館ヨリ借入シタルニ付 目錄ヲ調製シ一冊及借用証一
葉ヲ送ラル、

十二月一日 北山駒之助 成田重雄ノ二氏 入会セリ

〃 直山秀世氏 入会セリ

〃 七日 山上勝正 古川守衛二氏 入会セリ

〃 八日 芳賀末次郎氏 入会セリ

【表紙】

明治三十七年／記録及會計／自他楽会

【本文】

2・03・01 会費納収表

会費納収表

十二ノ二十一	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	三浦武三郎
一ノ二十三	二ノ二十二	四ノ二十一	四ノ二十一	五ノ二十三	六ノ二十二	九ノ二十二	九ノ二十二	除ク	、	、	、	、	、	、	、	、	高田龜代作
一ノ二十三	二ノ二十一	三ノ二十二	四ノ二十一	、	、	九ノ二十二	九ノ二十二	九ノ二十二	、	、	、	、	、	、	、	、	山上勝正
一ノ十六	一ノ十六	一ノ十六	一ノ十六	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二	、	、	、	、	、	、	、	、	古川守衛
二入 二ノ二十一	四ノ二十一	六ノ二十二	九ノ二十二	九ノ二十二	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	羽賀末太郎
一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	、	、	、	、	、	小山敏彦
二ノ二十二	二ノ二十二	三ノ二十二	四ノ二十一	五ノ二十三	六ノ二十四	七ノ二十一	九ノ一	九ノ二十四	十ノ二十一	十一ノ二十四	十二ノ二十二	、	、	、	、	、	佐藤武三郎
一ノ二十二	二ノ二十四	三ノ二十二	四ノ二十一	、	、	九ノ一	九ノ一	九ノ二十四	十ノ二十一	十一ノ二十四	十二ノ二十二	、	、	、	、	、	木村忠吉
一ノ二十二	二ノ二十三	三ノ二十二	四ノ二十一	、	、	九ノ一	九ノ一	九ノ二十四	十ノ二十一	十一ノ二十四	十二ノ二十二	、	、	、	、	、	佐藤勝三郎
一ノ二十二	二ノ二十三	三ノ二十三	四ノ二十一	五ノ二十三	六ノ二十四	七ノ二十一	九ノ一	九ノ二十四	十ノ二十一	十一ノ二十四	十二ノ二十二	、	、	、	、	、	長尾蔵吉
一ノ二十二	二ノ二十三	除	、	、	、	七ノ二十一	九ノ一	九ノ二十四	十ノ二十一	十一ノ二十四	十二ノ二十二	、	、	、	、	、	佐藤佐市
十二ノ二十四	二ノ二十二	三ノ二十二	四ノ二十一	、	、	七ノ二十一	九ノ一	九ノ二十四	十ノ二十一	十一ノ二十四	十二ノ二十二	、	、	、	、	、	三上主税
一ノ二十二	二ノ二十三	三ノ二十二	四ノ二十一	五ノ二十三	六ノ二十四	七ノ二十一	九ノ一	九ノ二十四	十ノ二十一	十一ノ二十四	十二ノ二十二	、	、	、	、	、	坂本元太郎
一ノ二十二	二ノ二十三	三ノ二十二	四ノ二十一	五ノ二十三	六ノ二十四	七ノ二十一	九ノ一	九ノ二十四	十ノ二十一	十一ノ二十四	十二ノ二十二	、	、	、	、	、	北山駒之助
一ノ二十二	二ノ二十三	三ノ二十二	四ノ二十一	五ノ二十三	六ノ二十四	七ノ二十一	九ノ一	九ノ二十四	十ノ二十一	十一ノ二十四	十二ノ二十二	、	、	、	、	、	成田重雄
一ノ二十二	二ノ二十四	三ノ二十二	四ノ二十一	、	、	九ノ一	九ノ一	九ノ二十四	十ノ二十一	十一ノ二十四	十二ノ二十二	、	、	、	、	、	佐藤貞雄

二ノ二十四 除

十ノ二千一 十ノ二千一

三ノ二千二 三ノ二千二 四ノ二千六 六ノ二千二 六ノ二千二 十ノ七日 十ノ七 十ノ七 十ノ三千

九ノ二千二 九ノ二千二 一円入 三十八年十二月二十一日

一 二ノ二千四 三ノ二千三 四ノ千〇六 六ノ二千二 六ノ二千二 十七 十ノ七 十ノ七 十ノ七 〇ノ十

一ノ二千一 二ノ二千一 三ノ二千二 四ノ二千六 五ノ二千三 六ノ二千一 七ノ二千一 九ノ二二一 十ノ二二一 十一ノ二二一 十二ノ二二一

十二ノ五 十二ノ五 十二ノ五 十二ノ五 十二ノ五 十二ノ五 十二ノ五 十二ノ五 十二ノ五 十二ノ五

十三ノ二千一 二ノ二千一 三ノ二千二 四ノ二千二 五ノ二千三 六ノ二千一 七ノ二千一 九ノ二二一 十ノ二二一 十一ノ二二一 十二ノ二二一

一ノ二千一 二ノ二千一 三ノ二千二 四ノ二千二 五ノ二千三 六ノ二千一 七ノ二千一 九ノ二二一 十ノ二二一 十一ノ二二一 十二ノ二二一

一ノ二千一 二ノ二千一 三ノ二千二 四ノ二千二 五ノ二千三 六ノ二千一 七ノ二千一 九ノ二二一 十ノ二二一 十一ノ二二一 十二ノ二二一

十二ノ二千一 一ノ二千一 二ノ二千一 三ノ二千二 四ノ二千二 五ノ二千三 六ノ二千一 七ノ二千一 九ノ二二一 十ノ二二一 十一ノ二二一 十二ノ二二一

一ノ二千一 一ノ二千一 二ノ二千一 三ノ二千二 四ノ二千二 五ノ二千三 六ノ二千一 七ノ二千一 九ノ二二一 十ノ二二一 十一ノ二二一 十二ノ二二一

一ノ二千一 一ノ二千一 二ノ二千一 三ノ二千二 四ノ二千二 五ノ二千三 六ノ二千一 七ノ二千一 九ノ二二一 十ノ二二一 十一ノ二二一 十二ノ二二一

高谷徳五郎

今義勇

三上寿吉

阿保虎男

乳井傳一

相馬寛

齋藤常三

直山秀世

齋藤助六

三上貫一

三上敬三

木村卯太郎

齋藤徹

大石清見

※入金の日付の上にそれぞれ「三上」の朱印を捺す。行を空けることにより区切られた会員の四つのままとまりについて、それぞれ枠外(下)に順に「第一部」「第二部」「第三部」「第四部」と墨書。各会員の項の枠外(上)に以下の事項を記す。「三十六年二月ヨリ六月マデ 五〇」「三浦武三郎」。「三十六年四ヨリ八マテ 五〇/九月ヨリ」(高山亀代作)。「十二」(羽賀末太郎)。「十一」(坂本元太郎)。「十」(今義勇)。「三十六年一月ヨリ四月マテ 四十」(羽賀末太郎)。「十一」(阿保虎男)。「三十六年三月ヨリ七月マテ 五十」(齋藤常三)。「三十六年七月分 七十」(木村卯太郎)。「七」(齋藤徹)。

2・03・02 収入日計簿

収入日計簿

月日 金額 姓名

一月十六日 五十銭 羽賀

一月二十一日 五十銭 和徳五人

一月二十二日 一円 玉成九人

一月二十五日 五十銭 山下古川

一月二十七日 一円 齋藤常

〆三円七十銭 木村卯太郎

二月一日 四十銭 阿保君

二月二十二日 五十銭 和徳五人

二月二十三日 二十銭 古川君

二月二十四日 七十銭 山上小山君

二月二十四日 四十銭 高谷乳井

〆二円三十銭 佐藤勝貞雄

三月二十二日 五十銭 三上寿吉

〆二円 乳井

〆二円 和徳五人

〆二円 古川

〆二円 玉成八人

四月二十一日 二十銭 古川小山

〆二円 七十銭 玉成七人

〆二円 四十銭 和徳四人

〆二円 二十銭 三上山

〆二円 十銭 乳井

〆二円 十銭 相馬

〆二円 五十銭 齋藤常三

〆二円 五十銭 阿保

五月二十一日 五十銭 和徳五人

五月二十三日 八十銭 玉成八人

〆一円五十銭 山上古川

六月二十一日 五十銭 和徳五人

六月二十三日 三十銭 朝陽三人

六月二十四日 四十銭 高等二人

〆二円 八十銭 玉成七人

〆二円 八十銭 人坂本

七月二十一日 四十銭 和徳四人

〆一円八十銭 玉成七人

〆一円八十銭 本二月分

〆一円八十銭 齋藤徹

九月一日 二十銭 三上坂本

〆一円八十銭 相馬

〆一円八十銭 玉成五人

〆一円八十銭 和徳四人

〆一円八十銭 阿保君

〆一円八十銭 朝陽三人

〆一円八十銭 玉成八人

〆三円五十銭 高等二人

〆三円五十銭 和徳四人

〆三円五十銭 今義勇

〆三円五十銭 玉成八人

〆三円五十銭 高等二人

〆三円五十銭 和徳四人

〆三円五十銭 今泉

十一月二十四日 一円 三浦高山

〆二円四十銭 齋藤常三

〆二円四十銭 和徳四人

〆二円四十銭 高

〆二円四十銭 芳賀

〆二円四十銭 玉成八人

〆二円四十銭 佐藤

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

〆二円四十銭 今泉

二十銭 古村慰勞

2・03・04 収入支払大帳

月	収入高	支払高	残額
毎月収	九銭	毎月支	
入高	九銭	払高	
繰越九銭	九銭	九銭	
一	三三銭	三三銭	三三銭
二	三三銭	三三銭	三三銭
三	三三銭	三三銭	三三銭
四	三三銭	三三銭	三三銭
五	三三銭	三三銭	三三銭
六	三三銭	三三銭	三三銭
七	三三銭	三三銭	三三銭
八	三三銭	三三銭	三三銭
九	三三銭	三三銭	三三銭
十	三三銭	三三銭	三三銭
十一	三三銭	三三銭	三三銭
十二	三三銭	三三銭	三三銭

2・03・05 購求書籍記入簿

書名 月日 代価
 文学研究法 一月 六十五銭

書名	月日	代価	果物の話	動物の共棲	植物社会	日本人種新論	思出の記	二人孤児	鐘樓守	西藏旅行記上	戦時大観	西藏旅行記下	武侠の日本	英国史	精力主義	マカロフ提督	巴黎の秘密	ゾルテル	日本帝国海上権力史講義	日本上古史評論	国文論纂	統大国民	売国奴	武俠艦隊	新造軍艦	近松門左エ門	女夫波上下	塔中の怪
			三十五銭	三十五銭	三十五銭	六十銭	五十八銭	六十八銭	二円	九十五銭	五十四銭	九十五銭	四十銭	一円三十三銭	四十八銭	二十七銭	四十五銭	五十四銭	二円	二十銭	二円四十銭	七十二銭	七十二銭	二十七銭	二十七銭	七十銭	一円〇八銭	二十三銭
			海底軍艦	沙翁物語集	運命観	オルレアンの少女	新曲浦嶋	社会学綱領	海戦史																			
			十二月	十二月	十二月	十二月	十二月	十二月	十二月																			
			二十七銭	六十三銭	三十二銭	三十六銭	七十七銭	六十銭	三十二銭																			

2・03・06 廻覧ノ部

廻覧ノ部

玉成 書名

動物の共棲

果物の話

文学研究法

植物社会

日本人種新論

思出之記

二人孤児

鐘樓守

西藏旅行記上

戦時大観

西蔵旅行記下

武俠ノ日本

英国史

精力主義

マカロフ提督

巴黎の秘密

ズルテル

日本帝國海上

俄力史蹟

売国奴

統大国民

日本上古史評論

国文論纂

武俠艦隊

和徳

直山ヨリ

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

六月十日

高等

中学

入

2・03・07 記事

記事

新造軍艦

近松門左エ門

女夫波上下

塔中の怪

海底軍艦

運命観

沙翁物語集

オルレアンの少女

新曲浦島

社会学綱領

海戦史

小山敏彦高谷徳五郎ノ二氏入会セリ

乳井俣一氏入会セリ

左ノ十一名ナリ

木村卯太郎

齋藤助六

齋藤常三

相馬寛

齋藤助六

三上主税

佐藤勝三郎

佐藤佐一

成田重雄

佐藤貞雄

三上敬三

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

十二月七日

三月十二日 本会創立員東海武一氏去九日死去セシニヨリ香花料一円ヲ贈
リ会員亦会葬セリ

三月二十八日 高谷徳五郎氏上京ニ付除籍ス

七月二十五日 三上貫一氏西郡へ転任ニ付除籍ス

八月十五日 午后一時ヨリ茶話会ヲ開キ午后七時半閉会セリ 来会左ノ通
リ

山中嵯峨之助 木村卯太郎 三浦武三郎 高山亀代作 棟方悌二 斎

藤常三 小和田武司 三上主税 相馬寛 三上寿吉 三上敬三 ノ

十一名

九月一日 山上勝正氏西郡へ転任ニ付除籍ス

十一月二十三日 私立図書館ニ五十六冊貸与セリ

十一月三十日 私立図書館ヨリ書籍借用証一綴来レリ

十二月十五日 佐藤武三郎氏入会セリ

【表紙】

明治三十八年／記録及會計／自他案会

【本文】

2.04.01 会費納収表

会費納収表

前納	二ノ八日	三ノ二十九	七ノ二十八	七ノ二十八	七ノ二十八	七ノ二十八	九ノ六	九ノ二十七	十ノ二十四	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二
九ノ二十一	九ノ二十一	九ノ二十一	九ノ二十一	九ノ二十一	九ノ二十一	九ノ二十一	九ノ二十一	九ノ二十一	九ノ二十一	九ノ二十一	九ノ二十一	九ノ二十一
十二ノ二十七	十二ノ二十七	十二ノ二十七	十二ノ二十七	十二ノ二十七	十二ノ二十七	十二ノ二十七	十二ノ二十七	十二ノ二十七	十二ノ二十七	十二ノ二十七	十二ノ二十七	十二ノ二十七
一ノ二十三	二ノ二十八	三ノ二十二	四ノ二十一	五ノ二十三	六ノ二十一	七ノ二十二	八ノ二十一	九ノ二十一	十ノ二十一	十一ノ二十一	十二ノ二十一	十三ノ二十一
一ノ二十四	二ノ二十五	三ノ二十二	四ノ二十二	五ノ二十六	六ノ二十二	七ノ二十四	九ノ六	九ノ二十七	十ノ二十四	十二ノ二十二	十二ノ二十二	十二ノ二十二
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

三浦武三郎
高山亀代作
古川守防衛
小山敏彦
芳賀末太郎
佐藤武三郎
榎方悌二

木村忠吉
佐藤勝三郎
長尾蔵吉
三上主税
北山駒之助
成田重雄
佐藤貞雄
岩村三千代
境新太郎
高屋徳五郎

一ノ二十三	二ノ二十二	三ノ二十二	五ノ二十三	五ノ二十三	七ノ十四	七ノ十四	九ノ二十二	九ノ二十二	十二ノ二十四	十二ノ二十四	十二ノ十七	今義勇
一ノ二十三	三ノ二十二	五ノ二十三	五ノ二十三	七ノ十四	七ノ十四	九ノ二十二	九ノ二十二	十二ノ二十四	十二ノ二十四	十二ノ二十七	三上寿吉	
一ノ二十三	三ノ二十二	五ノ二十三	五ノ二十三	七ノ十四	七ノ十四	九ノ二十二	九ノ二十二	十二ノ二十四	十二ノ二十四	十二ノ二十七	阿保虎男	
一ノ二十三	三ノ二十二	五ノ二十三	五ノ二十三	七ノ十四	七ノ十四	九ノ二十二	九ノ二十二	十二ノ二十四	十二ノ二十四	十二ノ二十七	乳井傳一	
一ノ二十三	三ノ二十二	五ノ二十三	五ノ二十三	七ノ十四	七ノ十四	九ノ二十二	九ノ二十二	十二ノ二十四	十二ノ二十四	十二ノ二十七	和島茂三	
一ノ二十二	二ノ二十一	三ノ二十	四ノ二十一	五ノ二十三	六ノ二十一	七ノ二十二	八ノ二十一	九ノ二十一	十ノ二十一	十一ノ二十二	十二ノ二十一	相馬寛
四ノ二十六	四ノ二十六	四ノ二十六	七ノ二十六	七ノ二十六	七ノ二十六	七ノ二十六	七ノ二十六	六ノ二十三	〃	〃	〃	齋藤常三
一ノ二十一	二ノ二十	三ノ二十	四ノ二十一	五ノ二十三	六ノ二十一	七ノ二十二	八ノ二十二	九ノ二十一	十ノ二十一	十一ノ二十二	十二ノ二十一	直山秀世
一ノ二十一	二ノ二十一	三ノ二十	四ノ二十一	五ノ二十三	六ノ二十一	七ノ二十二	八ノ二十一	九ノ二十一	十ノ二十一	十一ノ二十二	十二ノ二十一	齋藤助六
一ノ二十一	二ノ二十一	三ノ二十	四ノ二十一	五ノ二十一	六ノ二十一	七ノ二十二	八ノ二十一	九ノ二十一	十ノ二十一	十一ノ二十一	十二ノ二十一	三上敬三
二ノ十一	二ノ十一											木村卯太郎
												齋藤徹
												大石潜見
一ノ二十二	一ノ二十一	三ノ二十	四ノ二十一	五ノ二十三	六ノ二十一	七ノ二十二	九ノ一	九ノ二十一	十ノ二十一	十一ノ二十一	十二ノ二十一	齋藤勝次郎
												加藤友太郎
												下沢瑞世
												岩淵有家
												佐藤佐市

※入金の日付の上にそれぞれ「三上」の朱印を捺す。各会員の項の枠外に以下の事項を記載する。「三十六年七月ヨリ三十七年四月マテ一円」(三浦武三郎)。「三十七年二月ヨリ六月マテ五十銭 七月ヨリ十二月」(高山龟代作)。「十二」(古川守衛)。「三十七年十月ヨリ十二月マテ九ノ一」(芳賀末太郎)。「六月入会」(岩村三千世)。「同上」(境新太郎)。「九月入会」(高屋徳五郎)。「三十七年三月ヨリ十二月マテ一円」(今義勇)。「十一」「十二」(三上寿吉)。「三十七年三月ヨリ十二月マテ一円」(阿保虎男)。「十一」「十二」「十三」(乳井傳一)。「二十九銭昨年分」(木村卯太郎)。「六月入会」(加藤友太郎)。「九月入会」(下沢瑞世)。「九月入会」(岩淵有家)。

2・04・02 収入日計簿

収入日計簿

月日	金額	姓名
一月二十一日	五十銭	和徳五人
一月二十三日	六十銭 <small>内昨年四十銭</small>	高等二人
〃	二十銭 <small>内昨年十銭</small>	吉川
二十四日	八十銭	玉成八人
〃	二円十銭	
二月八日	十銭	佐武氏
二月十一日	一円十銭 <small>内九十銭昨年分</small>	木村氏
二月二十一日	五十銭	和徳五人
二月二十五日	八十銭	玉成八人
〃二十八日	十銭	吉川氏
〃	二円六十銭	
三月二十日	五十銭	和徳五人
〃二十二日	五十銭十銭	高等三人 吉川一人
〃二十九日	十銭	佐藤君
〃二十二日	八十銭	玉成八人
〃	二円	
四月一日	一円 <small>三十六年七月ヨリ三十八年四月マテ</small>	三浦君
二十一日	十銭五十銭	古川 和徳五人
二十二日	八十銭	玉成八人
二十六日	四十銭	斎藤四ヶ月
〃	二円八十銭	
五月二十三日	六十銭五十銭	高等三人二ヶ月分 和徳五人
五月二十三日	十銭	古川

二十六日	八十銭	玉成八人
〃	二円	
六月二十日	十銭五十銭	古川和徳五人
〃二十二日	一円	玉成十人
六月二十四日	十銭	加藤一人
〃	一円七十銭	
七月十四日	六十銭	高等三人二ヶ月分 和徳五人
七月二十二日	五十銭	和徳五人 古川
〃二十四日	一円	玉成十人
〃二十六日	五十銭	斎常
〃二十八日	五十銭	棟方
〃	三円二十銭	
八月二十一日	四十銭	和四人 古川加藤
〃	五十銭	高山
八月二十四日	十銭	加藤
〃	一円二十銭	
九月一日	十銭	斎勝
〃六日	一円	玉成十人
〃二十一日	一円 <small>前年度三ヶ月分二十八</small>	芳賀
〃	十銭	古川氏
二十二日	七十銭	和徳七人
二十七日	六十銭	高等三人 二ヶ月分
〃	一円二十銭	玉成十一人 外口〇ノ十
〃	四円七十銭	
十月二十一日	六十銭	和徳六人 古川
二十三日	十銭	佐藤佐市
二十四日	一円	玉成十人

月日	金額	摘要
十一月二十一日	一円八十銭	和徳七人
〃	七十銭	古川氏
〃二十二日	一円	玉成十人
〃二十四日	六十銭	高等三人
〃	二円四十銭	
十二月二十一日	七十銭	和徳七人
〃	十銭	古川氏
〃	一円 昨年分	阿保氏
〃	一円 昨年分	今氏
十二月二十二日	一円	玉成十人
十二月二十七日	三十銭	高等三人
〃	一円 内六十銭 昨年分	高山氏
〃	五十銭	
2・04・03	支払日計簿	
支払日計簿	金額	摘要
四月二十九日	五円四十一銭五厘	今泉へ
六月十七日	五十四銭	近松へ
七月二十二日	八円	今泉へ
七月二十四日	一円四十一銭	近松へ
十月五日	六円四十四銭	今泉へ
十二月二十二日	五円三十八日	今泉へ
十二月二十三日	一円二十五銭	近松へ
十二月二十七日	三十銭	書籍調 菓子代
〃	三十銭	小使慰勞

2,04,04 収入支払大帳

収入支払大帳

月	収入高	支払高	残高
繰越	二十六銭		二十六銭
一月	二円十銭		四円
二月	六円十銭		四円
三月	六円		九十六銭
四月	八円十銭		九十六銭
五月	二円		九十六銭
六月	七円十銭		九十六銭
七月	二円十銭		九十六銭
八月	二円十銭		九十六銭
九月	四円十銭		九十六銭
十月	八円十銭		九十六銭
十一月	二円十銭		九十六銭
十二月	二円十銭		九十六銭
入高	総高	毎月支	総高

2,04,05 購求書籍記入簿

書目	月日	代価
大隈伯時局談	四月	三十銭
をとこ気	四月	五十八銭五厘
相思怨	〃	六十八銭
自然美論	〃	八十五銭

書目	月日	代価	備考
歐洲近世史	〃	二円五十銭	二七八年海戦史
武士道叢書上	〃	五十銭	九死冒險奇旅行
太郎ハ如何ニシテ教育スベキカ	五月	五十四銭	進化論講話
やみのちから	六月	三十二銭	沙翁全集一
万国最近史上	〃	一円三十銭	露子夫人
蕉風	〃	一円三十五銭	赫映姫
犯罪論及女性犯人	六月	一円三十五銭	吾輩ハ猫デアル
考古学研究法	〃	一円	教師論
我が子の悪徳	〃	五十七銭	大日本建國史
当世ハイカラ競	〃	六十三銭	〃
人乃兄	〃	四十銭	〃
武士道叢書中	〃	五十銭	〃
恋か情か	〃	二十七銭	〃
我子ノ美德	七月	六十三銭	〃
金色夜叉脚本	〃	二十八銭	〃
風流線	〃	五十四銭	〃
海賊	五月	六十五銭	〃
目黒巷談	七月	二十五銭	〃
家庭の頼山陽	〃	一円五十八銭	〃
万国最近史中	九月	一円五十銭	〃
統風流線	〃	五十四銭	〃
二筋道	〃	五十四銭	〃
二七八年田清	〃	一円七十銭	〃
海戦史上	〃	六十五銭	〃
海国日本	〃	六十五銭	〃
台湾統治志	〃	六十五銭	〃
日本山水論	十月	一円三十銭	〃

廻覧ノ部

書名

和徳

高等

中学

入

5 大隈伯時局談

相馬ヨリ五月二十四日

六月二十七

日吉川ヨリ六月二十八

入

5 をとこ気

日吉川ヨリ五月二十四日

六月二十三日

日吉川

入

5 相田怨

齋助ヨリ木口除 四月十七日

五月二十日

六月十六日

入

5 自然美論

齋助ヨリ木口除 四月十七日

五月二十日

六月十六日

入

10 歐洲近世史

六月三十日

十一月

五月五日

入

10 武士道叢書

下沢ヨリ

六月十六日

佐藤ヨリ

入

(5) 太郎八如何ニシテ教育スベキカ

五月五日

六月十五日

山口ヨリ

入

5 やみのちから

直山ヨリ

十月二日

高山ヨリ

入

10 万国最近史上

下沢ヨリ

十一月

十一月二十八

入

蕉風

十一月二十九

十一月

日吉川

入

10 考古学研究法

日吉川

十一月

日吉川

入

10 犯罪論女性犯人

日吉川

十一月

日吉川

入

5 我が子ノ悪徳

日吉川

十一月

日吉川

入

5 当世ハイカラ鏡

日吉川

十一月

日吉川

入

5 人の兄

日吉川

十一月

日吉川

入

5 恋か情か

日吉川

十一月

日吉川

入

10 武士道叢書中

日吉川

十一月

日吉川

入

3 金色夜叉脚本

日吉川

十一月

日吉川

入

5 我子の美徳

日吉川

十一月

日吉川

入

5 風流線

日吉川

十一月

日吉川

入

5 海賊

日吉川

十一月

日吉川

入

3 日黒巷談

日吉川

十一月

日吉川

入

10 家庭の頼山陽

日吉川

十一月

日吉川

入

10 万国最近史中

齋助二 二月二十八日

三月九

入

5 統風流線

月口日 九月十六日

三月三日

入

5 二筋道

日相馬ヨリ 十月二日

十一月十九

入

27七八年海戦史上

日吉川

二月八日

入

台湾統治志

齋助ヨリ 二月二日

三月六日

入

日本山水論

日吉川

十月三日

入

27七八年海戦史下

日吉川

十月二十三

入

九死一生冒険奇旅行

日吉川

十月二十三

入

進化論講話

日吉川

十月二十三

入

沙翁全集(二)

日吉川

五月

入

赫映姫

日吉川

五月

入

吾輩ハ猫デアル

日吉川

五月

入

教師論

日吉川

五月

入

大日本建國史

日吉川

五月

入

露子夫人

日吉川

五月

入

※冒頭枠外(上)に「玉成」と記す。各書名の枠外(上)に以下の事項を記載する。「四月一日/入五月二十日」(大隈伯時局談)。「四月十二日/入五月二十二日」(をとこ気)。「四月十二日/入九月十五日」(自然美論)。「四月二十日/入五月二十日」(歐洲近世史)。「十一月十三日/入二月八日」(武士道叢書)。「六月十日/入八月三十日」(やみのちから)。「六月十日/三九ノ九月十五日」(万国最近史上)。「六月二日/入九月二五日」(蕉風)。「七ノ十月六日」(考古学研究法)。「七ノ十二月十六日入」(犯罪論女性犯人)。「二月二十四日/二月二十日」(我が子ノ悪徳)。「二月二十四日/二月二十五日」(人の兄)。「八月二十日/入」(恋か情か)。「三月十日/三十九年七月」(武士道叢書中)。「七月二十六日/十月二十日」(金色夜叉脚本)。

「七月二十六日／十月二十一日」(風流線)。「五月十八日／七月二十四日」(海賊)。「七月三十一日／十月二十六日」(目黒巻談)。

十二月二十七日

此ノ日午後一時ヨリ書籍調ヲナセルニ棟方高山、三上寿吉、下沢、直山、齋藤勝次郎、岩淵、乳井、和島、三上敬三ノ十名来会 午后五時散会セリ

2・04・07 記事

記事

一月二十日

齋藤勝次郎氏入会セリ

三月二十日

和嶋茂三氏入会セリ

四月一日

棟方悌二入会セリ

六月十日

岩淵三千世境新太郎ノ二氏入会セリ

六月二十二日

加藤友太郎氏入会セリ

八月四日

高屋徳五郎氏再入会セリ

九月五日

齋藤助六氏黒石へ転住ニ就キ除籍ス

下沢瑞世氏入会セリ

岩淵有家氏入会セリ

十月二十三日

佐藤佐市氏再入会セリ

十一月四日

北山駒之助氏小樽へ転任ニツキ除籍ス

五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十三	十ノ二十三	十ノ二十三	十ノ二十三	十ノ二十三	十ノ二十三	十二ノ二十六	十二ノ二十六	十二ノ二十六	十二ノ二十六	十二ノ二十六	今義勇
五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	三上寿吉
五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	阿保虎男
五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	乳井傳一
五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十二	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	五ノ二十三	和島茂三
五ノ二十二	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	相馬寛
五ノ二十二	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	直山秀世
五ノ二十二	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	齋藤常三
五ノ二十二	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	齋藤勝次郎
五ノ二十二	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	下沢瑞世
五ノ二十二	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	岩淵有家
五ノ二十二	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	佐藤佐市
五ノ二十二	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	五ノ二十一	木村卯太郎

四十一年二月五十銭

除籍

※入金の日付にそれぞれ「三上」の朱印を捺す。各会員の項の枠外に以下の事項を記載。「三十七年五月ヨリ三十八年七月マテ一円五十銭」(三浦武三郎)。

「三十八年五六七八九十十一十二」(高山亀代作)。「四十銭昨年度」(棟方悌二)。「39.12.21 / 三十八年十二月マデ一円二十銭」(今義勇)。「39.12.11 / 三十八年十二月マデ一円二十銭」(阿保虎男)。

2,05,02 収入日計簿

収入日計簿

月日	金額	姓名	月日	金額	姓名
一月二十二日	七十銭	和徳七人	六月二十一日	五十銭	和徳五人
〃	十銭	古川君	〃二十二日	六十銭内三十銭	齋常
一月二十四日	一円	玉成十人	〃	一円	玉成十人
〃	一円八十銭		七月二十一日	七十銭	和徳七人分
二月二十一日	七十銭十銭	和徳七人古川	七月二十七日	九十銭	玉成九人
〃	六十銭内五十銭	芳賀氏	〃	一円六十銭	
〃二十二日	一円	玉成十人	八月三日	五十銭内四十銭	高山
三月二十一日	八十銭	和徳七人古川氏	〃二十一日	五十銭	和徳五人
三月三十日	一円	玉成十人	九月二十一日	五十銭	和徳五人
〃	一円八十銭		〃二十五日	一円六十銭	玉成八人
四月二日	五十銭内四十銭	棟方	〃	二円十銭	玉成八人
四月五日	二十銭内五六月	高山	十月二十二日	五十銭	和徳五人
四月十九日	七十銭内古川	和徳六人	二十三日	一円五十銭	高等三人
四月二十三日	一円五十銭内三十八年七月マテ	三浦氏	〃	三十銭	佐勝君
四月三十日	一円	玉成十人	十月二十七日	六十銭	玉成六人
〃	三円九十銭		十一月二十二日	五十銭	和徳五人
五月五日	二十銭内三十八年	高山	二十四日	十銭	佐藤君
五月二十一日	六十銭	和徳六人	〃	四十銭	玉成四人
〃二十二日	一円五十銭	高等三人	二十七日	二十銭	高山氏
〃	二十銭	岩淵氏二ヶ月分	〃	一円二十銭	高山氏
二十五日	一円	玉成十人	十二月十二日	二十銭	高山氏
〃	三円五十銭		〃二十一日	五十銭	和徳五人
			〃	七十銭	岩淵君
			〃	一円二十銭	阿保君

2,05,03 支払日計簿

月日	金額	摘要
一月十七日	二円七十銭	今泉へ
四月十一日	六円七十銭	今泉へ
五月二十四日	四円九十二銭	今泉へ
六月一日	六十銭	今泉へ
六月二十七日	一円三十銭	近松へ
九月二十六日	三円七十銭五厘	今泉へ
十月二十三日	二円三十銭	今泉へ
〃二十七日	五十五銭	近松へ
十一月八日	三円五銭	今泉へ
十二月二十二日	二円二十五銭	近松へ
十二月二十六日	一円六十六銭五厘	今泉へ
〃	四十銭	小使へ慰勞
〃	五十銭	總會へ菓子代

2・05・04 収入支払大帳

収入支払大帳

月	収入高	支払高	残高
毎月収	総高	毎月支	総高
入高	二円七十二	払高	二円七十二
繰越	二円七十二		
一	八十一銭	四円五十二	二円
二	四十二銭	六円九十二	二円
三	八十銭	八円七十二	〇
四	九十銭	十二円六十二	六円二
五	三十銭	十六円十二	九円
六	二十銭	十八円二十二	九十二銭
七	六十銭	十九円八十二	九十二銭
八	一円	二十円八十二	〇
九	十銭	二十二円	三円七十九
十	九十銭	二十五円	三円七十九
十一	二十銭	二十七円	三円
十二	六十銭	三十三円	〇五銭
	五十銭	三十四円	〇五銭

2・05・05 購求書籍記入簿

購求書籍記入簿

書目	月日	代価
二十七八年海戦史別巻	一月	一円七十銭
沙翁全集(二)	"	八十銭
人乃兄後篇	"	五十銭

噫無情	"	六十五銭	理想之人	同	六十五銭
二筋道後編	二月	五十四銭	社会心理学	十一月	八十五銭
男女ト天才	"	六十五銭	二十世紀は児童の世界	"	七十五銭
日本朱子学派ノ哲学	"	一円五十銭	日露戦役録	十二月	
沙翁全集(二三)	四月	八十銭			
世界女性史	"	五十四銭			
日本中世史	五月	六十銭			
噫無情后	五月	六十銭			
肉弾	"	七十銭			
プラトン	六月	七十銭			
麗子夫人前後	六月	一円〇八銭			
進化と人生	"	六十銭			
沙翁全集(四)	"	八十五銭			
俗諺論	"	九十銭			
沙翁全集(四)〔消〕	六月〔消〕				
進歩と人生〔消〕					
ナポレオンが母と家庭	七月	四十五銭			
旅順籠城実談	七月	四十八銭			
祖国	九月	五十八銭			
基督教世界観	九月	一円三十銭			
万国最近史下	二月	一円七十銭			
舌筆録	九月	八十五銭			
耶蘇基督	"	一円三十銭			
怨	八月	五十八銭			
唾玉集	十月	九十銭			
空前絶後之疑獄	同	五十五銭			

廻覧ノ部

玉成

書名

和徳

高等

中学

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

万国最近史下

舌筆録

耶穌基督

睡玉集

空前絶後之疑獄

理想之人

社会心理学

二十世紀社会

兒童の世界

日露戦役録

記事

2・05・07 記事

一月二十九日

一月三十日

三月三十日

四月二日

四月十九日

六月二十二日

七月二十五日

十月十日

十一月一日

十二月二十六日

店ヨリ葡萄酒四本寄送セラル

左ノ會員集セリ

佐藤勝三郎

棟方悌二

高山亀代作

今義勇

三上寿吉

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

二月十九日

勝次郎 直山秀世、下沢瑞世、相馬寛、三上敬三、

計十一名

午〇〇七時散会セリ

十二月二十八日 木村忠吉氏除籍ス

※ウラ見返しに以下の事項を記載。

二月十五日 / 田八十銭 田中ノ

九月二十二日 / 入主田田中ノ (五甲七十五銭 中ノ内) / 十二月七日

一円〇〇 / 十二月二十六日二十五銭 齋勝

入二十銭 三上 男女ト天才

入二十銭 三上 ”

入二十銭 三上 ”

入五銭 ”

2・06 明治四十年記録及会計

【表紙】

明治四十年／記録及会計／自他楽会

【本文】

2・06・01 会費納収表

※罫紙二丁半に記載。冒頭から佐藤武三郎までが一丁オモテ、木村忠吉から荒谷元一までが一丁ウラ、今義勇から齋藤勝次郎までが一丁オモテ（奈良岡清のあとに一行空ける）、下沢瑞世から外崎日出城までが一丁ウラ、中山敏彦以下が二丁オモテに、それぞれ記載されている。

会費納収表

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二		
十二ノ二十六	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	三浦武三郎	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	高山龜代作	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	芳賀末次郎	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	棟方悌二	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	佐藤武三郎	
二ノ二十五(通)	一	一	一	一	一	一	一	一	入				
一ノ二十二	二ノ二十五	四ノ二十七	四ノ二十七	五ノ二十二	六ノ二十一	八ノ二十二	九ノ四	十ノ二	十ノ二十四	十二ノ二	一	木村忠吉	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	佐藤勝三郎	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	長尾蔵吉	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	佐藤貞雄	
〃	〃	〃	〃	〃	六ノ二十一	〃	〃	〃	〃	十ノ二十四	十二ノ二	一	荒谷元一
一ノ二十二	三ノ二十一	〃	五ノ二十三	五ノ二十三	六ノ二十二	八ノ六	九ノ二十五	九ノ二十五	十ノ二十六	十二ノ二十二	十二ノ二十一	一	今義勇
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	三上寿吉
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	阿保虎男
一ノ二十一	三ノ二十一	〃	五ノ二十三	五ノ二十三	六ノ二十二	八ノ六	九ノ二十五	九ノ二十五	十ノ二十六	十二ノ二十二	十二ノ二十一	一	乳井俣一

2・06・02 収入日計簿

収入日計簿

金額

月日

金額

姓名

一月二十二日 五十銭

和徳五人

二十二日 六十銭
内三十
銭昨年

高等三人

〃 三十銭

玉成三人

二十七日

十銭

岩淵氏

〃 一円五十銭

和徳五人

二月二十一日

五十銭

和徳五人

〃 十銭

岩淵氏

二十五日

三十銭

玉成三人

〃 九十銭

高等四人
二ヶ月分

三月二十一日

八十銭

和徳五人

〃 五十銭

和徳五人

〃 一円三十銭

下沢氏

四月八日

十銭

和徳四人

〃 四十銭

四十銭

和徳四人

〃 六十銭

六十銭

玉成二ヶ月分

〃 一円十銭

一円十銭

和徳四人

五月二十一日

四十銭

和徳四人

〃 三十銭

三十銭

玉成三人

〃 八十銭

八十銭

高等四人
二ヶ月分

〃 一円五十銭

一円五十銭

玉成四人

〃 四十銭

四十銭

和徳五人

〃 五十銭

五十銭

高等四人

〃 四十銭

四十銭

高等四人

〃 一円三十銭

七月二十二日

五十銭

和徳五人

〃 四十銭

四十銭

玉成四人

〃 九十銭

九十銭

玉成四人

〃 四十銭

四十銭

高等四人

〃 二十銭

二十銭
昨年度

高山氏

〃 五十銭

五十銭

和徳三人

〃 一円二十銭

一円二十銭

和徳三人

〃 四十銭

四十銭

玉成四人

〃 六十銭

六十銭

和徳六人

〃 八十銭

八十銭
二ヶ月分

高等四人

〃 一円八十銭

一円八十銭

玉成四人

〃 四十銭

四十銭

玉成四人

〃 五十銭

五十銭

和徳六人

〃 三十銭

三十銭

玉成三人

〃 五十銭

五十銭

高等五人

〃 一円八十銭

一円八十銭

和徳六人

〃 五十銭

五十銭

高等五人

〃 一円十銭

一円十銭

玉成三人

〃 三十銭

三十銭

玉成三人

〃 六十銭

六十銭

和徳六人

〃 五十銭

五十銭

高等五人

〃 一円一ヨリ九マテ

一円一ヨリ九マテ
昨年

東方君

〃 一円五十銭

一円五十銭
前年分

三浦

〃 五十銭

五十銭

高山

〃 五十銭

五十銭

高山

〃 三十銭

〃 四円七十銭

玉成三人

〃 三十銭

〃 四円七十銭

〃 三十銭

〃 四円七十銭

〃 三十銭

〃 四円七十銭

〃 三十銭

〃 四円七十銭

〃 三十銭

〃 四円七十銭

〃 三十銭

〃 四円七十銭

〃 三十銭

〃 四円七十銭

〃 三十銭

〃 四円七十銭

〃 三十銭

〃 四円七十銭

〃 三十銭

〃 四円七十銭

〃 三十銭

〃 四円七十銭

〃 三十銭

〃 四円七十銭

〃 三十銭

二	九十銭	五円八十八	五十六銭	四円八	一円八十
三	三十銭	七円十八	〇四銭	三円十	三円十
四	一円	八円二十八	〇一円	二円二十七	二円二十七
五	五十銭	九円七十八	〇一銭	三円七十七	三円七十七
六	三十銭	十一円八	九十五銭	九十六銭	一円十二
七	九十銭	十一円九十八	〇二円二	二円二	二円二
八	一円	十三円十八	〇三円二	三円二	三円二
九	八十銭	十四円九十八	〇一円	三円九十七	三円九十七
十	八十銭	十六円七十八	〇四銭	三円七十三	三円七十三
十一	一円十銭	十七円八十八	〇三銭	二円七十	二円七十
十二	七十銭	二十二円	〇五銭	五円三十	五円三十

2・06・05 購求書籍記入簿

購求書籍記入簿

書目	月	代価
鶏籠	一月	一円十七銭
沙翁全集(5)	"	八十五銭
恵馬遜傑作集	"	五十銭
武士道叢書下	"	四十八銭
中村正直伝	"	三十六銭
夢	"	七十二銭
わがはい猫である中	"	九十銭
日露戦史	三月	三十五銭
淀殿	四月	六十八銭
自然三妙趣	五月	三十六銭

精力増進法	五月	四十五銭
捕鯨船	"	三十三銭
戦勝の源因	"	四十銭
吾輩は猫である	六月	九十銭
沙翁全集(六)	"	八十五銭
棄石	"	六十六銭
小さなハート	九月	六十五銭
帰郷記	"	四十銭
小さくら	"	三十銭
金剛杖	"	五十八銭
絶島軍艦	九月	三十六銭
禅と武士道	十月	四十銭
電力艦隊	十月	四十銭
海舟言行録	十一月	六十銭
常識修養	"	四十五銭
日本ノ将来	"	五十四銭
未来の大戦	"	五十四銭
憲法及行政法講義	十二月	一円

2・06・06 廻覧ノ部

廻覧之部

玉成 書名

四十二年四月
二十三日

四月
二十三日

三月二十二日

三月二十日

四月二十七日

二月二十一日

八月十四日

十月二十一日

七月九日

五月一日

七月十六日

十月二十八日

六月二十一日

十月二十日

六月

九月二十日

四十二年三月二十日

十二月十三日

十月二十三日

四月一年六月九日

書名

羽籠

惠馬遜傑作集

沙翁全集(5)

武士道叢書下

中村正直伝

夢

吾輩は猫である中

日露戦史

淀殿

自然之妙趣

精力増進法

捕鯨船

戦勝の原因

吾輩は猫である下

沙翁全集(六)

棄石

小さなハート

榎郷記

小さくら

金剛杖

絶島軍艦

電力艦隊

禪と武士道

和徳

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

四月十一日

高等

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

二月十七日

中学

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

一月二十三

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

入

2・06・07 記事

二月一日

四月八日

六月一日

六月二十日

八月五日

八月十三日

二月一日

四月八日

六月一日

六月二十日

八月五日

八月十三日

山中嵯峨之助

三郎、相馬寛、棟方悌二

十月二日

十月二十六日

十二月二十六日

前年弘前市立図書館

当日ノ来会者

荒谷元一、佐藤勝三郎

武一、三上敬三

海舟言行録

常識の修養

日本の将来

未来の大戦

憲法及行政法講義

二月十四日 海舟言行録 42日花田 42六月十一日

四月十一日 常識の修養 十一月十三日 41五月十三日

十一月二十二日 日本の将来 十二月二十二日 41五月十九日

四月二十一日 未来の大戦 二月十一日 41五月十五日

四月二十一日 憲法及行政法講義 四月十五日 41五月十五日

二月一日 花田武平君入会セリ 二月一日 41五月十五日

四月八日 下沢瑞世君上京ニツキ除籍ス 四月八日 41五月十五日

六月一日「消」齋藤武一君入会セリ 六月一日 41五月十五日

六月二十日 荒谷元一君入会セリ 六月二十日 41五月十五日

八月五日 外崎日出城君入会セリ 八月五日 41五月十五日

八月十三日 午後一字ヨリ茶話会ヲ開キタルニ左ノ諸氏来会 八月十三日 41五月十五日

山中嵯峨之助 齋藤勝次郎 直山秀世、下沢瑞世、三上寿吉、佐藤勝三郎、相馬寛、棟方悌二 高山亀代作 三上敬三ノ十名 41五月十五日

十月二日 佐藤貞雄君退会セリ 十月二日 41五月十五日

十月二十六日 奈良岡清君入会セリ 十月二十六日 41五月十五日

十二月二十六日 午後一時ヨリ総会ヲ開キ左ノ件ヲ議決セリ 十二月二十六日 41五月十五日

前年弘前市立図書館ニ貸附居リし書籍寄附スルコト 前年弘前市立図書館ニ貸附居リし書籍寄附スルコト 41五月十五日

当日ノ来会者ハ棟方悌二、三上寿吉、三浦武三郎 高山亀代作、和島茂三、荒谷元一、佐藤勝三郎 佐藤佐市、直山秀世、相馬寛、齋藤勝治郎 齋藤武一、三上敬三ノ十三名ニシテ点燈前ニ散会セリ 41五月十五日

武一、三上敬三ノ十三名ニシテ点燈前ニ散会セリ 41五月十五日

武一、三上敬三ノ十三名ニシテ点燈前ニ散会セリ 41五月十五日

武一、三上敬三ノ十三名ニシテ点燈前ニ散会セリ 41五月十五日

武一、三上敬三ノ十三名ニシテ点燈前ニ散会セリ 41五月十五日

武一、三上敬三ノ十三名ニシテ点燈前ニ散会セリ 41五月十五日

武一、三上敬三ノ十三名ニシテ点燈前ニ散会セリ 41五月十五日

武一、三上敬三ノ十三名ニシテ点燈前ニ散会セリ 41五月十五日

武一、三上敬三ノ十三名ニシテ点燈前ニ散会セリ 41五月十五日

武一、三上敬三ノ十三名ニシテ点燈前ニ散会セリ 41五月十五日

武一、三上敬三ノ十三名ニシテ点燈前ニ散会セリ 41五月十五日

武一、三上敬三ノ十三名ニシテ点燈前ニ散会セリ 41五月十五日

武一、三上敬三ノ十三名ニシテ点燈前ニ散会セリ 41五月十五日

2・07・02 収入日計簿

収入日計簿

月日	金額	姓名
一月二十一日	八十銭	和徳七人
〃二十二日	五十銭	高等五人
〃二十七日	三十銭	玉成三人
〃	一円六十銭	
二月二十一日	七十銭	和徳七人
〃二十一日	一円	岩淵君昨年分
〃	五十銭	阿保君
〃二十二日	五十銭	高等五人
〃	二円七十銭	
三月十二日	三十銭	玉成三人
三月二十三日	七十銭	和徳七人
三月二十九日	三十銭	岩淵氏三ヶ月分
〃	一円三十銭	
四月二十一日	九十銭	高等五人
四月二十二日	四十銭	斎勝森君〔消〕 和徳四人
四〃	四十銭	玉成二人
〃	四十銭	和徳四人
〃	二円十銭	
五月二十一日	八十銭	高等四人
〃二十二日	二十銭	和徳八人
〃	一円四十銭	和〇二ヶ月
〃	二十銭	
六月八日	二十銭	玉成二人
〃二十二日	八十銭	和徳八人
二十五日	十銭	和馬一人

〃 二十銭

〃 一円三十銭

七月二十一日 八十銭

〃 二十日 八十銭

〃 二十日 二十銭

〃 十銭

〃 一円九十銭

〃 八月二十一日 八十銭

〃 八月二十三日 五十銭

〃 九月二十一日 一円五十銭

〃 九月二十一日 八十銭

〃 十月二十二日 八十銭

〃 〃 一円

〃 〃 三十銭

〃 〃 二円十銭

〃 十一月九日 十銭

〃 〃 八十銭

〃 〃 六十銭

〃 〃 五十銭

〃 〃 二円

〃 〃 十二月二十一日 八十銭

〃 〃 五十銭

〃 〃 三十銭

〃 〃 一円六十銭

〃 〃 一円五十銭

〃 〃 一円十ヶ月分

玉成二人

和徳八人

高等四人

玉成二人

〇戸谷

和徳八人

高等

玉成

和徳八人

和徳八人

高等五人

二ヶ月分

和嶋君

鳴海君

和徳八人

玉成三ヶ月分

高等五人

和徳八人

和島三ヶ月分

高等五人

和徳八人

高等五人

和島三ヶ月分

前年会費

三浦君

荒谷君

一円

〃 三円五十銭

棟方君

2・07・03 支払日計簿

月日	金額	摘要
一月二十二日	一円四十五銭	今泉へ
〃	二円	〃
二月二十二日	二円四十銭	〃
四月二十一日	一円六十銭	〃
五月二十五日	一円五十銭	〃
六月十三日	八十銭	茶話会菓子代 八十銭
七月二十三日	四円八十七銭	今泉へ
八月二十一日	一円五十三銭	今泉へ
九月二十一日	九十銭	〃
十一月二十一日	五円七銭	〃
十二月二十一日	八十五銭	今泉へ
〃二十二日	十一銭五厘	表紙代
〃二十七日	五十銭	総会菓子代
〃	四十銭	小使慰勞
〃	三十銭	目録紙代
〃	五銭	総会茶代

2・07・04 収入支払大帳

月	収入高	支払高	残高
繰越	毎月収 五円三十	毎月支 〇	〇
繰越	入高 五円三十	払高 〇	五円三十
一	六円九十	四円九十	二円
二	七円七十	四円九十	二円八十
三	七円九十	四円九十	三円
四	十円	四円九十	六円
五	四円九十	四円九十	二円
六	三円九十	四円九十	一円
七	九円九十	四円九十	五円
八	五円九十	四円九十	一円
九	八円九十	四円九十	四円
一〇	十円	四円九十	五円九十
一一	二円	四円九十	五円九十
一二	二円	四円九十	五円九十
一三	六円九十	四円九十	二円九十
一四	三円	四円九十	三円
一五	五円九十	四円九十	一円
一六	五円九十	四円九十	一円
一七	五円九十	四円九十	一円
一八	五円九十	四円九十	一円
一九	五円九十	四円九十	一円
二〇	五円九十	四円九十	一円
二一	五円九十	四円九十	一円
二二	五円九十	四円九十	一円
二三	五円九十	四円九十	一円
二四	五円九十	四円九十	一円
二五	五円九十	四円九十	一円
二六	五円九十	四円九十	一円
二七	五円九十	四円九十	一円
二八	五円九十	四円九十	一円
二九	五円九十	四円九十	一円
三〇	五円九十	四円九十	一円

2・07・05 購求書籍記入簿

書名	月	代価
日露海戦記	一月	二円
日本国道論	〃	七十五銭
国民性十論	〃	七十銭

購求書籍記入簿	月	代価
皇后陛下御聖徳	二月	四十銭
養鶏学	〃	一円八十銭
日本教育将来	〃	二十銭
渡辺華山前	四月	六十銭
外人の見たる日本	〃	一円
大石義雄	五月	一円五十銭
水野越前守	六月	一円
美的道徳	六月	六十銭
克己心の修養	〃	九十銭
児童精神の活ける教育法	〃	七十五銭
新訳水滸伝	七月	七十七銭
渡辺華山後編	〃	八十五銭
最新思潮講話	〃	一円
鉄火石火	〃	六十八銭
教壇上の教師	八月	八十五銭
大蛮勇	九月	五十銭
太郎の教師	〃	四十銭
達磨と陽明	十月	七十銭
加藤清正	〃	七十八銭
草合	〃	一円七十銭
〇ごころ	十一月	一円三十五銭
時間活用法	〃	五十四銭
論説集	十二月	一円二十銭
日蓮	〃	八十五銭

2・07・06 廻覧之部

廻覧之部

玉成	書名	和徳	高等	中学	入
皇陛下御聖徳	42二月二日	二月十三日	三月二十日	三月二十日	入
相馬口	三月十三日	三月十三日	三月二十日	三月二十日	入
從鷄学	二月十三日	三月十三日	三月二十日	三月二十日	入
三上ヨリ	三月十三日	三月十三日	三月二十日	三月二十日	入
日本教育之将来	六月二十日	九月六日	九月六日	九月六日	入
相馬ヨリ	六月二十日	九月六日	九月六日	九月六日	入
国民性十論	三月二十日	三月二十日	三月二十日	三月二十日	入
齋武ヨリ	三月二十日	三月二十日	三月二十日	三月二十日	入
日本国道論	九月九日ヨリ	九月九日	九月九日	九月九日	入
直山ヨリ	九月九日ヨリ	九月九日	九月九日	九月九日	入
附図共	日露海戦記	三月二十日	三月二十日	三月二十日	入
日露海戦記	三月二十日	三月二十日	三月二十日	三月二十日	入
渡辺華山前	十一月十日	十一月十日	十一月十日	十一月十日	入
齋武ヨリ	十一月十日	十一月十日	十一月十日	十一月十日	入
外人の観たる日本	四月二十四日	四月二十四日	四月二十四日	四月二十四日	入
相馬ヨリ	四月二十四日	四月二十四日	四月二十四日	四月二十四日	入
大石内蔵助	一月二十四日	一月二十四日	一月二十四日	一月二十四日	入
直山ヨリ	一月二十四日	一月二十四日	一月二十四日	一月二十四日	入
水野越前守	六月十一日	六月十一日	六月十一日	六月十一日	入
齋勝ヨリ	六月十一日	六月十一日	六月十一日	六月十一日	入
美的道徳	六月二十三日	六月二十三日	六月二十三日	六月二十三日	入
六月二十三日	六月二十三日	六月二十三日	六月二十三日	六月二十三日	入
児童精神の活	六月二十三日	六月二十三日	六月二十三日	六月二十三日	入
ケル教育法	六月二十三日	六月二十三日	六月二十三日	六月二十三日	入
最新思潮講話	十二月二十八日	十二月二十八日	十二月二十八日	十二月二十八日	入
外崎氏ヨリ	十二月二十八日	十二月二十八日	十二月二十八日	十二月二十八日	入
渡辺華山後編	十一月十九日	十一月十九日	十一月十九日	十一月十九日	入
日佐藤君	十一月十九日	十一月十九日	十一月十九日	十一月十九日	入
大壘勇	九月十八日	九月十八日	九月十八日	九月十八日	入
森ヨリ	九月十八日	九月十八日	九月十八日	九月十八日	入
教壇上の教師	八月六日	八月六日	八月六日	八月六日	入
齋勝ヨリ	八月六日	八月六日	八月六日	八月六日	入
太郎の教師	九月九日	九月九日	九月九日	九月九日	入
相馬ヨリ	九月九日	九月九日	九月九日	九月九日	入
達磨と陽明	十一月二十七日	十一月二十七日	十一月二十七日	十一月二十七日	入
日外崎ヨリ	十一月二十七日	十一月二十七日	十一月二十七日	十一月二十七日	入
加藤清正	十二月十八日	十二月十八日	十二月十八日	十二月十八日	入
直山ヨリ	十二月十八日	十二月十八日	十二月十八日	十二月十八日	入
草合	十一月十日	十一月十日	十一月十日	十一月十日	入
直山ヨリ	十一月十日	十一月十日	十一月十日	十一月十日	入

2・07・07 記

時間活用法 42 六月十一日 | 十二月二十七 | 十一月十日 | 十二月 |
 42 十一月十三日 | 森ヨリ | 花田ヨリ | 42 | 和馬ヨリ | 二十七 | 入
 42 四月五日 | 親こころ | 42 四月五日 | 花田ヨリ | 42 九月二日 | 和馬ヨリ | 入
 42 六月 | ベーコン論説集 | 十二月十二日 | 花田ヨリ | 42 二月三日 | 和馬ヨリ | 入
 42 二十九日 | 直山ヨリ | 十二月十一 | 42 二月九日 | 和馬ヨリ | 入
 日連 42 六月二十九日 | 日花田 | 42 二月九日 | 和馬ヨリ | 入

三月二十九日
 會員岩淵有家君小樽へ転任ニツキ除籍ス
 四月七日
 森常吉君入会セリ
 四月十日
 芳賀末太郎退会セリ
 六月十三日 午后二時ヨリ齋藤典治君台湾ヨリ帰省ニ付茶話会ヲ開キ午后七時半散会セリ
 此日会スル人員左ノ如シ
 高山亀代作 棟方悌二、三上寿吉 相馬寛、直山秀世、齋藤勝次郎 佐藤佐一外
 崎日出城 森常吉 齋藤武一 三上敬三ノ十一名有リ
 十月二十一日
 鳴海貞衛君入会セリ
 十二月二十七日 午后一時ヨリ例年ノ通り総会ヲ開キ左ノ件ヲ決議シテ五時半散会セリ
 来ル四十二年二月ハ創立滿二十年ニ当ルヲ以テ之レガ紀念トシテ枝折一杯一
 個トフ會員ニ分配同時祝賀会ヲ開クコト
 此ノ日会スル人員左ノ如シ
 棟方悌二、三浦武三郎 荒谷元一 齋藤勝二郎 直山秀世 外崎日出城 花田武平
 齋藤一 佐藤佐一 三上敬三ノ十名

2・08 明治四十二年記録及会計

【表紙】

明治四十二年／記録及会計／自他楽会

【本文】

2・08・01 会費納収表

会費納収表

入	入		入	入	退	入	入	入	入	一					
入	入		入	入	入	入	入	入	入	二					
入	入		入	入	十	入	入	入	入	三					
入	入		入	入	九	入	入	入	入	四					
入	入		入	入	八	入	入	入	入	五					
入	入	入	入	入	七	入	入	入	入	六					
入	入	入	入	入	六	入	入	入	入	七					
入	入	入	入	入	五	入	入	入	入	八					
入	入	入	入	入	四	入	入	入	入	九					
入	入	入	入	入	三	入	入	入	入	十					
入	入	入	入	入	二	入	入	入	入	十一					
入	入	入	入	入	一	入	入	入	入	十二					
阿保虎男	石戸谷謙	奈良岡清	花田武平	乳井俣一	三上寿吉	中田亨	荒谷元一	長尾蔵吉	佐藤勝三郎	館山徳太郎	中田潔	和嶋茂三	棟方悌二	高山亀代作	三浦武三郎

2・08・02 収入日計簿

月日	金額	姓名
一月二十一日	七十銭	和徳七人
二月二日	五十銭	高等五人
二十三日	十銭	三浦氏
二十九日	十銭	長利氏
× 一円四十銭		
二月二十二日	七十銭	和徳七人
同	七十銭十一、十二、玉成三人	
二十四日	五十銭	高等五人
× 一円九十銭		
三月十日	十銭	三浦氏
三月二十二日	八十銭	三浦氏
同	八十銭	和徳八人
一		
四月十二日	五十銭	高等五人
同	八十銭	三浦氏
同	八十銭	和徳八人
同	六十銭	玉成三人
同	六十銭	三上寿吉
同	十銭	石戸谷
二十三日	十銭	花田
× 二円三十銭		
五月二十一日	七十銭	和徳七人
同	十銭	斎武一人
同	二十銭	三上石戸谷
同	十銭	三浦氏
五月二十九日	三十銭	玉成三人
× 一円四十銭		

六月二十一日	八十銭	和徳八人
同	五十銭	長利五ヶ月分
同	三十銭	玉成三人
二十二日	六十銭	高等四人
同	六十銭	六ヶ月分
同	二十銭	和崙
同	二十銭	鳴海七ヶ月分
二十八日	七十銭	内一ヶ月昨年
× 三円十銭		
七月十一日	十銭	三浦幸之進
七月二十一日	一円	和徳九人
同	三十銭	三浦一人
同	三十銭	花田三人
同	三十銭	石戸谷
九月三日	七十銭	玉成四人
同	七十銭	和徳七人
同	十銭	三浦幸
九月二十一日	一円十銭	和徳九人
同	一円	高等四人
× 三円六十銭		
十月八日	三十銭	玉成三人
同	三十銭	和徳八人
同	八十銭	高等四人
同	四十銭	玉成三人
同	三十銭	
同	一円八十銭	
× 四十銭		
十一月四日	四十銭	長利四ヶ月分
同	十銭	斎勝一人
十一月六日	三十日	三浦二ヶ月分
同	一円	和徳九人
同	一円	外三浦一人
同	四十銭	高等四人
× 二円十銭		

月日	金額	摘要
十二月二日	十銭	奈良岡氏
十二月十五日	二十銭	中田君
同	九十銭	和徳九人
同	一円二十銭	阿保氏
同	五十銭	和崙氏
同	六十銭	玉成三人
同	六十銭	二ヶ月分
同	四十銭	高等四人
二十三日	四十銭	
× 三円九十銭		
十二月二十七日	六十銭	鳴海氏
同	十銭	三浦氏
2・08・03 支払日計簿		
一月二十一日	二十四銭	今泉へ
二月二十一日	二円六十銭	今泉へ
三月二十二日	四円二十七銭	今泉へ
四月十五日	八銭	口糸代 下山へ
六月二十一日	五円	今泉へ
七月二十一日	三円八十三銭	今泉へ
九月二十二日	二円	今泉へ
十月二十一日	一円	同
十一月二十二日	三円	今泉へ
十二月二十七日	五十銭	総会ノ菓子代
十二月二十七日	五銭	茶代

同 五十銭 小使慰勞
同 六銭 紙代

※枠外に「五月三十日／九十銭／是レハ創立二十
年記念祝会へ補助ス」と墨書。

2・08・04 収入支払大帳

収入支払大帳

月	収入高	支払高	残高
縦越	七十七銭	〇	七十七銭
入高	四十四銭	二十四銭	五十三銭
一	四十一銭	八銭	九十三銭
二	九十一銭	六十二銭	五十三銭
三	九十一銭	四十七銭	五十三銭
四	三十一銭	七十一銭	九十六銭
五	四十一銭	八十二銭	十八銭
六	三十三銭	九十二銭	四十八銭
七	四十一銭	五十二銭	六十八銭
八	四十一銭	九十二銭	九十六銭
九	六十一銭	九十二銭	三十五銭
一〇	八十一銭	九十二銭	三十五銭
一一	八十一銭	九十二銭	三十五銭
一二	八十一銭	九十二銭	三十五銭
追加	七十銭	〇	三十四銭

2・08・05 購求書籍記入簿

青年諸君 九十銭
逆境離脱策 九十銭
歐羅巴前 八十五銭
心理学通俗講話 三十五銭
白河楽翁 一円二十銭
鎌倉武士 一円
稲田一作 六十八銭
田舎教師 一円四十五銭
實際的教育学 一円六十銭
童謡大全 九十銭
学校論 九十銭

書名	月	代価	購求書籍記入簿	月	代価
日露新戦史	一月	十二銭	逆境離脱策	十月	九十銭
日露新戦史二	同	十二銭	歐羅巴前	同	八十五銭
二宮尊徳前	二月	七十五銭	心理学通俗講話	同	三十五銭
偉人クロムウエル	同	九十銭	白河楽翁	同	一円二十銭
吉田松陰	同	九十銭	鎌倉武士	同	一円
人格と品位	三月	一円三十銭	稲田一作	同	六十八銭
新大統領タフト	五月	四十五銭	田舎教師	十一月	一円四十五銭
自習法并教授法	同	六十銭	實際的教育学	同	一円六十銭
怒濤	同	七十銭	童謡大全	同	九十銭
宮本武蔵	同	一円	学校論	同	九十銭
石川五右衛門	三月	一円二十六銭			
徳川幕府時代史	五月	鳴海恭介君ヨリ 寄送セラル			
関東の山水	同	一円			
蛮人境	六月	五十銭			
三四郎	同	一円二十銭			
猛火	同	一円八銭			
木村重成	三月	八十銭			
二宮尊徳後	七月	七十二銭			
希臘神話	七月	一円五十銭			
春汀全集一二三	七月	三円五十銭 十八銭運賃			
相撲大観	八月	一円			
神通の女王	同	二十二銭			
復讐奇談	同	二十二銭			

2・08・06 廻覧之部

玉成 冊名	和徳	高等	中学	入
六月十一日 日露新戦史一	二月二十二日 長和ヨリ	三月二十 花田	三月二十 花田	入
六月十一日 同二	同上	三月二十 日花田	三月二十 日花田	入
五月十九日 二宮尊徳	直山ヨリ	43 四月十五日 三上ヨリ	43 十月十三日 中田ヨリ	入
43 五月十四日 偉人クロムウエル	二月十九日 木村ヨリ	二月十九日 木村ヨリ	43 二月二十六日 榎方ヨリ	入
吉田松陰	二月十九日 木村ヨリ	二月十九日 木村ヨリ	十二月二十三 榎方ヨリ	入
人格と品位	七月十日 三浦ヨリ	43 二月二十五日 三上ヨリ	三月十三日 榎方ヨリ	入
十月十日 眞田幸村	七月十日 三浦ヨリ	七月七日 花田ヨリ	四月十三日 榎方ヨリ	入
四月十三日 石川五右衛門前後	七月五日 三浦ヨリ	七月七日 花田ヨリ	六月十日 榎方ヨリ	入
七月七日 タフト	七月七日 三浦ヨリ	七月七日 花田ヨリ	六月十日 榎方ヨリ	入
五月二十四日 新帳ニ移ス	十一月十九日 日一相馬ヨリ	43 二月十日 笹森	入	入
43 二月 怒濤	六月八日 三浦ヨリ	九月十五日 三上ヨリ	入	入
九月十五日 宮本武蔵	六月八日 三浦ヨリ	十一月十日 日花田	新帳ニ移ス	入
三月七日 石川五右衛門	六月八日 三浦ヨリ	十月二十二日 三上ヨリ	六月十七日 榎方ヨリ	入
九月一日 関東の山水	六月八日 三浦ヨリ	三月二十日 花田ヨリ	43 二月十日 日一相馬ヨリ	入
木村重成	六月八日 三浦ヨリ	三月二十日 花田ヨリ	43 二月十日 日一相馬ヨリ	入
43 二月 三四郎	十月二十二日 三浦ヨリ	三月二十日 花田ヨリ	六月二十九日 相馬ヨリ	入
七月八日 蛮人境	七月八日 三浦ヨリ	七月八日 三浦ヨリ	七月二十二日 榎方ヨリ	入
十一月二十三日 希臘神話	七月二十二日 三浦ヨリ	43 二月二十五日 乳井	七月二十二日 榎方ヨリ	入
二宮尊徳	七月二十二日 三浦ヨリ	43 四月十五日 三上ヨリ	七月二十二日 榎方ヨリ	入
猛火	九月十五日 直山ヨリ	七月二十二日 三浦ヨリ	七月二十二日 榎方ヨリ	入
春汀全集(一)	八月七日 三浦ヨリ	七月二十二日 三浦ヨリ	七月二十二日 榎方ヨリ	入
相摸大観	九月四日 三浦ヨリ	七月二十二日 三浦ヨリ	七月二十二日 榎方ヨリ	入

九月十五日 神通の女王
十一月二十四日 復讐奇談

春汀全集(二)	十月十日 直山ヨリ	十月十日 直山ヨリ	十月十日 直山ヨリ	入
43 十月三十日 稲田一作	43 十二月二日 三浦ヨリ	43 五月十日 三上ヨリ	十一月十九日 日相馬ヨリ	入
十二月十九日 青年諸君	十二月十九日 三浦ヨリ	43 五月十日 三上ヨリ	十一月十九日 日相馬ヨリ	入
歐羅巴前編	十一月十九日 日相馬ヨリ	43 五月十日 三上ヨリ	十一月十九日 日相馬ヨリ	入
童謡大全	十一月十九日 日相馬ヨリ	43 五月十日 三上ヨリ	十一月十九日 日相馬ヨリ	入
田舎教師	十一月十九日 日相馬ヨリ	43 五月十日 三上ヨリ	十一月十九日 日相馬ヨリ	入
鎌倉武士	十一月十九日 日相馬ヨリ	43 五月十日 三上ヨリ	十一月十九日 日相馬ヨリ	入
逆境離脱策	十一月十九日 日相馬ヨリ	43 五月十日 三上ヨリ	十一月十九日 日相馬ヨリ	入
心理学通俗講話	十一月十九日 日相馬ヨリ	43 五月十日 三上ヨリ	十一月十九日 日相馬ヨリ	入
白河楽翁	十一月十九日 日相馬ヨリ	43 五月十日 三上ヨリ	十一月十九日 日相馬ヨリ	入
春汀全集(三)	十一月十九日 日相馬ヨリ	43 五月十日 三上ヨリ	十一月十九日 日相馬ヨリ	入
学校論	十一月十九日 日相馬ヨリ	43 五月十日 三上ヨリ	十一月十九日 日相馬ヨリ	入

2・08・07 記事

一月十九日 荒谷元一君退会セリ
 同 長利滝三郎君入会セリ
 一月二十三日 三浦幸之進君入会セリ
 二月十八日 中田亨君入会セリ
 三月二十日 鳴海真衛君入営につき同人ノ代りとして同月より鳴海恭介君入会セリ
 四月二十五日 創立以来よりノ新旧会員調査セルに八十一名 書籍ハ七百二十七号マデニテ九百八十三冊

ナリ

五月二十六日 兼テ注文セル記念枝折三十五枚出来セリ

五月三十日(日曜) 兼テ決議セル創立三十年記念祝賀会ヲ清野袋村附近

ノ岩木川原ニ開キ午後三時頃閉会セリ此日今泉ヨリ祝意ヲ表セントテ

ビール五本寄送セラレタリ右ニツキ記念枝折一枚送リタリ

此日左ノ諸子来会セリ

三上寿吉 外崎日出蔵 齊藤武一 鳴海恭介 直山秀世 三浦幸之進

佐藤佐一 三浦武三郎 棟方悌二 三上敬三

以上 十一名、

※五月三十日の項の枠外に「此ノ日午前九時マデニ当事務所エ集マリ隊ヲ組ミテ川

原ニ向フ其ノ服装様々ニシテ甚ダ面白シ」と記す。

同日 鳴海恭介君 徳川幕府時代史一冊寄送セラレ

七月一日 三浦清麿君入会セリ 館山徳太郎君入会セリ

八月一日 上田実君入会セリ

九月三日 館山徳太郎君退会セリ

十一月一日 中田潔君入会セリ

十二月十七日 ・三十九年七月高等方へ廻ハシタル武士道叢書中篇百石町

松宮書店ニ売り捌キ居ヲ発見シ直チニ取り戻シタリ

・十二月二十七日 午後一時ヨリ例年ノ通り総会兼書籍調開催 左ノ諸氏

来会 午後四時半閉会セリ

相馬寛 外崎日出蔵 三浦清麿 直山秀世 斎藤武一 鳴海恭介 長

利滝三郎 三上敬三ノ八名

2・09・02 収入日計簿

収入日計簿

月日	金額	姓名
一月二十一日	九十錢	和徳九人
〃	五十錢	高等五人
〃	五十錢	和島中田二氏
一月二十五日	三十錢	花田 昨年分
〃	二円二十錢	
二月一日	三十錢	玉成三人
二月二十一日	九十錢	和徳九人
〃	五十錢	高等五人
二十二日	三十錢	玉成三人
二十三日	二十錢	三浦氏二ヶ月
〃	二円二十錢	
三月九日	一円二十錢	榎方
三月二十二日	一円	和徳十人
〃二十四日	五十錢	高等五人
二十九日	五十錢	高山氏
〃	三円二十錢	
四月二十一日	八十錢	和徳八人
二十二日	六十錢	玉成二ヶ月
〃	五十錢	高等五人
〃	十錢	東海氏
〃	二円	
五月二十二日	五十錢	高等五人
〃	九十錢	和徳九人

〃	十錢	
〃二十三日	三十錢	三浦氏
〃	一円八十錢	玉成三人
〃	十錢	
六月二十一日	九十錢	三浦一人
六月二十二日	五十錢	和徳九人
六月二十三日	三十錢	高等五人
〃	五十錢	玉成三人
〃	二円三十錢	森五ヶ月
七月二十一日	八十錢	和徳八人
〃二十二日	三十錢	笹森一人
〃	五十錢	玉成三人
〃	一円七十錢	高等五人
〃	三十錢	高山氏
〃	九十錢	和徳九人
〃	十錢	笹森一人
〃	一円三十錢	
〃	六十錢	玉成
〃	二円六十錢	
〃	十錢	和徳九人
〃	九十錢	笹森氏
〃	一円	高等
〃	六十錢	二ヶ月五人
〃	十錢	和徳九人
〃	一円	高等五人
〃	三十錢	玉成三人
〃	二円八十錢	
〃	九十錢	田代君三ヶ月
〃	三十錢	和徳九人
〃	十錢	笹森一人
〃	五十錢	高等五人
〃	一円八十錢	
〃	九十錢	和徳九人
〃	十錢	笹森一人

〃二十二日	六十錢	玉成三人
〃二十二日	五十錢	高等五人
〃二十三日	五十錢	三浦君五ヶ月
〃	二円六十錢	
〃二十七日	一円	榎方十ヶ月
〃	一円	高山十ヶ月
〃	二円	
2・09・03 支払日計簿		
支払日計簿	金額	摘要
月日		
一月二十一日	六円	今泉へ
五月十四日	七円	今泉へ
九月二十一日	五円	今泉へ
十二月二十二日	八円十七錢	今泉へ
〃二十七日	五十錢	小使へ慰勞
〃	五十錢	總會菓子代
〃	十五錢	同上茶及雜費
2・09・04 収入支払大帳		
収入支払大帳		
月	収入高	支払高
〃	毎月収 入高	毎月支 払高
〃	總高	總高
〃	残高	残高
〃	繰越 五円	繰越 五円
〃	三十四錢	三十四錢

2109105 購求書籍記入簿

購求書籍記入簿

一	二二〇銭	五十四銭	六円	六円	一円十銭
二	二二〇銭	九十四銭	六円	六円	一円
三	二二〇銭	九十四銭	六円	六円	六十八銭
四	二二〇銭	九十四銭	六円	六円	一円
五	八〇銭	九十四銭	七円	十三円	一円五十銭
六	三〇銭	七十四銭	〇四銭	〇四銭	五十九銭
七	七〇銭	七十四銭	〇四銭	〇四銭	
八	三〇銭	〇四銭	〇四銭	〇四銭	
九	六十四銭	五円	十八円	六十四銭	
一〇	八〇銭	四十七銭	〃	九十四銭	
一一	八〇銭	二十九銭	〃	四十四銭	
一二	六〇銭	三十一銭	〃	二十一銭	
追加	二二〇銭	八十四銭	〃	六十二銭	

児島高德 十月 一円十銭
 新国民ノ修養 十月 一円
 楽天生活の□ 十一月 六十八銭
 水戸光圀 ” ” 一円
 寄生木 ” ” 一円五十銭
 稲田一作後 十二月 五十九銭

書名 月 代価

白河楽翁後	一月	一円二十銭
岩見重太郎	二月	七十二銭
関ヶ原	”	八十銭
二宮尊徳統編	”	七十二銭
東京裏面	三月	六十銭
明治教育思想史	一月	二円三十銭
四篇	六月	一円二十銭
南国記	九月	二円三十銭

廻覧之部

玉成	書名	和徳	高等	中学	入
一月二十一	タフト	一月二十二日 日森ヨリ	四月四日 44三上ヨリ	五月十一日 榎方ヨリ	入
一月二十一	心理学通俗講話	一月二十一	四月四日 44三上ヨリ	五月十一日 榎方ヨリ	入
五月十四	関東の山水	五月二十二日 日東海ヨリ	一月二十一 日三上ヨリ	一月二十一 日榎方ヨリ	入
五月十四	童謡大全	五月二十二日 日東海ヨリ	一月二十一 日三上ヨリ	一月二十一 日榎方ヨリ	入
五月十四	田舎教師	五月二十二日 日東海ヨリ	一月二十一 日三上ヨリ	一月二十一 日榎方ヨリ	入
一月二十一	猛火	一月二十一	一月二十一 日榎方ヨリ	一月二十一 日榎方ヨリ	入
一月二十一	春汀全集I	一月二十一	一月二十一 日榎方ヨリ	一月二十一 日榎方ヨリ	入
十二月	同 2	十二月	十二月	十二月	入
七月七	同 3	七月七	七月七	七月七	入
七月七	白河楽翁前	七月七	七月七	七月七	入
七月二十二	宮本武蔵	七月二十二	七月二十二	七月二十二	入
七月二十二	学校論	七月二十二	七月二十二	七月二十二	入
七月二十二	鎌倉武士	七月二十二	七月二十二	七月二十二	入
一月二十一	白河楽翁後	一月二十一	一月二十一	一月二十一	入
一月二十一	實際的教育学	一月二十一	一月二十一	一月二十一	入
一月二十一	岩見重太郎	一月二十一	一月二十一	一月二十一	入
一月二十一	二宮尊徳終編	一月二十一	一月二十一	一月二十一	入
一月二十一	東京ノ裏面	一月二十一	一月二十一	一月二十一	入
四月二十	明治教育思想史	四月二十	四月二十	四月二十	入
五月十	関ヶ原	五月十	五月十	五月十	入
五月十	四篇	五月十	五月十	五月十	入
七月二十二	南国記	七月二十二	七月二十二	七月二十二	入

十月七 児島高德 44六月二日 入

44一月十八 新国民ノ修養 44五月二十四 入

十二月 素天生活の妙味 44五月二十四 入

45九月六日 水戸光圀 44五月二十四 入

稲田一作後 44三月十八日 44六月十四日 入

2・09・07 記事

二月三日 桜田清芽君入会セリ

笹森熊司君入会セリ

四月十一日 三浦清麿君西郡へ転職ニつき除籍口

四月二十二日 東海清君入会セリ

十月一日 丹代常三郎君入会セリ

十二月二十七日 本日午後一時ヨリ例年ノ通り総会ヲ開キ終リテ書籍調ヲナシ午後四時半閉会セリ 此ノ日左ノ諸子会合セリ

相馬実、斎藤武一 東海清 直山秀世 外崎日出城 佐藤佐一 阿保虎男

笹森熊司 榎方悌二 高山亀代作 斎藤勝次郎 三上敬三

以上十二名

同日 桜田清芽氏ヲ除籍ス

2・10・02 収入日計簿

収入日計簿

月日	金額	姓名
一月二十一日	九十銭	和徳九人
一月二十四日	五十銭	人笹森
二月二十一日	九十銭	和徳九人
二月二十三日	六十銭	玉成三人
三月四日	八十銭	高等四人
三月二十一日	九十銭	和徳九人
三月二十五日	三十銭	玉成三人
四月二十一日	七十銭	和徳七人
五月二十二日	八十銭	和徳八人
五月二十三日	五十銭	高等三人
五月二十四日	三十銭	玉成三人
六月二十一日	八十銭	和徳八人
六月二十二日	四十銭	和島八人
七月一日	四十銭	高等四人
七月二十一日	四十銭	和嶋中田氏
七月二十八日	三十銭	高等三人
八月二十一日	七十銭	和徳六人
八月二十五日	二十銭	佐藤森二人
九月二日	三十銭	高等三人
九月二十日	九十銭	和徳八人
九月二十一日	九十銭	和徳一人
九月二十二日	三十銭	高等三人
十月五日	四十銭	玉成二人
十月二十一日	八十銭	和徳八人
十月二十三日	三十銭	高等三人
十一月二十二日	八十銭	和徳八人
十一月二十二日	四十銭	和嶋中田氏
十二月二十二日	八十銭	和徳八人
十二月二十二日	四十銭	和島七八中

〃二十三日 六十銭 玉成二人
〃三ヶ月分

2・10・03 支払日計簿

月日	金額	摘要
一月二十三日	三円九十九銭	今泉へ
七月五日	一円	祝宴会補助
七月二十二日	九十銭	近松へ
八月二十一日	四円七十五銭	今泉へ
十二月二十六日	五十銭	茶代
〃	五十銭	小使慰勞
〃	三十銭	雑費
〃	八十銭	総会菓子代

2・10・04 収入支払大帳

月	収入高	支払高	残高
一月	八円	三円九十九銭	四円〇三銭
二月	一円	九十九銭	九十九銭
三月	一円	〇二銭	九十九銭
四月	一円	〇二銭	九十九銭
五月	一円	〇二銭	九十九銭
六月	一円	〇二銭	九十九銭
七月	一円	〇二銭	九十九銭
八月	一円	〇二銭	九十九銭
九月	一円	〇二銭	九十九銭
十月	一円	〇二銭	九十九銭
十一月	一円	〇二銭	九十九銭
十二月	一円	〇二銭	九十九銭
合計	十円	三円九十九銭	六円〇三銭

2・10・05 購求書籍記入簿

五	七十銭	八十二銭	〇	〇	八十三銭
六	九十銭	七十七銭	〇	〇	一三三銭
七	四十銭	十九銭	〇	〇	七十三銭
八	九十銭	〇二十銭	四十四銭	七十九銭	一三三銭
九	六十銭	六十二銭	七十五銭	九十九銭	三十八銭
〇	六十銭	二三元	三十五銭	〇九銭	五十三銭
一	六十銭	八十二銭	〇	〇	九十三銭
二	六十銭	〇二十銭	〇	〇	一〇三銭
三	二十銭	〇二七銭	六十五銭	七十五銭	七十三銭
			七十四銭	一四四銭	一一一銭
			二十八銭		二八八銭

塩原多助後
 鉄丘
 腹式呼吸法
 日米戦争
 豊臣秀吉藤吉郎
 ” ” ” ” ”

購求書籍記入簿

書名	月	代価
残花一輪	一月	一円二十銭
元禄快拳録	一月	二円二十銭
基督抹殺論	四月	七十銭
青年訓話	五月	一円五十銭
塩原多助	”	八十銭
太平記	”	八十五銭
処世訓	七月	九十銭
相馬大作	六月	九十銭
人民ノ敵	九月	七十五銭
此の一戦	”	一円
太平記後	十一月	
豊臣秀吉日吉丸	”	
相馬大作後	”	

2・10・06 廻覧之部

廻覧之部

玉成	書名	和徳	高等	中学	入
	寄生木	出	出	出	入
	残花一輪	入	入	入	入
	元禄快拳録	二月十三日 直山ヨリ	一月十八日 三月二十八日 三上ヨリ	二月十三日 日榎方	
	基督抹殺論	五月九日	十一月二十五日 日三上ヨリ	45 九月七日 榎方ヨリ	
	塩原多助	九月二十一日	九月二十二日 笹森ヨリ	十月二十日 和島ヨリ	
	太平記	五月二十三日 三浦ヨリ	十月十日 花田ヨリ	五月二十四日 榎方ヨリ	
	45 二月二日 青年訓話	45 四月二日 佐藤ヨリ	六月三日 阿保ヨリ	45 八月十二日 榎方ヨリ	
	七月二十八日 相馬大作	七月二十八日	六月十日 笹森ヨリ	45 四月三日 和島ヨリ	
	十二月 此の一戦	十二月	45 六月二十三日 三上ヨリ	45 四月三日 和島ヨリ	
	45 四月三日ヨリ 人民ノ敵	45 六月二十三日 三上ヨリ	十一月二十五日 日和島ヨリ	十一月二十五日 日和島ヨリ	
	十月十日 修養	十月十日	45 二月二日 三上ヨリ	八月二十二日 榎方ヨリ	
	大平記後	十一月二十五日	45 二月二日 三上ヨリ	十一月二十五日 日和島ヨリ	
	鉄血	十一月二十五日	十一月二十五日 日和島ヨリ	八月二十二日 榎方ヨリ	
	相馬大作後	十一月二十五日	十一月二十五日 日和島ヨリ	八月二十二日 榎方ヨリ	
	45 九月 塩原多助後	45 九月	45 二月二日 阿保ヨリ	45 二月二日 和島	
	豊臣秀吉日吉丸	45 九月	45 二月二日 阿保ヨリ	45 二月二日 和島	
	腹式呼吸法	45 九月	45 二月二日 阿保ヨリ	45 二月二日 和島	
	45 一月三十一日 日米戦争	45 一月三十一日	45 四月三日 三上ヨリ	45 六月十一日 和島	
	豊臣秀吉藤吉郎巻	45 一月三十一日	45 四月三日 三上ヨリ	45 六月十一日 和島	

2・10・07 (領收書(今泉))

記

一三円五十四銭六口
六月二十一日
一八十銭 高山彦九郎後 一
七月六日
一八十銭 教員□ 一
〆 五円十四銭
右之通り正受取候也
弘前土手町
今泉本店■〔朱印〕
第七月
自他楽会様御中

2・10・08 記事

記事

一月十日
會員長利瀧三郎君青森市ニ転任ニツキ除籍ス
四月一日
會員齋藤武一君転任ニツキ除籍ス
同中田亨君北海道へ転任ニツキ除籍ス
五月一日
會員直山秀世君転任ニツキ除籍ス
同鳴海恭介君同上
六月一日

木村東市君入会セリ

六月十五日

青森県知事武田千代三郎殿ヨリ弘前図書館へ書籍寄附シタル簾ニヨリ木杯
一組下賜セラレタリ

七月五日

木杯下賜ニ付キ左ノ諸子会合儀ノ上祝宴ヲ開クコトニ決シ則日祝宴開キ
午后八時半閉会セリ

棟方悌二三上寿吉 花田武平 山中嵯峨之助 相馬寛 佐藤佐一 外崎日出城

木村常吉 東海清 三上敬三ノ十名

十二月二十六日

午后一時ヨリ例年ノ通り総会ヲ開ク 六時半閉会セリ 来会者左ノ如シ

東海清 外崎日出城 佐藤佐一 齋藤勝次郎 佐藤勝三郎 三上敬三ノ六名

2・11 明治四十五年大正元年記録及會計

【表紙】

明治四十五年／大正元年／記録及會計／自他樂會

【本文】

2・11・01 會費納収表

會費納収表

入	入	入	入	入	一	入	入
				二			
入	入	入	入	入	一	入	入
				二			
入	入	入	入	入	一	入	入
				〇			
入	入	入	入	入	九	入	入
				九			
入	入	入	入	入	八	入	入
				八			
入	入	入	入	入	七	入	入
				七			
入	入	入	入	入	六	入	入
				六			
入	入	入	入	入	五	入	入
				五			
入	入	入	入	入	四	入	入
				四			
入	入	入	入	入	三	入	入
				三			
入	入	入	入	入	二	入	入
				二			
入	入	入	入	入	一	入	入
				一			
相馬寛	笹森熊司	上田実	阿保虎男	石戸谷謙	花田武平	三上寿吉	
							丹代常三郎
							長尾蔵吉
							佐藤勝二郎
							中田潔
							和馬茂三
							棟方悌二
							高山亀代作
							三浦武三郎

	入	入	入	入	入	入	入	入	入
入	入	入	入	入	入	入	入	入	入
入	入	入	入	入	入	入	入	入	入
入	入	入	入	入	入	入	入	入	入
	入	入	入	入	入	入	入	入	入
	入	入	入	入	入	入	入	入	入
	入	入	入	入	入	入	入	入	入
	入	入	入	入	入	入	入	入	入
		入	入	入	入	入	入	入	入
		入	入	入	入	入	入	入	入
		入	入	入	入	入	入	入	入
		入	入	入	入	入	入	入	入

三上敬三

齋藤勝二郎

佐藤佐一

外崎日出城

森常吉

東海清

木村東市

海老名健蔵

館田豊四郎

三浦武三郎

高山龜代作

棟方梯三

和馬茂三

中田潔

花田武平

阿保虎男

※裏紙二丁。笹森熊司の項の枠外に「四六年一月マデ入」と記す。末尾の三浦武三郎以下七名は二丁ウラにまとめて記載し、そのうち榎方・和馬・中田・阿保の項の枠外にそれぞれ「44」と記す。二丁ウラの枠外に「七十銭／43二三／43九十一／43十一十二／入44」と記す。

2・11・02 収入日計簿

収入日計簿

月日	金額	姓名
一月二十二日	八十銭	和徳八人
〃	十銭	笹森一人
〃	五十銭	和島中田二人
〃	三十銭	高等三人
〃	一円七十銭	高等三人
二月二十二日	三十銭	高等三人
〃	二十銭	笹森氏
〃	九十銭	和徳八人
〃	一円四十銭	玉成二人
三月一日	四十銭	和徳七人
三月二十二日	七十銭	高等三人
〃	三十銭	和徳八人
〃	一円四十銭	高等三人
四月二十二日	八十銭	高等三人
〃	三十銭	和徳八人
〃	三十銭	高等三人
二十五日	二十銭	和徳一人
〃	一円三十銭	高等三人
五月二十一日	九十銭	和徳九人
〃	三十銭	高等三人
五月二十四日	四十銭	中田和島氏
六月二十一日	一円	和徳九人
〃	八十銭	玉成二人

〃 三十銭 高等三人
 〃 二十日 四十銭 中田和島二人
 二十五日 五十銭 阿保氏
 〃 三円
 七月二十二日 八十銭 和徳八人
 〃 二十銭 玉成二人
 〃 三十銭 高等三人
 〃 三十日 一円 笹森氏
 〃 二円三十銭
 八月二十一日 八十銭 和徳八人
 〃 三十銭 高等三人
 八月二十一日 七十銭 棟方氏
 〃 一円八十銭
 九月二十一日 一円十銭 和徳十人
 〃 三十銭 高等三人
 〃 四十銭 中田和島
 〃 一円七十銭 二ヶ月分
 十月八日 四十銭 玉成二人
 十月二十二日 一円十銭 和徳十人
 〃 三十銭 高等三人
 〃 二十銭 玉成二人
 〃 二円
 十二月二十一日 九十銭 和徳九人
 十一月二十一日 三十銭 高等三人
 〃 一円二十銭
 十二月二十日 三十銭 高等三人

〃 九十銭 和徳九人
 〃 一円二十銭

2・11・03 支払日計簿

支払日計簿

月日	金額	摘要
一月二十二日	六円二十六銭	今泉へ
二月二十一日	一円八十銭	今泉へ
四月二十二日	八円	今泉へ
七月二十三日	五円十四銭	今泉へ
大正元年九月十六日	二十銭	木村卯太郎氏死去ニ付香典
十一月二十一日	七円	今泉へ
十二月二十日	十二銭	半紙代
十二月二十六日	六十銭	総会ノ菓子代
〃	五十銭	小使慰勞
〃	三十銭	本ノ修理代

2・11・04 収入支払大帳

月	収入高	支払高	残高
一月	一円	〇	一円
二月	一円	〇	二円
三月	一円	〇	三円
四月	一円	〇	四円
五月	一円	〇	五円
六月	一円	〇	六円
七月	一円	〇	七円
八月	一円	〇	八円
九月	一円	〇	九円
十月	一円	〇	十円
十一月	一円	〇	十一円
十二月	一円	〇	十二円
合計	十二円	〇	十二円

三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二
四十銭	三十銭	六十銭	三円	三円	八十銭	七十銭	二円	二円	二円
七十八銭	〇八銭	六十八銭	六十八銭	九十八銭	七十八銭	四十八銭	四十八銭	三〇銭	八十八銭
〇	八円	〇	〇	十四銭	〇	二十銭	〇	七円	五十二銭
〇	〇六円	〇	〇	二十銭	〇	四十二銭	〇	二十八銭	九十二銭
七十二銭	一円	〇三銭	六十二銭	五十二銭	七十八銭	四十八銭	〇八銭	二十八銭	九十六銭

2・11・05 購求書籍記入簿

書名	月	代価
血烟	一月	九十銭
明治ノ二宮	二月	九十銭
高山彦九郎	〃	五十銭
劔と恋	〃	一円三十銭
荒尾諷助	三月	四十銭
震天記	〃	五十五銭
忠魂録	〃	九十銭
〇〇秀吉	〃	九十銭
同	四月	一円十七銭
露軍横断記	三月	八十銭
乞食の勤王	四月	十二銭

肉弾	〃	七十銭
弾痕	〃	一円二十銭
静坐法	〃	七十銭
英雄論	〃	七十銭
佐倉惣五郎	六月	七十銭
最後の決戦	〃	九十銭
兵車行	〃	九十銭
旅順攻囲軍	〃	七十銭
高山彦九郎後	〃	八十銭
教員室	〃	八十銭
英雄論〔消〕	〃	八十銭
旅順攻〔消〕	〃	八十銭
閉塞回想談	七月	一円
ジゴマ	八月	四十五銭
家ナキ兒前後	八月	一円八十九銭
坂本龍馬		
愛の学校		
澤(み)を		
努力論		

2・11・06 廻覧之部

廻覧之部

玉成 書名

和徳

高等

中学

入

血烟

明治の二宮尊徳 二月二十二日
斎藤勝ヨリ

四月二十日ヨリ 六月二十三日
六月二十一日 剣と恋 ヨリ森ヨリ

荒尾謙介

八月十二日 外崎ヨリ
八月十四日 外崎ヨリ
二年十一月二十一日 外崎ヨリ

高山彦九郎

八月十二日 外崎ヨリ
十二月十一日 阿保ヨリ
四月二十六日 三上ヨリ

震天記

藤吉郎卷中

藤吉郎後

露軍横断記

乞食の勤王

肉弾

静坐法

兵車行

高山彦九郎後

教員室

佐倉惣五郎

英雄論

旅順攻囲軍

九月三日 最後の決戦

ジゴマ

十二月二十七日 家なき見前後

坂本龍馬

愛の学校

二年九月十四日入 滯(みを)
十一月二十一日 努力論

十二月二十七日

九月二十一日ヨリ
九月二十一日ヨリ
九月二十一日ヨリ

二年四月十五日

入

2・11・07 記事

記事

一月十六日

会員花田武平氏 朝鮮へ転任につき除籍す

五月一日

海老名健蔵君入会せり

大正元年九月十一日

会員木村卯太郎氏死去せり

九月十六日

館田豊四郎君入会せり

十一月三十日

館田豊四郎君 青森市へ転任につき除籍せり

十二月二十六日

午後一時ヨリ例年ノ通り総会ヲ開ク 午後五時半閉会セリ 左ノ諸氏来会セリ

佐藤佐一、棟方悌二 東海清、齋藤常吉、外崎日出城 三上敬三、木村東市ノ七名、

2・12・02 収入日計簿

月日	金額	姓名
一月二十一日	九十銭	和徳九人
〃	三十銭	高木三人
〃	二十銭	和嶋君
〃	六十銭	玉成二人
〓二円		
二月二十一日	九十銭	和徳九人
〃	三十銭	高木三人
〃	二十銭	和嶋君
二十四日	五十銭	阿保君
二月二十四日	八十銭	三浦高山三ヶ月分 榎方二ヶ月分
〓二円七十銭		
三月二十二日	九十銭	和徳九人
〃	三十銭	高木三人
三月二十七日	八十銭	三浦高山榎方
〓二円		
四月二十一日	九十銭	和徳九人
〃	三十銭	高木三人
〃	六十銭	玉成二人
〓一円八十銭		
五月十九日	八十銭	和徳八人
〃	四十銭	和嶋中田 各二ヶ月分
〃	十銭	上田氏
〓一円六十銭		

六月二十一日	三十銭	高木三人
六月二十二日	四十銭	玉成二人 二ヶ月
〃	八十銭	和徳八人
〃	四十銭	和嶋中田 二ヶ月分
〃	十銭	上田氏
〓二円		
七月二十一日	八十銭	和徳八人
〃	三十銭	高木三人
〃	十銭	上田氏
七月二十九日	十銭	玉成二人
〃	二十銭	和徳八人
〓一円四十銭		
八月二十一日	八十銭	和徳八人
〃	三十銭	高木三人
〃	十銭	上田氏
三十一日	十銭	上田氏
〓一円二十銭		
九月二十三日	八十銭	和徳八人
〃	三十銭	高木三人
〃	十銭	上田氏
〓一円二十銭		
十月二十一日	八十銭	和徳八人
〃	三十銭	高木三人
〃	六十銭	玉成二人
〃	四十銭	和嶋中田氏
〃	十銭	上田氏
〓二円二十銭		
十一月二十一日	三十銭	高木三人

月日	金額	摘要
〃	八十銭	和徳八人
〃	二十銭	玉成二人
〃	四十銭	中田和嶋二人
〃	十銭	上田氏
〓一円八十銭		
十二月十九日	八十銭	和徳八人
〃	三十銭	高木三人
〃	二十銭	玉成二人
〃	二十銭	和嶋氏
〃	十銭	上田氏
〓一円六十銭		
二十五日	五十銭	三浦氏
〃	四十銭	榎方氏
〃	一円	榎方氏
〃	五十銭	高山氏
2・12・03 支払日計簿		
三月十五	四十銭	予備トシテ 実業学会
主用二十十日	二円五十銭	実業学会 書物棚代
〃	二円五十銭	
〃	五円三十九銭	今泉へ
〃	一円五十五銭	実業学会へ
〃	六円四十三銭	今泉へ

十二月二十五日 五十銭 小使慰勞

〃 三十銭 總會菓子代

〃 二十銭 紙及雜費

〃 五円 今泉へ

※三月二十一日の項の枠外に「八月二十一日訂正」と記す。また、八月二十一日の項の枠外に「八月二十一日〇文章大観不必要ニツキ他ニ譲リタリ故ニ円九十八銭入り来ル」と記す

2・12・04 収入支払大帳

月	収入高	支払高	残高
縦越	九十六銭	〇	九十六銭
一	二円	〇	九十六銭
二	七二銭	〇	一六八銭
三	二円	〇	一七〇銭
四	八十一銭	〇	二五〇銭
五	六十一銭	〇	三一〇銭
六	二円	〇	三一〇銭
七	四十一銭	〇	三五一銭
八	二円	〇	三五一銭
九	二円	〇	三五一銭
一〇	二円	〇	三五一銭
一一	八十一銭	〇	三九二銭
一二	六十一銭	〇	四五三銭
追加	九十銭	〇	五四三銭

〃 一円 二十六円
〃 五十銭 八十六銭
四円 五十九銭

2・12・05 (領収書 (帝國実業学会))

※収入支払大帳と購求書籍記入簿の間に挟み込む。印刷された紙片に日付と宛名を墨書。

証 受取人 (朱印・鈴木長一郎)

一金二円九十八銭 (作法文章大観)

内訳

十金二十銭 前領収

差引計金十円七十八銭 残金

右正二領収候也

大正二年三月三十一日 東京市日本橋区浜町二丁目十番地

帝國実業学会 電話浪花四〇〇八番

自他楽会御中 殿

◎注意 受取人認印ナキ者ハ無効トス

2・12・06 購求書籍記入簿

購求書籍記入簿

書名 月 代価

豊臣秀吉筑前巻 一月 一円八銭

リンコロン物語 二月 一円二十銭

政戦三十年 三月 七十五銭

明治天皇興国史 三月 一円九十五銭

銃後 〃 一円五十銭

思い切た告白 〃 七十二銭

政戦三十年 〃 七十五銭

南極探検 七月 九十五銭

古相撲評話 〃 七十銭

乃木大将 八月 一円五十銭

修養坐談 九月 一円二十銭

豊臣秀吉筑前後 六月 一円八銭

乃木大将 十月 一円五十銭

養気鍊心 十一月 五十五銭

八十万年後 〃 六十銭

日蓮上人 十二月 一円

兎糞録 〃 一円二十銭

少年ジゴマ 〃 十五銭

養気鍊心の受験 十一月

2・12・07 (領収書 (帝國実業学会))

※以下、三つの領収書を購求書籍記入簿と廻覧の部の間に挟み込む。いずれも印刷された紙片に日付と宛名を墨書。

証 受取人 (朱印・鈴木長一郎)

一金二十銭也

作法 文章大観 一冊

一部〔特約割引金一円九十八銭〕
ノ内特約金トシテ受取
右正ニ領収候也

東京市日本橋区浜町二丁目十番地

大正二年三月十五日 帝国実業学会

電話浪花 四〇〇八番

自他業会御中 殿

注意 〔内金二十銭ノ外派出員ニ御渡シ無之様願上候若
シ御渡シ相成候トモ弊会其責ニ任ジ不申候事
〔此ノ領収書ハ配本ノ節迄大切ニ保存ラセフ〕〔梓外〕

一金一円九十五銭〔明治天皇興国史〕

内訳

一金二十銭

前領収

差引計金一円七十五銭

残金

右正ニ領収候也

東京市日本橋区浜町二丁目十番地

大正二年三月三十一日 帝国実業学会

電話浪花 四〇〇八番

自他業会御中 殿

●注意 受取人認印ナキ者ハ無効トス〔梓外〕

2・12・08 〔領収書（帝国実業学会）〕

領収証 受取人 認印 ■〔朱印・鈴木長一郎〕

一金二十銭也

明治天皇興国史 一冊

一部 〔特約割引金一円九十五銭〕
ノ内特約金トシテ受取

右正ニ領収候也

東京市日本橋区浜町二丁目十番地

大正二年三月十五日 帝国実業学会

電話浪花 四〇〇八番

自他業会御中 殿

注意 〔内金二十銭ノ外派出員ニ御渡シ無之様願上候若
シ御渡シ相成候トモ弊会其責ニ任ジ不申候事
〔此ノ領収書ハ配本ノ節迄大切ニ保存ラセフ〕〔梓外〕

2・12・09 〔領収書（帝国実業学会）〕

証 受取人 認印 ■〔朱印・鈴木長一郎〕

2・12・10 廻覧之部

廻覧之部

玉成 審名

和徳 高等 中学 入

豊臣秀吉筑前一

入

政戦三十年

阿保ヨリ
五月五日

統後

五月五日
中田ヨリ

五月五日
明治天皇興国史

リンコロン

九月六日
和嶋ヨリ

九月
十四日
古今相撲評評

南極探検

十一月二十三
日三上ヨリ

豊臣秀吉筑前守後

入

古今相撲評話【消】

乃木大將前

同 後

思い切った告白

修養坐談

養氣鍊心

八十万年後

日蓮上人

兎糞録

少年ジゴマ

養氣鍊心乃受験

※乃木大將一から少年ジゴマまで、梓外に「新帳ニ移ス」と記す。

2・12・11 記事

記事

一月十三日

寺田吉太郎君入会セリ

二月一日

笹森熊司君退会セリ

十二月二十五日

午后一時ヨリ例年ノ通総会ヲ開キ午後四時半散会セリ 此日来会セル諸子

左ノ如シ

外崎日出城 佐藤佐一 東海清 蝦名健蔵 佐藤勝三郎 棟方悌二 高山

亀代作 三上敬三

2・13・02 (領収書(今泉本店))
記

一十銭 小女友14号
一十二銭 小学生11 12口
〆 二十二銭

11円80

右之通正ニ受取候也

十一月二十一日 今泉本店■〔朱印〕
和 三上様

2・13・03 収入日計簿
収入日計簿

月日	金額	姓名
一月二十一日	九十銭	和徳九人
〃	三十銭	高等三人
〃	二十銭	玉成二人
〃三十日	十銭	上田氏
〆	一円五十銭	
二月二十一日	九十銭	和徳九人
二十三日	三十銭	高等三人
〃	二十銭	玉成二人
二十四日	二十銭	和馬氏
二十八日	十銭	上田氏

〆 一円七十銭

三月二十一日

〃 二十銭

〆 一円十銭

四月二十一日

〃 二十銭

〆 一円

五月二十一日

〃 二十九日

〆 一円二十銭

六月二十二日

〃 二十九日

〆 一円

七月一日

〆 九十銭

八月二十一日

〃 九月二十一日

〃 十月二十一日

〃 十一月二十一日

〃 十二月二十一日

〃 十二月二十六日

〃 五十銭

和徳九人

玉成二人

和徳八人

玉成二人

和徳八人

玉成二人

和徳八人

玉成二人

和徳八人

玉成二人

長口君

和徳八人

和徳七人

和徳六人

和徳七人

和徳七人

和徳七人

和徳七人

和徳七人

高山氏

大正二年度

2・13・04 支払日計簿
支払日計簿

月日	金額	摘要
七月七日	一円九十八銭	一代ノ修養
十月二十一日	五円五十八銭	高橋へ
十二月二十六日	三円六十銭	今泉へ
〃	〇四十銭	今泉へ
〃	〇六銭	紙代
〃	二十銭	小使手当
計十一円八十二銭		
総会菓子代		

2・13・05 収入支払大帳
収入支払大帳

月	収入高	支出高	残高
繰越	四円		四円
一	五十九銭	五十九銭	五十九銭
二	五十一銭	六円	〇九銭
三	七十一銭	七円	〇九銭
四	七十九銭	八円	七十九銭
五	八十銭	八円九銭	八十九銭
六	一円〇	八十九銭	八十九銭
七	一円〇	九十九銭	九十九銭
八	一円〇	九十九銭	九十九銭
九	一円〇	九十九銭	九十九銭
十	一円〇	九十九銭	九十九銭
十一	一円〇	九十九銭	九十九銭
十二	一円〇	九十九銭	九十九銭
十三	一円〇	九十九銭	九十九銭
十四	一円〇	九十九銭	九十九銭
十五	一円〇	九十九銭	九十九銭
十六	一円〇	九十九銭	九十九銭
十七	一円〇	九十九銭	九十九銭
十八	一円〇	九十九銭	九十九銭
十九	一円〇	九十九銭	九十九銭
二十	一円〇	九十九銭	九十九銭
二十一	一円〇	九十九銭	九十九銭
二十二	一円〇	九十九銭	九十九銭
二十三	一円〇	九十九銭	九十九銭
二十四	一円〇	九十九銭	九十九銭
二十五	一円〇	九十九銭	九十九銭
二十六	一円〇	九十九銭	九十九銭
二十七	一円〇	九十九銭	九十九銭
二十八	一円〇	九十九銭	九十九銭
二十九	一円〇	九十九銭	九十九銭
三十	一円〇	九十九銭	九十九銭
三十一	一円〇	九十九銭	九十九銭
三十二	一円〇	九十九銭	九十九銭
三十三	一円〇	九十九銭	九十九銭
三十四	一円〇	九十九銭	九十九銭
三十五	一円〇	九十九銭	九十九銭
三十六	一円〇	九十九銭	九十九銭
三十七	一円〇	九十九銭	九十九銭
三十八	一円〇	九十九銭	九十九銭
三十九	一円〇	九十九銭	九十九銭
四十	一円〇	九十九銭	九十九銭
四十一	一円〇	九十九銭	九十九銭
四十二	一円〇	九十九銭	九十九銭
四十三	一円〇	九十九銭	九十九銭
四十四	一円〇	九十九銭	九十九銭
四十五	一円〇	九十九銭	九十九銭
四十六	一円〇	九十九銭	九十九銭
四十七	一円〇	九十九銭	九十九銭
四十八	一円〇	九十九銭	九十九銭
四十九	一円〇	九十九銭	九十九銭
五十	一円〇	九十九銭	九十九銭
五十一	一円〇	九十九銭	九十九銭
五十二	一円〇	九十九銭	九十九銭
五十三	一円〇	九十九銭	九十九銭
五十四	一円〇	九十九銭	九十九銭
五十五	一円〇	九十九銭	九十九銭
五十六	一円〇	九十九銭	九十九銭
五十七	一円〇	九十九銭	九十九銭
五十八	一円〇	九十九銭	九十九銭
五十九	一円〇	九十九銭	九十九銭
六十	一円〇	九十九銭	九十九銭
六十一	一円〇	九十九銭	九十九銭
六十二	一円〇	九十九銭	九十九銭
六十三	一円〇	九十九銭	九十九銭
六十四	一円〇	九十九銭	九十九銭
六十五	一円〇	九十九銭	九十九銭
六十六	一円〇	九十九銭	九十九銭
六十七	一円〇	九十九銭	九十九銭
六十八	一円〇	九十九銭	九十九銭
六十九	一円〇	九十九銭	九十九銭
七十	一円〇	九十九銭	九十九銭
七十一	一円〇	九十九銭	九十九銭
七十二	一円〇	九十九銭	九十九銭
七十三	一円〇	九十九銭	九十九銭
七十四	一円〇	九十九銭	九十九銭
七十五	一円〇	九十九銭	九十九銭
七十六	一円〇	九十九銭	九十九銭
七十七	一円〇	九十九銭	九十九銭
七十八	一円〇	九十九銭	九十九銭
七十九	一円〇	九十九銭	九十九銭
八十	一円〇	九十九銭	九十九銭
八十一	一円〇	九十九銭	九十九銭
八十二	一円〇	九十九銭	九十九銭
八十三	一円〇	九十九銭	九十九銭
八十四	一円〇	九十九銭	九十九銭
八十五	一円〇	九十九銭	九十九銭
八十六	一円〇	九十九銭	九十九銭
八十七	一円〇	九十九銭	九十九銭
八十八	一円〇	九十九銭	九十九銭
八十九	一円〇	九十九銭	九十九銭
九十	一円〇	九十九銭	九十九銭
九十一	一円〇	九十九銭	九十九銭
九十二	一円〇	九十九銭	九十九銭
九十三	一円〇	九十九銭	九十九銭
九十四	一円〇	九十九銭	九十九銭
九十五	一円〇	九十九銭	九十九銭
九十六	一円〇	九十九銭	九十九銭
九十七	一円〇	九十九銭	九十九銭
九十八	一円〇	九十九銭	九十九銭
九十九	一円〇	九十九銭	九十九銭
一百	一円〇	九十九銭	九十九銭

一〇七十銭 十四円
 九十九銭 九十九銭
 一一七十銭 十五円
 六十九銭 十六円
 二二七十銭 三十九銭
 三十九銭 三十九銭
 追加一円 三十九銭

豊臣大閣後 三月 一円八銭
 一代ノ修養 七月 一円九十八銭
 漂流ロビンソン 〃 〃 東海清君寄贈
 クルーソー物語 〃 〃
 おぼけの正体 七月
 朝飯廃止ニ食論 十月
 世界大戦の中心人物 十二月
 ビスマルクと 〃
 独逸の建設 〃
 独逸と次の戦争 〃
 独逸皇帝 〃
 人間生活史 十一月

2・13・06 (領収書 (国民書店))

証

■〔朱印・高橋〕
 一金二円九十八銭也 但シ一代の修養全一冊代
 右正ニ口取候也

大正三年七月七日 東京市神田区駿河台袋町
 十六番地 国民書院 高橋正亮■〔朱印・高橋〕
 三上先生

2・13・07 購求書籍記入簿

購求書籍記入簿

書名	月	代価
兎糞録	一月	一円二十銭
日蓮上人	〃	一円
日本軍心理	二月	一円
女性学	二月	外崎日出城君 寄贈
罵倒録	五月	一円二十銭
蛙のはらわた	〃	八十銭
人の運	〃	一円

2・13・08 廻覧之部

廻覧之部

玉成 書名 和徳 高等 中学 入

十一月十八日 乃木大将前
十一月十八日 乃木大将後

出 入 出 入 出 入

思ひ切た告白

修養坐談 一月十七日 木村ヨリ

八月十六日 榎方ヨリ

八月十六日 榎方ヨリ

八十万年後

日蓮上人

八

八月二十日 日森佐藤

兎糞録

少年ジコマ

養気錬心之実験

一月十七日 三上ヨリ

日本軍口心理

人の運 八月二十日 斎藤ヨリ

八月十六日 赤平ヨリ

一代ノ修養

十月二十日 奈良佐藤

ロビンソンくるーそー

おぼけの正体

罵倒録

蛙のはらわた

朝飯糜アツニ食論

世界大戦の中心人物

ビスマルクとドイツ帝国の建設

独逸及独逸人

独逸と次の戦争

独逸皇帝

入 入 入 入 入 入 入 入 入 入

人間生活史
生性学

2・13・09 記事

記事

一月十六日

赤平芳男君入会セリ

二月二十日

外崎日出城君ヨリ女性学一冊寄贈セラル

七月十五日

東海清君ヨリロビンソンクルーソー一冊寄贈セラル

九月一日

會員和島茂三 中田潔 長口藏 吉ノ三氏退会セリ

十月一日

山内清成君入会セリ

十二月二十六日

午後一時ヨリ例年ノ通り総会を開キ午後五時閉会セリ

一三
一一
一〇
九
八
七
六
五
四
三
二
一

※赤平芳男の項の枠外に「九月一日退会」と配す。

棟方悌二

三浦武三郎

高山龜代作

阿保虎男

寺田吉太郎

2・14・02 (領収書(中畑))

記

一円三十銭 創造的進化
右代□下取受□候也

大正四年四月□□中畑■〔朱印…弘前□忠/中畑/

受取之外不用〕

自他楽会御中

2・14・03 収入日計簿

収入日計簿

月日	金額	姓名
一月二十一日	七十銭	和徳七人
二月二十一日	七十銭	〃
三月二十日	七十銭	〃
四月二十一日	七十銭	〃
五月二十一日	八十銭	〃 八人
六月二十一日	八十銭	〃
七月二十一日	八十銭	〃
八月二十一日	八十銭	〃
九月二十一日	七十銭	〃 七人
十月二十八日	七十銭	〃
十一月二十一日	七十銭	〃
十二月二十一日	七十銭	〃
〃	八円八十銭	

2・14・04 支払日計簿

支払日計簿

月日	金額	摘要
四月二十二日	一円三十銭	中畑書店へ
九月二十八日	七円三十八銭	今泉へ
十二月三十一日	三銭五厘	紙代
〃	五銭	茶代
〃	二十五銭	小使慰勞
〃	三十銭	總會菓子代

2・14・05 収入支払大帳

収入支払大帳

月	収入高	支払高	残高
一月	七十銭	六十銭	十銭
二月	七十銭	六十銭	十銭
三月	七十銭	六十銭	十銭
四月	七十銭	六十銭	十銭
五月	八十銭	七十銭	十銭
六月	八十銭	七十銭	十銭
七月	八十銭	七十銭	十銭
八月	八十銭	七十銭	十銭
九月	七十銭	六十銭	十銭
十月	七十銭	六十銭	十銭
十一月	七十銭	六十銭	十銭
十二月	七十銭	六十銭	十銭
〃	九十七銭	八十八銭	九銭

追加

一一七十銭	六十三円	九十四円
一二七十銭	十四円	五円
三十七銭	三十七銭	六十八銭
	六十	九十三
	五厘	五厘
	三十一	五五
	五厘	五厘

2・14・06 購求書籍記入簿

購求書籍記入簿

書名	月	代価
立憲国の青年及教育者	三月	三十銭
立志論	二月	一円三十銭
処世講話	五月	八十銭
世の中	〃	一円八銭
巖窟王	四月	一円三十銭
創造的進化	四月	一円三十銭
三叉文存	八月	一円二十銭
銀杏の葉陰	九月	五十五銭
安価生活法	十月	八十五銭

2・14・07 廻覧之部

廻覧之部

朝陽 書名	和徳	高等	中学	入
廻覧之部				
出入	入	入	入	入

※表のみで記入事項なし。

2・14・08 (領取書(今泉本店))

記

十月二十日

一十錢日本少年

✕

右之通り正ニ受取候也

大正三年十一月二十一日 弘前市土手町 今

泉本店■〔朱印〕

和三上様

2・14・09 記事

記事

五月一日

桜庭猛彦氏入会セリ

八月三十日

赤平芳男君退会セリ

2・15・02 収入日計簿

月日	金額	姓名
一月二十一日	八十銭	和徳八人
二月二十一日	八十銭	同
三月二十一日	八十銭	同
四月二十一日	八十銭	同
五月二十二日	一円	同
六月二十二日	九十銭	同九人 佐藤一人
七月六日	二十銭	和徳九人 佐藤二ヶ月分
七月二十二日	八十銭	和徳八人
八月二十一日	六十銭	和徳六人
九月二十一日	一円十銭	和徳九人
十月二十一日	一円十銭	和徳
十一月二十二日	七十銭	和徳
十二月二十二日	一円十銭	同
計	十円七十銭	

十二月二十一日 二円 同
十二月二十二日 十銭五厘 半紙代

2・15・04 収入支払大帳

月	収入高	支払高	残高
毎月収	総高	毎月支	総高
繰越	五円〇五	五円〇五	五円〇五
一	八十銭	五円八十五	五円八十五
二	八十銭	六円六十五	〇二銭
三	八十銭	七円四十五	八十三
四	八十銭	八円二十五	八十三
五	一円	九円二十五	八十三
六	九十銭	十円十五	八十三
七	一円	十一円十五	八十三
八	六十銭	十二円十五	八十三
九	一円	十三円十五	八十三
一〇	一円	十四円十五	八十三
一一	一円	十五円十五	八十三
一二	一円	十六円十五	八十三
追加	一円	十七円十五	八十三
追加	一円	十八円十五	八十三
追加	一円	十九円十五	八十三
追加	一円	二十円十五	八十三
追加	一円	二十一円十五	八十三
追加	一円	二十二円十五	八十三
追加	一円	二十三円十五	八十三
追加	一円	二十四円十五	八十三
追加	一円	二十五円十五	八十三
追加	一円	二十六円十五	八十三
追加	一円	二十七円十五	八十三
追加	一円	二十八円十五	八十三
追加	一円	二十九円十五	八十三
追加	一円	三十円十五	八十三
追加	一円	三十一円十五	八十三
追加	一円	三十二円十五	八十三
追加	一円	三十三円十五	八十三
追加	一円	三十四円十五	八十三
追加	一円	三十五円十五	八十三
追加	一円	三十六円十五	八十三
追加	一円	三十七円十五	八十三
追加	一円	三十八円十五	八十三
追加	一円	三十九円十五	八十三
追加	一円	四十円十五	八十三
追加	一円	四十一円十五	八十三
追加	一円	四十二円十五	八十三
追加	一円	四十三円十五	八十三
追加	一円	四十四円十五	八十三
追加	一円	四十五円十五	八十三
追加	一円	四十六円十五	八十三
追加	一円	四十七円十五	八十三
追加	一円	四十八円十五	八十三
追加	一円	四十九円十五	八十三
追加	一円	五十円十五	八十三
追加	一円	五十一円十五	八十三
追加	一円	五十二円十五	八十三
追加	一円	五十三円十五	八十三
追加	一円	五十四円十五	八十三
追加	一円	五十五円十五	八十三
追加	一円	五十六円十五	八十三
追加	一円	五十七円十五	八十三
追加	一円	五十八円十五	八十三
追加	一円	五十九円十五	八十三
追加	一円	六十円十五	八十三
追加	一円	六十一円十五	八十三
追加	一円	六十二円十五	八十三
追加	一円	六十三円十五	八十三
追加	一円	六十四円十五	八十三
追加	一円	六十五円十五	八十三
追加	一円	六十六円十五	八十三
追加	一円	六十七円十五	八十三
追加	一円	六十八円十五	八十三
追加	一円	六十九円十五	八十三
追加	一円	七十円十五	八十三
追加	一円	七十一円十五	八十三
追加	一円	七十二円十五	八十三
追加	一円	七十三円十五	八十三
追加	一円	七十四円十五	八十三
追加	一円	七十五円十五	八十三
追加	一円	七十六円十五	八十三
追加	一円	七十七円十五	八十三
追加	一円	七十八円十五	八十三
追加	一円	七十九円十五	八十三
追加	一円	八十円十五	八十三
追加	一円	八十一円十五	八十三
追加	一円	八十二円十五	八十三
追加	一円	八十三円十五	八十三
追加	一円	八十四円十五	八十三
追加	一円	八十五円十五	八十三
追加	一円	八十六円十五	八十三
追加	一円	八十七円十五	八十三
追加	一円	八十八円十五	八十三
追加	一円	八十九円十五	八十三
追加	一円	九十円十五	八十三
追加	一円	九十一円十五	八十三
追加	一円	九十二円十五	八十三
追加	一円	九十三円十五	八十三
追加	一円	九十四円十五	八十三
追加	一円	九十五円十五	八十三
追加	一円	九十六円十五	八十三
追加	一円	九十七円十五	八十三
追加	一円	九十八円十五	八十三
追加	一円	九十九円十五	八十三
追加	一円	一百円十五	八十三

2・15・05 (領収書(今泉))

月日	金額	摘要	代価
二月六日		二月六日	
一月三十銭		教育の革新	
四月十七日		四月十七日	
一円八銭		死後は如何	
〆 二円三十八銭		〔朱印・木村〕	
右之通り受取候也		〔朱印・木村〕	
四月二十〇日		今泉	
自他楽会御中			
2・15・06 購求書籍記入簿			
購求書籍記入簿			
書名		月	代価
実行論		一月	八十銭
西遊スケッチ		〃	一円二十銭
砲声を聞きつゝ		〃	九十銭
蹄響		〃	七十二銭
教育の革新		二月	一円三十銭
講話叢書		五月	二十五銭
死後は如何		〃	一円八銭
半生の懺悔		七月	七十銭
日本征服		五月	六十三銭
日本人の解剖		八月	七十二銭
牛		九月	一円
文は人なり		十一月	一円二十銭
後の巖窟王		〃	八十銭

おへその宙返り 九月
世界統一 五月

四十銭
八十一銭
一円四十銭〔酒〕

2・15・07 廻覧之部
廻覧之部

書名 和徳

※記載事項なし。

2・15・08 記事

記事

一月二十一日

岩間鉄郎君入会セリ

五月二十一日

神哲公君及佐藤貞雄君の両氏入会セリ

十二月二十三日

午前十一時ヨリ総会開会 例年ノ通り報告セリ
来会者 和徳小学校 会員 全部ナリ

2・16・02 収入日計簿

収入日計簿

繰越 一円四十九銭

一月二十一日 九十銭 和徳九人

二月二十二日 九十銭 同

三月二十二日 九十銭 同

四月二十二日 九十銭 同

五月二十二日 九十銭 同

六月二十一日 九十銭 同

七月二十一日 九十銭 同

八月二十一日 七十銭 和徳七人

九月二十一日 七十銭 同

十月二十二日 一円三十銭 同

十一月二十四日 七十銭 和徳七人

十二月二十一日 一円十銭 同

2・16・03 支払日計簿

支払日計簿

三月二十二日 四円 今泉へ

十一月二十二日 四円四十五銭 同

四銭 紙代

三十銭 小使手当

四十銭 総会菓子代

2・16・04 収入支払大帳

収入支払大帳

月	収入高	支払高	残高
毎月収	入高	毎月支	総高
繰越	一円	〇	一円
一月	四十九銭	〇	四十九銭
二月	四十九銭	〇	九十八銭
三月	四十九銭	〇	一四十七銭
四月	四十九銭	〇	一九十六銭
五月	四十九銭	〇	二四十五銭
六月	四十九銭	〇	二九十四銭
七月	四十九銭	〇	三四十三銭
八月	七十銭	〇	三九十二銭
九月	七十銭	〇	四四十一銭
十月	九十銭	〇	四九〇銭
十一月	九十銭	〇	五三九銭
十二月	一〇三銭	〇	六四二銭
合計	六四二銭	〇	六四二銭

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

一 九十九銭

二 九十九銭

三 九十九銭

四 九十九銭

五 九十九銭

六 九十九銭

七 九十九銭

八 七十銭

九 七十銭

一〇 三十銭

一一 七十銭

一二 二十銭

〃 〃

〃 〃

〃 〃

〃 〃

〃 〃

〃 〃

〃 〃

〃 〃

〃 〃

〃 〃

〃 〃

〃 〃

〃 〃

鉄仮面 二月 一円三十銭

世界三聖伝 三月 二円八十銭

大正の青年と帝國の前途 五月 八十銭

箏笛 六月 一円

野球年鑑 六月 四十銭

最新実話独探 十月 四十銭

我発奮の動機 十月 四十銭

計 八円四十五銭

2・16・06 廻覧之部

廻覧之部

書名 出 入 備考

※項目名のみで記入なし。

2・16・07 記事

記事

大正七年一月八日午前一時ヨリ総会ヲ開キ會計及購買書籍ノ報告ヲナシ正午解散セリ 此日左ノ諸氏会合セリ 相馬氏 山内氏 神氏 木村氏 岩間氏 海老名氏 桜庭氏 三上ノ八名

2・16・05 購求書籍記入簿

購求書籍記入簿

書名 代価

近代思想解剖 三月 一円三十五銭

2・17・02 収入日計簿

収入日計簿
繰越高〔消〕

一月二十一日	九十銭	和徳九人
二月二十一日	九十銭	同
三月二十一日	九十銭	同
四月二十一日	九十銭	同
五月二十一日	九十銭	同
六月二十一日	九十銭	同
七月二十一日	九十銭	同
八月二十一日	九十銭	同
九月二十一日	九十銭	同
十月二十一日	九十銭	同
十一月二十一日	九十銭	同
十二月二十一日	九十銭	同
2・17・03 支払日計簿		
一月二十一日	二円十五銭	今泉へ
三月二十一日	七十銭	同
七月二十二日	二円三十銭	同
十一月二十二日	一円六十銭	同
一月八日	五十銭	
〃	十銭	

2・17・04 収入支払大帳

月	収入高	支払高	残高
繰越	毎月収 入高	毎月支 払高	総高
繰越	三円 十銭	三円 十銭	三円 十銭
一	九十銭	四円	二円 十五銭
二	九十銭	四円	二円 十五銭
三	九十銭	八円	二円 十五銭
四	九十銭	七円	二円 十五銭
五	九十銭	七円	二円 十五銭
六	九十銭	六円	二円 十五銭
七	九十銭	四円	二円 十五銭
八	九十銭	三円	二円 十五銭
九	九十銭	三円	二円 十五銭
一〇	九〇銭	十二円	六円 五銭
一一	九〇銭	十三円	六円 五銭
一二	九〇銭	十三円	六円 五銭
2・17・05 購求書籍記入簿			
購求書籍記入簿			
書名	月	代価	
文芸評論	二月	一円五十銭	
海の嘆き	一月	六十五銭	
立憲勤王論	二月	七十銭	

独逸の肉弾 四月 一円二十銭
あけ行く路 五月 一円十銭

2・17・06 廻覧之部

廻覧之部
書名 出 入 備考

※項目名のみで記載なし。

2・17・07 記事

大正七年四月一日会員木村東市君下北郡へ転任
ニツキ退会ス
同日山本一君入会セリ
一大正八年一月八日午前十時ヨリ例年ノ通り総
会開ク午後二時閉会
来会者和徳会員全部出席〔消〕

2・17・08 大正九年会計報告(大正十年一月)

大正九年会計報告
収入ノ部
一金十七円〇五銭也

内訳
金六円三十五銭 昨年ノ繰越高
金十円七十銭 本年ノ会費

支出ノ部

一金十五円三十一銭也

内訳

金七円六十五銭 今泉書店へ

金六円六十六銭 書法研究会へ

金一円 総会ノ雑費

差引残高

一円七十四銭也

右御報告申上候也

大正十年一月二十二日 自他楽会理事 三上敬

三■「朱印」三上

6・13 書籍貸付帳（明治三十五年）

【表紙】

三十五年／書籍貸付帳／自他案会

【本文】

※会員一名につき罫紙二丁を充て、各丁二段に記載する。会員の氏名はオモテ左下に記す。「入」は返納の符丁（以下同じ）。

入 闇黒亜弗利加 六冊

高山亀代作

岡本子

支那文学史

先秦文学

徳川政教攷

立身問答

修辞学

南洲手抄

不言不語

哲学涓滴

国語学小史

支那開化史

幕末小史

神皇正統記

日本文学史 下

日本文学集覽

日本歴史評林

近松著作一斑

燕山楚水

楊貴妃 一冊

国文中の仏教文学

国語の為〔消〕

小説史稿

日本風俗史 上

文学その折々

百家説林

文学一斑

文学叢書

今世海軍

黄海大海戦

米僊画談

欧米漫遊雜記

米國漫遊雜記

国史大系 八、十二

地理学□□

国史大系

大石清見 ※「東海武」を消して記す。

鬼薊

人外境

雞肋

活氣之焰

雲之袖

半月城

鷺之羽風

奴の小万

平野次郎

金売吉次

東洋之風雲

離れ鴛

一

九冊

一

一

一

二

一

一

一

二

五冊

一

三

入

入

入

十二冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

※左記の事項を鉛筆書きした縦二つ折り罫紙半葉が古川武英と木村忠吉の丁との間に挟まれている。

日本の旗風 三冊

木村忠吉

入 威海衛海戦記

石橋鏡二

植物学講義〔消〕

井筒女之助〔消〕 一

其囚人〔消〕 一

荒海実〔消〕 一

伏魔殿〔消〕 一

後三〇(※ケカ)月〔消〕

山中嵯峨之助

□田〔消〕 千代田城大奥 □田寿一

□□入 動物学

□□□□ 名替実録 四冊

入 エミール抄

□□〔消〕 二千五百年史 相坂慶助

清の入 林子平

清の入 益軒十訓

入 六無齋遺草

佐藤佐市

※記載なし。

三上賢一

入 衣笠城

入 桜の御所

入 奴の小万

入 半月城

入 小弓御所

入 十五少年

入 ひとり寝

入 さゝ舟

入 博覧古言

入 新編紫史 四冊

入 認識論

入 海戦日録

入 文学者になる法

入 御伽草紙よ渡 二冊

入 残菊

入 離れ齋

入 蓮葉娘

入 転宅叢談

入 青葡萄

入 航海奇譚

入 朽木の舟

入 二勇少年

入 不撓少年

入 俠勇少年

入 東京風俗志 上巻

入 鯨幾太郎

入 伏魔殿

齋藤竹次郎

入 日本ノ陽明学

入 孟亜聖

入 盲詩人

入 我観小景

入 雲ノ袖

入 日本風俗

入 現代をんな氣質

※ウラ見返しに左記の事項を記載。

一戸 呂宋助左工門 破太鼓

今 海賊

成田 梧陰存稿二冊 森先生ノ伝

棟方へ 入博覧古言 入面談 入伊実綱

【表紙】

三十六年／書籍貸付帳／自他楽会

【本文】

※会員一名につき紙一丁を充て、各丁二段に記
 載する。会員の氏名はオモテ左下に記す。

三浦武三郎

大政三遷史

朝鮮王国

朝鮮彙報

土地誌 二冊

高山亀代作

岡本子【消】

支那文学史【消】

先秦文学【消】

徳川政教考 二冊【消】

修辞学【消】

南洲遊訓

不言不語【消】

哲学汎論【消】

国語学小史

支那開化小史【消】

入 幕末小史 三冊【消】

入 神皇正統記 三【消】

入 日本文学史 下【消】

入 日本文学集覽

入 日本歴史評林 十二【消】

入 近松著作一斑【消】

入 楊貴妃【消】

入 国文中の仏教文学【消】

入 国語の為【消】

入 小説史稿【消】

入 日本風俗史【消】

入 文学その折々【消】

入 百家説林 九【消】

入 文学一斑 一

入 文学叢書 一

入 地理学講義 一

入 国史大系 十二冊

入 臨淵言行録 一

入 近松門左衛門 一

入 韓退之 一

入 女風俗考 一

入 小公子 一

入 元禄時勢粧 一

入 帝国史略 ◎

入 日本風俗 一

入 欧米漫遊雜記 一

入 米国漫遊雜記 一

入 諷言 一

入 国史眼 四五ノ二

入 觀風叢話 一

入 断雲流水 一

入 天じく徳兵衛 一

入 燕山楚水 一

入 五大国漫遊 一

入 国史眼 五

入 兵要録 三【消】

入 三百諸侯 十二

入 大教育学 一

入 海の歴史 一

入 新撰日本外史 十二

入 陸奥宗光 一

入 墨西哥探検記 一

大石清見

統当世活人画【消】

金壳吉次【消】

平野次郎【消】

南洋の風雲【消】

多情多恨【消】

相馬大作【消】

阿保虎雄

※記載なし。

小和田武司

支那文学史〔消〕

地理指要 二冊〔消〕

三上寿吉

天竺徳兵衛〔消〕

凱旋記念帖〔消〕

大英国漫遊実記〔消〕

万国史綱 上下〔消〕

世界通史〔消〕

十九世紀史〔消〕

今義勇

日本風俗史 下〔消〕

新小説〔消〕

大久保甲東〔消〕

木村卯太郎

世界三週実航記〔消〕

日本西教史 下〔消〕

植物学講義〔消〕

匏庵遺稿〔消〕

斎藤徹

心理学 全一

入 新撰大地誌 一

入 大教育学 一

斎藤常三

入 浮城物語

入 現代をんな氣質

入 考証経済論

入 経済学ノ性質

入 経済研究法

入 応用経済論

入 近松時代浄瑠璃

入 日本文学史 上

入 高等経済原論

入 湖上ノ美人

入 日本風景論

入 河及湖沢

三上敬三

入 国史大系 十六卷一冊

入 かけ草 一冊

※梓外に二冊を一括りにして「入棟方行」と記載。

三上主税

入 近松世話浄瑠璃

入 日本仏教史

入 エメール抄

入 哲学大観

入 管公伝

入 審美学

入 植物学

入 動物学

入 鉱物学

入 滝口入道

入 日本の陽明かく

入 盲詩人

入 古賀市

入 鍔のかせ

入 赤穂実話

入 世界的日清戦評

入 認識論

入 罪と罰 一、二

入 益軒十訓

入 ひとり寝

入 雨夜物語

入 沢庵和尚全集

入 東遊記全編 一

入 譬使者〔消〕 二 (前後)

入 近松浄瑠璃〔消〕

入 国史大系 十六〔消〕

入 即興詩人 上一冊〔消〕

相馬寛

入 二勇少年 一
 入 嘔之旅行 一
 入 後の三日月 一
 入 五十家訪問録 一

佐藤勝三郎
 ※記載なし。

古川武英
 大奥の女中〔消〕

木村忠吉
 威海衛海戦記〔消〕

齋藤^{マヤ}歆二
 ※記載なし。

山中嵯峨之助
 ※記載なし。

高山亀代作
 ※山中嵯峨之助の丁のウラに記載。

入 氷川清話 一
 入 金 一
 入 今世名家文鈔 一
 入 千紫万紅 一

木 をときさうし 二
 ※入らず〔粹外〕

入 立身策 一
 入 北京籠城 一
 入 評注古風土記 一
 入 風土記逸文 一
 入 蓮葉娘〔消〕
 入 春の家漫筆 一
 入 文学者となるの法 一
 入 支那人気質 一
 入 列国変局志 一
 入 十五年 一
 入 海戦日録 一
 入 かげ草 一
 入 蜀山人 一
 入 伊藤東涯 一
 入 小山田与清 一
 入 平田篤胤 一
 入 埃及近世史 一
 入 死及死後 一
 入 日本教育論 一
 入 鉄血宰相 一
 入 藤田東湖 一
 入 楽天録 一
 入 徳川光国 一
 入 カーネギー 一

入 はな 一
 入 我観小景 一
 入 論理実習 一
 入 国史 一
 入 丈夫の本領 一
 入 日本人 一

佐藤佐市
 ※記載なし。

三上實一
 入 小野小町 一〔消〕
 入 あた浪 一〔消〕
 入 古賀市 一
 入 酔人の妻 一
 入 エミール抄 一
 入 あた浪 一
 入 名替実録 四

※「名替実録」の粹外に「四冊内三冊分二月十二日」と記し、書名の下に三上の朱印を捺す。

斎藤竹次郎
 ※記載なし。

高山亀代作
 ※斎藤竹次郎の丁のウラに記載。

元禄時勢粧 一

新篇紫史 四

梨壺の五歌仙 一

日本風俗史 上 一

日本文学史 下 一

文学者となる法 一

入 かけ草 一

以上九月十一日

入 国史大系 一、二、三、四、六 [消]

九月十三日

入 国史大系 十六 [消]、十七 二册 [消]

入 世界宗教一斑 一册

以上十月九日

晴山助六

入 青ぶどー 一

入 衣笠城 一

入 さゝ舟 一

入 伏魔殿 一

入 エミール抄 全

入 鎧の風 一

金色夜叉 中下

詩聖ダンテ

楊貴妃

ひとり寝

調言

金色夜叉 上

地獄の花 一 [消]

二人みなしこ 一 [消]

社会学ノ原理 一 [消]

坂本元太郎

金色夜叉 三册 [消]

近松世話浄瑠璃 一 [消]

不撓少年 [消]

航海少年 [消]

鎧の風 [消]

即興詩人 上一册 [消]

金色夜叉 続々編 [消]

6・15 書籍貸付帳 (明治三十七、三十八年)

【表紙】

明治三十七年／八／書籍貸付帳／自他案会

【本文】

※会員ごとに罫紙一丁を充て、二段に記載。会員の氏名はそれぞれの丁のオモテの右下隅に記す。

三浦武三郎

大政三遷史

朝鮮王国

朝鮮彙報

大地誌 二册

高山亀代作

入 湖上の美人 一

新造軍艦 一

武俠艦隊 一

修辞学

不言不語

哲学涓滴

日本文学集覧

国文中の仏教文学

死及死後

元禄時勢粧 一

入 新篇紫史 四

入 梨壺の五歌仙 一冊
入 日本風俗史 上

日本文学史 下一冊
文学者トナル法 一冊

国史大系 一七、十二、十三、四、
国史大系 二、三、四、十四、十六、五冊
考古学研究法 一冊

ゾルテル 一冊
ダンテ 一冊

精力主義 一冊
天人論 一冊

入 統大国民 一冊
入 かがや姫 一冊

吾輩ハ猫テアル 一冊
日本風俗史 一冊

入 沙翁物語集 一冊
入 大国民 一冊

東邦近世史 一冊
国史大系 五、六、八、三

入 統当世活人画 一冊
入 金売吉次 一冊

日本山水論 一冊
浦嶋

入 日本文学史 一冊
社会学概論 一冊
日本風景論 一冊

河及湖沢 一冊
人類談 一冊

売国奴 一冊
一年有年 続口 二冊
即興詩人 二冊

海上権力史 一冊
二十七八年海戦史 別巻一冊

棟方悌二

古戦場 一冊
世界読本 一冊

入 生物界の現象 植物及動物 二冊
入 自然界の現象 一冊

入 欧州近世史 一冊
入 海底軍艦 一冊

入 調言 一冊
入 日本人種論 一冊

赫映姫 一冊
※「日本人種論」および「赫映姫」の項の枠外にそれぞれ「題覽中」と記す。

阿保虎男

※記載なし。

三上寿吉

天竺徳兵衛

凱旋記念帖
大英国漫遊実記

万国史綱 上下
世界通史

入 十九世紀史
入 二十七八年海戦史 上下

今義勇

日本風俗史 下
新小説

大久保甲東
木村卯太郎

入 売国奴〔消〕 十二月二十四日
入 新造軍艦〔消〕 十一月一日

入 統大国民〔消〕
入 日本上古史評論〔消〕

入 運命観 三十八年二月三日
入 近松門左エ門〔消〕 二月十一日

入 マカロフ提督〔消〕 五月二十七日
入 海底軍艦〔消〕 六月十五日

入 征露海戦史〔消〕 七月二十八日
入 日本ノ旗風 四卷 九月二日

入 精力主義 一冊〔消〕 九月二日
入 ズルテル〔消〕 一冊 十月十四日

入 沙翁物語集〔消〕 三十八年十一月一日

- 入 我子の美徳 同日
 世界三週航夷記
 日本西教史 下
 植物学講義
 匏菴遺稿
 相思怨 三十九年一月十八日
 考古学研究法 〃
 露子夫人 三十九年二月一日
 日本山水論 一冊 39,5
 我子の悪徳 一冊 〃
 台湾統治史 一冊 〃
 肉弾 七月九日マデ
 二筋道 後篇 同
 麗子夫人 前後二冊
 噫無情 前編
 空前絶後之疑獄 十二月十五日
 ※日付の記載は一部もと枠外に記載されていたものを吾名の下に移した。
- 齋藤徹
 印度奇観
- 齋藤常三
 高等経済原論〔消〕
 応用経済論〔消〕
 考証経済論〔消〕
- 入 近松時代浄瑠理
 入 日本文学史 上
 入 日本風景論
 入 河及湖沢
 入 湖上の美人
 入 鐘楼守
 入 一年有半
 入 統一有半
 入 エルテル
 入 即興詩人 12
- 三上主税
 入 一國史大系 十七、一冊
 入 論理学
 入 日本古学派哲学
 入 近松時代浄瑠理
 入 金色夜叉 五冊〔消〕
 ※内二冊入、上口〔枠外〕
 入 春之や漫筆
 入 諷言
 入 即興詩人 二冊
 入 倫理学
 入 聖人か盗賊か 二冊
 入 ダンテ神曲
 入 新曲浦島
 入 湖上美人
- 入 金色夜叉 六冊
 入 続風流線 一冊
 入 相思怨
 入 近松世話浄瑠理
 相馬寛
 入 エミール抄
 入 醉人の妻
 入 金色夜叉 六冊
 佐藤勝三郎
 ※記載なし。
- 木村忠吉
 威海衛海戦記
- 佐藤佐市
 入 精力主義
 入 我子の悪徳
- 三上貢一〔消〕
 乳井俣一
 動物社会
- 齋藤助六
 自然界之現象

- 入 金色夜叉 五卷
 入 詩聖タンテ
 入 楊貴妃
 入 ひとりネ
 入 調言
 入 地獄之花
 入 二人みなしこ
 入 花
 入 春廻家漫筆
 入 現代女気質
 入 不撓少年
 入 天人論
 入 金色夜叉 五冊
 古川武英
 ※齋藤助六の丁のウラに記す。
 大奥の女中
 坂本元太郎
 ※記載なし。
 直山秀世
 入 聖人か盗賊か 二冊
 入 怪男児 一冊
 入 小説史稿
 入 新編大地誌 一冊
 入 日本古学派之哲学 一冊
 入 名替実録 一冊
 入 不撓少年 一冊
 入 鎧のか勢 一冊
 入 航海少年 一冊
 入 太閤軍記 一冊
 入 動物社会 一冊
 入 金色夜叉 統一
 入 天人論 一冊
 入 論理的批評集 一冊
 入 現代をんな気質 一冊
 入 平賀源内 一冊
 入 古賀市 一冊
 入 日本風俗史 一冊
 入 国語学小史 一冊
 入 世界宗教一斑 一冊
 入 露子夫人 一冊
 入 日本山水論 一冊
 入 万国興亡史 一冊
 入 二筋道 一冊
 入 塔中の怪 一冊
 入 かけ草 一冊
 入 生物界の現象 二冊
 入 売国奴 一冊
 入 金色夜叉 五冊
 入 人類談 一冊
 入 征露海戦史 一冊
 入 家庭の頼山陽 一冊
 入 自然界ノ現象 一冊
 入 東亜旅行談 一冊
 入 近松時代浄瑠璃 一冊
 入 近松世話浄瑠璃 一冊
 古川守衛〔消〕
 和島茂三
 入 万国興亡史 一冊
 山上勝正〔消〕
 下沢瑞世
 入 独立自営統大国民 一冊
 入 世界三聖論 一冊
 入 独立自営大国民 一冊
 入 バイロン文界の大魔王 一冊
 入 論理的宗教論批評集 一冊
 入 男女天才
 入 海賊 一冊
 入 万国最近史 三冊
 入 日本朱子学派之哲学 一冊
 入 日本古学派之哲学 一冊
 小山敏彦
 三十八年二月十二日

はな 完 裳華房発行

同

天文講話 横山又次郎著

羽賀末次郎

※記載なし。

高谷徳五郎

入 売国奴 三十八年十一月十三日

入 地獄のはな

長尾蔵吉

※記載なし。

北山駒之助〔消〕

齋藤勝次郎

入 湖上ノ美人

入 倫理学 一冊

入 論理学 一冊

成田重雄

※記載なし。

佐藤貞雄

※記載なし。

三上敬三

入 鎧のかげ 一冊

入 陣中日記 一冊

入 不撓少年

入 航海少年

入 浮城物語

入 山地元治

入 太閤軍記朝鮮卷

入 闇黒亜弗利加 一ヨリ六マデ

入 航海少年 六月二十二日

入 武俠艦隊 工藤幸次郎へ

入 脚本金色夜叉 一

入 風流線 一

入 浮城物語 一

入 雪崩ト百合 一

入 湖上ノ美人 一

入 荷風作地獄の花 一

鐘樓守

高山亀代作

十二月十一日 金色夜叉 五冊

〃 当世ハイカラ競 一冊

〃 相思怨 一冊

〃 女夫波 一冊

〃 二筋道 一冊

〃 をとこ気 一冊

入 英雄ナホレオント家庭 一冊

小和田武司

支那文学

地理指要 二冊

大石清見

大教育学 一冊

入 統当世活人画

入 金売吉次

平野次郎

南洋之風雲

多情多恨

相馬大作

あた浪

家康と直弼

入 聖人か盗賊か 二冊

岩淵有家

入 一 心理学講義 一冊

入 一 沙翁物語〔消〕一冊

入 一 自然界之現象 一冊

入 一 新撰大地誌 卷三 一冊

入 東亜旅行談 一冊

入 人類談 一冊

進化論講話 一冊

6.16 書籍貸付帳 (明治四十年)

【表紙】

明治四十年より／書籍貸付帳／自他衆会

【本文】

※会員一名につき野紙二丁を充て、各丁二段に記載する。

三浦武二郎

日本人種の論
人類談

高山亀代作

(1)入 新造軍艦〔消〕

武俠軍艦一

修辭学一

不言不語一

哲学涓滴一

入 日本文学集覽〔消〕一

国文中ノ仏教文学一

死及死後一

元禄時勢粧一

日本文学史二

文学者トナル法一

国史大系 八、十二、十三、十四、十六、一二

入 考古学研究法一

入 エルテル一

入 ダンテ〔消〕

精力主義

天人論

かくや姫

日本風俗史

沙翁物語集

東邦近世史

日本山水論

浦嶋

日本風景論

河及湖史

人類談〔消〕

売国奴〔消〕

一年有年 正統

即興詩人

海上権力史

二七八年海戦史別巻

金色夜叉〔消〕

当世ハイカラ競

相思怨

め夫波

二筋道

をとこ氣

世界読本

天随ノ酔人の妻

近松の浄瑠璃

入 酔人の妻〔消〕

入 新美辞学

近松世話浄瑠璃

日本朱子学派ノ哲学

今古学派ノ哲学

山崎闇斎ノ哲学

プラトン

俗諺論

武士道叢書

進化と人生

(2) 棟方悋二

入 風流線 正統

入 文界の大魔王

入 唾玉集

入 武士道叢書上

入 舌筆録

入 脚金色夜叉

入 新造軍艦

入 だんて

入 かげ草

阿保虎男

入 万国最近史上、中、下三冊

三上寿吉

入 舌筆録
入 唾玉集 ※三浦へ行く〔梓外〕
右二冊小倉行き

今義勇

入 家庭の頼山陽
入 大国民統共 二
入 犯罪論及女性犯人

木村卯太郎

入 我輩は猫である 二月九日

鳴海恭介 ※木村卯太郎と同じ丁に記載。

入 養鷄学 一

荒谷元一

入 教師論〔消〕 十二月二十六日
入〔消〕 太郎は如何に教育すべきか
イキ ”

入 我子の悪徳 十二月二十六日
入 我子の美德 十二月二十六日
入 万国興亡史 十二月二十六日

斎藤徹

印度奇観

斎藤常之 ※斎藤徹と同じ丁に記載。

入 今古画談

相馬寛

入 湖上之美人〔消〕 一冊
入 我が子悪徳〔消〕

入 犯罪論及女性犯人〔消〕

入 売国奴〔消〕

入 ナポレオンの母と家庭〔消〕

入 風流線〔消〕

入 かげ草〔消〕 一

入 真田幸村 一

入 我輩は猫である 上下〔消〕 二冊〔消〕

佐藤勝三郎

※記載なし。

直山秀世

入 唾玉集 一

入 鉄火石火 一

入 皇后陛下の御聖徳 一

入 東亜旅行談 一

入 世界女性史 一

入 売国奴 一

入 露子夫人 一

入 海国男子 一

入 男女と天才 一

外崎日出城 ※木村忠吉を消して記載。

入 日露開戦記全 一

入 自然界之現象 一

入 エミール抄 一

入 進花ト人生 一

入 旅順籠城実記〔消〕 一

入 吾輩ハ猫デアル 中 一

入 我子の悪徳 一

入 我子の美德 一

入 我輩は猫である 一

入 沙翁全集(一)(二) 一

入 新訳水滸伝 一

入 金色夜叉 五

佐藤佐市

入 日露開戦記全 一

乳井俣一

自然美論

倫理的宗教論批評

和嶋茂三

※記載なし。

下沢瑞世

入	日本朱子学派之哲学	一册	入	金色夜叉	五册	入	小さなハート	一
入	倫理学	一册	入	長尾蔵吉		入	吾輩は猫である下	
入	万国近世史	一册	※記載なし。			入	加藤清正	一
入	エミール	一册				入	自然美論	
入	国史大系 十七卷	一册	齋藤勝次郎			入	最新思潮講話	
入	国史大系 十七卷	一册	十二月二日			入	三上敬三	
入	山崎闇斎学派之哲学	一册	一生物界の現象 動物之部		入	金色夜叉	一	
入	山崎闇斎学派之哲学	一册	八月十九日		入	世界女性史	一	
入	山崎闇斎学派之哲学	一册	一人類界の現象 一		入	金壳吉次	一	
入	中田亨				入	恋か情か	一	
入	金色夜叉	五册	森常吉 ※佐藤貞雄を消して記す。		入	砂翁全集	二	
入	英文学史前	一	大国民		入	以上木村君行き		
入	新美辞学	一	続大国民		入	近松世話浄瑠璃	一册	
入	芳賀末次郎		男女と天才		入	沙翁全(二)	一册	
入	恋か情か	一册	人の兄		入	以上三上主税君行き		
入	人の兄 前後	二册	未来の大戦		入	英国史		
入	沙翁全集(一)ハムレット		金色夜叉		入	欧州近世史		
入	塔中怪	一册	酔人の妻		入	伊大和亜史		
入	金壳吉次	一册	から騒		入	以上大口行き		
入	三浦幸之進 ※芳賀末次郎と同じ丁に記載。		当世活人画		入	リア王		
入	金壳吉次		祖国		入	から騒ぎ		
入	大蛮勇		金壳吉次		入	基督教世界観		
入	吾輩は猫である上		進化論講話		入	以上三上主税行き		
入	金剛杖		吾輩ハ猫デアル中		入	渡辺華山前後		
入	吾輩は猫である下		かけ草		入	新編紫史		
			風流線		入			

上下二册 三浦清麿

鳴海真衛 ※岩淵有家を消して記す。

入 一 俗諺論 一

入 一 社会学綱領

入 一 エミール抄

入 一 大西博士倫理学

入 一 自然界之現象

入 一 新美辞学

旅順籠城実説

克己心ノ修養

犯罪論及女性犯人

基督教世界観

大石清見

※記載なし。

小和田武司

※記載なし。

小山敏彦

※記載なし。

花田武平

入 教師論

入 我子悪徳

入 奈翁の母と家庭

入 沙翁全集第二卷

齋藤武一

入 一 生物界之現象 ※動物〔枠外〕二〔消〕

入 俗諺論 一〔消〕

入 倫理学四、七、

入 英文学史 一

入 日本文学集覧 〃

入 東亞旅行談

入 常識ノ修養

入 教師論

入 自然界之現象

入 日本教育之将来

入 日露戦役録

6・17 書籍貸付帳（明治四十二年）

【表紙】

明治四十二年より／書籍貸付帳／自他楽会

【本文】

※会員一名につき罫紙一丁を充て、各丁二段に記載する。

三浦武二郎

※記載なし。

高山亀代作

入 武士道叢書 三冊

入 噫無情 一冊

入 祖国 一冊

入 怨 一冊

入 鉄火石火 一冊

入 日本教育ノ将来 一冊

入 猛火 一冊

入 社会心理学 一冊

入 新美辞学 一冊

入 金色夜叉 五冊

※枠外に「入 四冊前中、後続編」と墨書して抹消。

武俠軍艦

修辞学

不言不語

入 哲学涓滴

入	国文中ノ仏教文学	一冊	入	電力艦隊	一冊	入	関東の山水	
入	死及死後	一冊	入	金剛杖	一冊	入	日本山水論	
入上	日本文学史〔消〕	二冊〔消〕	入	日露戦史	三冊			
入	文学者トナル法	一冊	入	吾輩ハ猫デアル	三冊		阿保虎男	
入	国史大系〔消〕 〔二〕〔消〕〔三〕〔消〕〔四〕〔消〕〔五〕〔消〕〔六〕〔消〕〔七〕〔消〕〔八〕〔消〕〔九〕〔消〕〔十〕〔消〕〔十一〕〔消〕〔十二〕〔消〕〔十三〕〔消〕〔十四〕〔消〕〔十五〕〔消〕〔十六〕〔消〕〔十七〕〔消〕〔十八〕〔消〕〔十九〕〔消〕〔二十〕〔消〕		入	大石内蔵助	一冊		書名	
入	精力主義	一冊	入	諷言	一冊	入	タフト	一
入	天人論	一冊	入	春汀全集	一冊	入	東京裏面	一
入	日本風俗史	一冊	入	真田幸村	一冊			
入	沙翁物語集	一冊	入	吉田松蔭	一冊		三上寿吉	
入	東邦近世史	一冊	入	猛火	一冊		※記載なし。	
入	日本山水論	一冊	入	エミール抄	一冊			
入	浦嶋	一冊	入	棄石	一冊		鳴海恭介	
	日本風景論	一冊	入	加藤清正	一冊	入	時間活用法	
	河及湖沢	一冊	入	教師論	一冊	入	相撲大口〔消〕	
入	即興詩人	一冊	入	空前絶後之疑義	一冊	入	エミール抄	
入	近松の浄瑠璃	一冊		捨石	一冊	入	猛火	
入	日本朱子学派ノ哲学	一冊		金色夜叉	四冊			
入	同古学派ノ哲学	一冊					相馬寛	
入	山崎闇斎ノ哲学	一冊					書名	
入	プラトン	一冊	棟方悌二				棄石	一
入	俗諺論	一冊	入	日本国道論	一冊	入	草合	一
入	進化ト人生	一冊	入	日本上古史評論	一冊	入	太郎の悪徳	一
入	木村重成	一冊	入	相撲大観	一冊	入	我子の悪徳	一
入	社会学綱領	一冊	入	草合	一冊		小桜〔消〕	一〔消〕
入	海国日本	一冊	入	噫無情	二冊		日露戦史〔消〕	三〔消〕
入	鶉籠	一冊	入	プラトン			教壇上の教師〔消〕	
			入	水戸光国〔消〕				

入	自習法並ニこれと関聯せる教授法〔消〕	入	渡辺華山	二	入	塔中ノ怪	一
入	新国民の修養〔消〕	入	實際的教育学	一	入	石川五右門	上下
入	国文論纂〔消〕 一〔消〕	入	人格と品位	一	入	斎藤勝次郎	
入	吾輩ハ猫デアル〔消〕 三冊〔消〕	入	二宮尊徳	終編一	入	十一月二十六日	一冊
	外崎日出城	入	日露戦役録	一	入	草合	一冊
入	征露海戦史	入	日露戦役録	一	入	日本文学集覽	一冊 一月五日
入	世界女性史	乳井俣一			入	国語学小史	一冊
入	絶島軍艦	書名			入		”
入	新造軍艦	露子夫人			森常吉		
入	塔中ノ怪	※粹外に「九日返納」と墨書。			入	人と猿	一
入	鶉籠	売国奴			入	外人の見たる日本	一
入	養鶏学	人の兄			入	異〔消〕偉人クロムウエル	一
入	電力艦隊	金売吉次			入	鎌倉武士	一
入	世界世性史	空前絶後ノ疑獄			入	常識の修養	一
入	楽しきまとも				入	徳川幕府時代史	一
	佐藤佐一	中田亨			入	美的道德	一
入	養鶏学	万国興亡史			入	唾玉集	一
入	二宮尊徳	ダンテ			入	渡辺華山	上下
入	鶉籠	湖上の美人			入	大石内蔵助	一
入	英雄オンの母と家庭	歴史英国史			入	水野越前守	一
入	大石内蔵助	叢書英国史			入	白河楽翁	上下
入	二十世紀は児童の世界	欧州近世史			入	かけ草	一
入	二宮尊徳	三浦幸之進			入	倫理学	一
入	大石内蔵助	世界読本			入	春汀全集(3)	一 NAO
		復讐奇談			入	鉄火石火	一 Naoyama

三上敬三

入上下 渡辺華山 二冊

入 親心 一冊

入 自然美論 一冊

入 二十七八年海戦史上 一冊

※自然美論二十七八年海戦史の枠外に「山中行き」と記す。

入 同 下 別巻

入 同 別巻

※二十七八年海戦史下・別巻の枠外に「同上」と記す。

入 露子夫人 一

入 売国奴 一

入 女夫波 二

入 猛火 一

入 草合 一

入 花井卓蔵「消」

入 空前絶後の疑獄 一

入 酔人の妻 一

入 近松世話浄瑠璃 一

入 田舎教師 一

入 即興詩人 二

※近松世話浄瑠璃から即興詩人までの枠外に「三上氏」と記す。

入 進化と人生 一

入 女夫波 二

※進化と人生と女夫波の間に「三浦徳□□」と記す。

鳴海真衛

※オモテには氏名のみ。書籍名等はウラに記載する。

入 田舎教師 一

入 酔人の妻 一

入 女□夫波 二

入 即興詩人 二

入 猛火 一

入 加藤清正 一

入 水野越前守 一

入 真田幸村 一

入 金剛杖 一

入 近松時代浄瑠璃 一

入 以上桑田□□へ

入 春汀全集 (1) (3)

入 草合 一

入 鉄火石火 一

入 電力艦隊 一

入 絶島軍艦 一

入 海底軍艦 一

入 売国奴 一

入 鶉籠 一

入 寄生木 一冊

入 沙翁全集 (一)(三)(四)

入 空前絶後の疑獄 一

入 新曲浦島 一

花田武平

※記載なし。

齋藤武一

入 男女と天才 一冊

入 日本中世史 一冊

入 教師論 一冊

入 吾輩は猫である 二冊(前、中)

入 俗諺論 一冊

入 独立自営大国民 一冊

入 時間活用法 一冊

入 太郎の教師 一冊

長利滝三郎「消」

入 書名

入 社会心理学(全) 一冊

入 社会学綱領(全) 一冊

海老名□蔵

※長利滝三郎と同じ丁に続いて記載。

鶉籠

入 鉄血

	草合	入	家庭の頼山陽	入	二宮尊徳後編
	未来之大戦	入	台湾統治志	入	心理学通俗講話
	憲法及行政法	入	考古学研究法	入	一、草合
	征露海戦史	入	英雄ナポレオンの母と家庭	入	一、鉄血
	三浦清麿	入	偉人クロムウエル	入	一、相馬大作後篇
	新化論	一冊	時間活用法	入	一、金剛杖
	かけ草	一冊		入	一、ハムレット
	二筋道	前後二冊		入	一、春汀全集(1)
	〇〇〇	一冊		入	一、渡辺華山(2)
	〇〇〇			入	一、大石内蔵助
	直山秀世			入	一、大石内蔵助
	加藤清正	一		入	一、日本の旗風
	水野越前守	一		入	一、白河樂翁
	新訳水滸伝	一		入	一、豊臣秀吉
	売国奴	一		入	一、藤吉郎之巻
	万国最近史	上中下三冊		入	二
	論理学	一冊		入	木村東市
	石川五右衛門	上下		入	一、沙翁全集
	一年有半統	二		入	二、沙翁全集
	エルデル	一		入	三、吉田松陰
	禅と武士道	一		入	四、真田幸村
	近松浄瑠璃	二		入	五、田舎教師
	御世秀熊司			入	六、棄石
	真田幸村			入	七、水野越前守
				入	八、春汀全集
				入	九、酔人の妻
				入	十、希臘神話
				入	相撲大観
				入	武士道叢書
				入	近松世話浄瑠璃
				入	春汀全集(1)
				入	一、草合
				入	一、統々金色夜叉
				入	一、文界之大魔王
				入	一、進化と人生
				入	一、進化論講話
				入	一、春汀全集(二)之巻
				入	一、石川五右衛門
				入	一、渡辺華山
				入	一、ハムレット
				入	一、禅と武士道
				入	一、金剛杖
				入	一、海舟言行録
				入	一、大石内蔵助
				入	一、達磨と陽明
				入	一、東海清
				入	一、大石内蔵助
				入	一、春汀全集(1)
				入	一、渡辺華山(2)
				入	一、大石内蔵助
				入	一、日本の旗風
				入	一、白河樂翁
				入	一、豊臣秀吉
				入	一、藤吉郎之巻
				入	二
				入	木村東市
				入	一、沙翁全集
				入	二、沙翁全集
				入	三、吉田松陰
				入	四、真田幸村
				入	五、田舎教師
				入	六、棄石
				入	七、水野越前守
				入	八、春汀全集
				入	九、酔人の妻
				入	十、希臘神話
				入	相撲大観
				入	武士道叢書
				入	近松世話浄瑠璃
				入	春汀全集(1)
				入	一、草合
				入	一、統々金色夜叉
				入	一、文界之大魔王
				入	一、進化と人生
				入	一、進化論講話
				入	一、春汀全集(二)之巻
				入	一、石川五右衛門
				入	一、渡辺華山
				入	一、ハムレット
				入	一、禅と武士道
				入	一、金剛杖
				入	一、海舟言行録
				入	一、大石内蔵助
				入	一、達磨と陽明
				入	一、東海清
				入	一、大石内蔵助
				入	一、春汀全集(1)
				入	一、渡辺華山(2)
				入	一、大石内蔵助
				入	一、日本の旗風
				入	一、白河樂翁
				入	一、豊臣秀吉
				入	一、藤吉郎之巻
				入	二

入 十一 関東の山水
 入 十二 鶉籠
 入 進化論講話 一冊
 入 世界女性史 だれだ「消」一冊「消」
 入 生物界之現象 植物
 入 生物界之現象 動物
 入 太平記「消」 二冊

6・18 書籍貸付帳(大正二年)

【表紙】

大正二年ヨリ／書籍貸付帳／自他楽会

【本文】

※会員ごとに朱色の野紙二丁を充て、二段に記載。
 三丁・四丁は記載なし。

三浦武三郎

日本人種新論

人類談

高山亀代作

クロンウエール

関ヶ原

豊臣秀吉

日米戦争

実際的教育学

じごま

運命論

加藤清正

関東の山水

春汀全集

舌筆録

人民の敵

洋行土産 上下

弾痕

入 希臘神話 一冊

入 震天記 一冊

入 阪本龍馬 一冊

入 日本の旗風 五冊

入 蛙のはらわた 一冊

入 醉人の妻 一冊

入 坊ちやん 一冊

入 おぼけの正体 一冊

入 思出の記 一冊

※野紙を半分に切った紙片に鉛筆書きされた左の借用証を挟み込む。

記

入 三叉文存 一冊

入 稲田一作後篇 一冊

入 鐘楼守 一冊

入 坊ちやん 一冊

右借用仕候也

八月六日 高山亀代作

三上先生

棟方悌二

脚本金色夜叉 一冊

入 水戸光国「消」 一冊

入 小波洋行土産 二冊

入 弾痕 一冊

入	震天記	一冊	入	麗子婦人	二	入	稲田一作後篇	一冊
入	日本の旗風	五冊	入	女波	二	入	忠魂録	一冊
入	兵車行〔消〕	一冊	入	相思怨	一	入	猛火	一冊
入	露軍横断記〔消〕	一冊	入	元禄忠魂録	一	入	空前絶後の疑獄	一冊
入	吉田松陰〔消〕	一冊	入	小桜	八冊	入	売国奴	一冊
入	売国奴〔消〕	一冊	旧綴より写す	日露戦争	一	入	児島高德	一冊
入	日米戦争〔消〕	一冊	入	教壇上の教師	三	入	豊臣秀吉筑前の巻	一冊
入	匏庵遺稿〔消〕	一冊	入	自習法并にこれと関聯せる教授法	一冊	入	鉄火石花	一冊
入	我輩は猫である〔消〕	三冊	吾輩は猫である	三冊	入	吾が輩は猫である	一冊	
三上敬三						入	加藤清正	一冊
入	祖国	一	外崎日出城		入	豊臣秀吉日吉丸	一冊	
入	残花一輪	一	※記載なし。		入	大石内蔵之助	一冊	
入	かけ草	一	佐藤佐一		入	豊臣秀吉藤吉郎	一冊	
入	坂本龍馬	全一	太郎の教師		入	二筋道	後一冊	
入	家なき児	二冊	弾痕		旧綴より写す	乳井俣一		
			露軍横断記		金売吉次			
			震天記		中田亨			
			女夫波	上下	※記載なし。			
			露子夫人	上中下				
			真田幸村	一	斎藤勝次郎			
			春汀全集	1.	※六月二十一日返口〔匡郭外上部、以下の五冊に掛かる〕			
			即興詩人	上下				
			肉弾	一				
			荒尾讓助	一冊				
入	三四郎	一			一	日本文学史	上下二冊	
入	露子婦人	一			一	金剛杖	一	
							大正八年四月一日	

一 渡辺華山 前一 〃
 一 西遊スケッチ 四月二日
 一 処世講話 〃
 ※金剛杖以降について枠外に「六月二十一日返」と記す。

木村東市
 入 太平記 二冊
 入 三四郎 一冊

寺田吉太郎
 水野越前守
 日本帝国海上権力史
 鉄血
 一

森常吉

※書名等の記載は鉛筆書き。

一八月 塩原多助 二
 白河楽翁 二
 二宮尊徳 三
 草合 一

佐藤勝三郎
 逆境離脱策 一

山内清城

※寺田吉太郎のウラに記載。

赤平芳男

エミール抄 一冊
 哲学涓滴 一冊
 プラトール 一冊
 時間利用法 一冊
 4.2.10 3.1.16

海老名健蔵

入 大石内蔵助 一冊
 入 吾輩は猫である 三

※赤平芳男と寺田吉太郎との間に和紙に墨書した左の紙片を挟み込む。

拜借□し「阪本龍馬」は今御かへし申し
 ます、帳面はどうぞ消して□□て下さい、
 続いて三浦□□□「愛の学校」両三日相
 借して行きます、
 三月二十五日

阿部せつ
 自他楽会へ入会
 相思怨

三浦清麿

三上敬三様

神哲公

東海清

吉田松陰

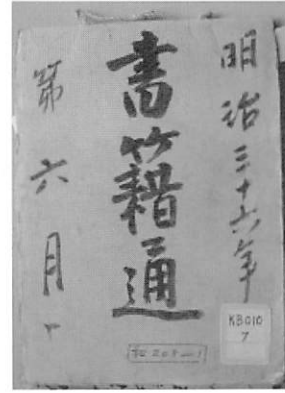
三上敬三様 三浦清麿〔表書き〕

一月二十六日 血煙

噫無情

二冊

7・01 書籍通 (明治三十六年 今泉書店)
【表紙】

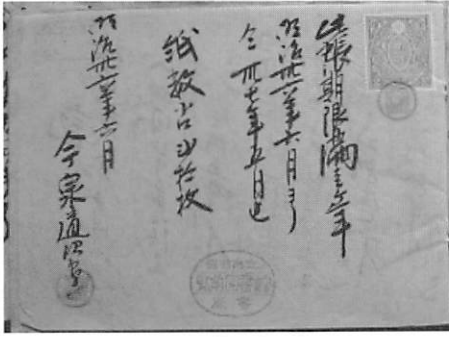


明治三十六年 / 書籍通 / 第六月

【ウラ表紙】

今泉書店 / 自他案会御中

【本文】



■ 「二銭の印紙を貼り、「今泉本店」の朱印を割印」
此帳期限満一ケ年

明治三十六年六月ヨリ

同三十七年五月迄

紙数小口二十枚

明治三十六年六月

今泉道次郎 ■ 「朱印・今泉本店」

※以上、一丁オモテ。

記

、十円二十銭 十月区

六月二十九日

入四円二十銭 受取 ■ 「朱印・今泉」

七月二十三日

入一円五十銭 ■ 「朱印・今泉」

七月十日

、二円十六銭 洋行土産 / 上下 二

、五十五銭 仏国風俗問答 一

、七円二十一銭

九月二十三日

入二円八十銭 代請之

十二月四日

入二円五十銭 請取 代請之 ■ 「朱印・斎藤」

十月〇日

、一円六十銭 倫理学

〇四日

、一円二十銭 人類界の現象

〇十五日

、五十銭 芸術論

、二十五銭 日本旗風

計〇五円四十六銭

十二月二十四日

内二円五銭請取 ■ 「朱印・斎藤」

一月六日

、三十五銭 動物共棲

、六十五銭 文学研究法

、三十五銭 果物の話

計〇四円七十六銭

内三円七十四銭 請取 ■ 「朱印・斎藤」

一月二十二日

、二円 鐘楼守 / 合本

二十七日

、三十五銭 植物社会

、六十銭 人種新論

、五十八銭 思出の記

、六十八銭 二人みなし子

〆五円二十三銭

四月六日

入三円三十五銭 受取

四月十六日

〆九十五銭 西藏旅行記

〆五十四銭 戦時大観 一冊

差引〆三円三十六銭

五月二日

入二円八十銭 請取

〆九十五銭 西藏旅行／下

〆四十八銭 精力主義

〆一円三十三銭 英国史

差引〆三円三十二銭 □

六月二十七日

〆二十七銭 マカロフ提督 一冊

六月二十九日

入三円十銭 受取■〔朱印…今泉本店〕

七月二日

〆四十五銭 巴黎秘密 一

〆二十八日

〆五十四銭 エルテル 一

差引〆一円四十八銭

右正ニ請取候也■〔朱印…合資会社今泉書店〕

九月二十五日

九月二十四日

〆二円 帝國海□権力史 一

十月二日

〆二十銭 上古史評論

〆二円四十銭 国文論纂

〆七十二銭 売国奴

〆七十二銭 統大国民

〆二十七銭 武俠かん隊

計〆六円三十一銭

十月二十四日

入六円 受取■〔朱印…齋藤〕

十月十九日

〆二十七銭 海底軍かん

二十六日

〆七十銭 近松門左

〆一円〇八銭 女男波／上下

十一月十日

〆二十三銭 塔中怪

〆二十七銭 新造軍かん

十六日

〆六十三銭 沙翁物語 一

〆三十二銭 運命観

計〆三円八十一銭

十二月七日

〆六十銭 社会学序説 一冊

十二月十二日

入三円六十銭 請之

〆三十二銭 征口海戦史 一冊

〆一円十三銭

右正ニ請取候也■〔朱印…齋藤〕

〆三十六銭 オルレアン少女

十二月二十四日

正ニ請取候也■〔朱印…齋藤〕

四月一日

〆三十銭 時局談 一

〆〇〇日

〆六十八銭 相思怨 一

〆五十八銭五厘 男気 一

四月〇日

〆八十五銭 自然美論 一

〆十六日

、二円五十銭 欧洲近世史

〃二十二日

、五十銭 武士道叢書第一

〆五円四十一銭五厘

右正ニ受取候也■〔朱印…今泉本店〕

四月二十五日

五月十六日

、六十五銭 海賊史

〃二十一日

、一円三十銭 万国最近史

、三十二銭 暗のつから

、一円三十銭 蕉風

、二十七銭 恋か情か

、六十三銭 ハイカラ競

、一円 考古学研究法

、一円三十六銭 犯罪論女性犯人

計金六円八十二銭

六月二十日

、五十七銭 吾子悪徳

、四十銭 人の兄

七月五日

、五十四銭 風流線

十三日

、二十五銭 目黒巷談

〆八円五十八銭

七月二十二日

内受取八円也〔消〕

七月二十二日

内金八円 受取■〔朱印…今泉本店〕

、一円五十八銭 家庭頼山陽

、五十四銭 二筋道

、一円五十銭 万国最近史

、五十四銭 続風流線

、一円七十銭 二十七八年海戦史／上

〆六円四十四銭

右正ニ請取候也■〔朱印…今泉本店〕

十月五日

九月二十四日

、六十五銭 海国日本

、六十五銭 台湾島治志

二十日

、一円三十銭 日本山水論

、八十六銭 ハムレット

十月五日

、一円七十銭 海戦史下

〃六日

、二十三銭 冒険旅行

〆五円三十八銭

十一月

、七十銭 露子夫人

、九十五銭 吾輩ハ猫

十二月一日

、八十五銭 かぐや姫

九日

、一円二十銭 健国史

〃 教師論

、五十七銭

〆九円六十五銭

十二月二十二日

入五円三十八銭 請取■〔朱印…今泉本店〕

※末尾に金銭の出納を記した紙片二枚が挟まれているが、記してある人名から自他業会関係の書類ではないと判断されるので、翻字を省略した。

7・02 書籍通 (明治三十九年 今泉書店)

【表紙】

明治三十九年 / 書籍通 / 第〇〇〇【一通カ】

【ウラ表紙】

今泉本店 ■〔印(葉)〕：弘前市土手町〇〇三番地 / 今泉本店 / 自他案会御中

【本文】

■〔三銭の印紙を貼り、「今泉本店」の朱印を刷印〕

此帳附込期限満一年

明治三十九年一月ヨリ

同 十二月迄

明治三十九年一月

今泉道次郎 ■〔朱印〕：今泉本店

※以上、一丁オモテ。

記

、九円六十五銭 旧通帳十二月入

入五円三十六銭受取 ■〔朱印〕：今泉本店

一月二日

、一円七十銭 海戦史 / 別巻 一

〃四日

、五十銭 人の兄 / 后 一

、八十銭 沙翁全集 / 第二 一

一月十七日

入二円七十銭 受取 ■〔朱印〕：今泉本店

一月十八日

、六十五銭 噫無情 一

二十一日

、一円五十銭 朱子学派の哲学 一

三十日

、五十四銭 二筋道 / 后 一

、六十五銭 男女天才 一

、一円七十銭 万国最近史 / 下 一

、六十五銭 男女天才 一

下沢様届分

計〆十円二十八銭

、八十銭 沙翁全集 / 第三 一

、五十四銭 世界女性史 一

入六円七十銭 受取

〆四円九十二銭

右正ニ請取候也 ■〔朱印〕：今泉本店

五月二十四日

五月三十一日

、六十銭 噫無情 / 后 一

右正ニ請取候也 ■〔朱印〕：今泉本店

五月三十一日

六月四日

、六十四銭 麗子夫人 / 前 一

、七十銭 プラートン 一

〃十六日

、五十四銭 麗子夫人 / 后 一

、四十五銭 ナポレオン母 一

、六十銭 進化ト人生 一

、八十五銭 オセロ 一

二十日

、九十銭 俗諺論 一

七月十二日

、四十八銭 旅順籠城実談 一

、十銭 幼年画談 / 九号 [消] 一 [消]

〆五円十 [消] 六銭

八月二日

、六十八銭 怨 一

十九日

、五十八銭 祖国 一

二十日

、一円三十銭 基督教世界観 一

〆七円五十二銭

九月二十六日

入四円三十五銭五厘 受取 ■〔朱印〕

- 九月二十二日
 〃八十五銭 舌筆録 一冊
- 九月二十七日
 〃一円三十銭 耶蘇基督 一冊
- 十月三日
 〃九十銭 睡玉集 一冊
- 〃六円二十一銭五厘
- 十月二十三日
 入二円三十銭 請取■「朱印」今泉本店」
- 十一月八日
 入三円五銭 請取■「朱印」〇井」
- 十一月〇日
 〃八十銭 日露戦役録 一冊
- 〇〇〃一円六十六銭五厘
- 右正ニ請取候也
- 三十九年十二月二十八日■「朱印」今泉本店」
- 明治四十年一月十九日
- 一八十五銭 沙翁全集ノリア王 一冊
- 一五十銭 恵馬遜傑作集 一冊
- 一〇一円十七銭 鷄籠 一冊
- 〃二円五十二銭
- 右正ニ請取候也■「朱印」中村」
- 一月三十一日
- 二月十八日
 〃三十六銭 中村正直伝 一冊
- 〃七十二銭 夢 一冊
- 〃四十八銭 武士道叢書ノ下 一冊
- 〃一円五十六銭
- 右正ニ請取候也■「朱印」中村」
- 四十年二月二十二日
- 二月二十五日
 〃九十銭 猫である 一冊
- 三月十一日
 〃三十五銭 クロバトキン 日露戦史 一冊
- 四月十二日
 〃六十八銭 淀殿 一冊
- 〃一円九十三銭
- 右正ニ請取候也
- 四十年四月二十二日 代理〇〇
- 五月十七日
 〃三十六銭 自然の妙趣 一冊
- 〃二十二日
 〃三十三銭 捕鯨船 一冊
- 〃〃
 〃四十五銭 精力増進法 一冊
- 〃〃
- 六月三日
 〃九十銭 猫ノ下 一冊
- 〃〃七日
 〃八十五銭 から騒ぎ 一冊
- 〃〃
 〃六十六銭 棄石 一冊
- 〃三円九十五銭
- 右正ニ請取候也
- 六月二十四日
- 〃六十銭「消」 小〇〇〇〇〇〇「消」 一冊「消」
- 〃六十〇銭 小さなハート 一冊
- 〃四十銭 婦郷記 一冊
- 〃一円〇五銭
- 右正ニ受取候也■「朱印」〇
- 八月二十一日
- 九月二十七日
 〃五十八銭 金剛杖 一冊
- 〃三十銭 小桜 一冊
- 〃三十六銭 絶島軍艦 一冊
- 十月八日
 〃四十銭 禅と武士道 一冊
- 十月八日
 〃四十銭 電力艦隊 一冊

〆二円〇四銭

〇月二十一日受取■〔朱印…右村〕

、四十五銭 常識の修養 一

、五十四銭 未来の大戦 一

、六十銭 海舟の言行録 一

、五十四銭 日本の将来 一

〆二円十三銭

右正ニ受取候也■〔朱印…右村〕

十一月二十二日

十二月十五日

一円 憲法及行政法 一

十二月二十一日受取■〔朱印…右村〕

一月一日

、七十五銭 日本国道論 一

〃 国民性十論 一

〆一円四十五銭

四十一年一月二十二日受取■〔朱印…右村〕

、二円 日本海戦史 一冊

一月二十二日受取■〔朱印…右村〕

二月五日

、四十銭 皇后陛下の御聖徳 一

〃十四日

、二十銭 日本教育の将来 一

二十八日

、一円八十銭 養鶏学 一

〆二円四十銭

二月二十二日受取■〔朱印…右村〕

四月十三日

、六十銭 渡辺華山 一

四月十五日

一円 外人の見たる日本人 一

〆一円六十銭

四月二十一日受取■〔朱印…今泉本店〕

四月二十五日

、一円五十銭 大石内蔵助 一

五月二十五日受取■〔朱印…今泉〕

六月四日

、一円 水野越前守 一冊

六月十四日

、七十五銭 児童精神の活ケル教育法 一冊

〃 美的遊戯道德 一冊

、六十銭

〃

、九十銭 克己心修養 一

七月十一日

、七十七銭 水滸伝 一

〃

、八十五銭 渡辺華山后 一

〆四円八十七銭

右七月二十三日受取■〔朱印…今泉〕

七月〇日〔消〕

、六十八銭 鉄火石火 一

八月二十一日

九月七日 大蛮勇 一

、五十銭 太郎の教師 一

、四十銭

〆九十銭

右正ニ受取候也 岩田■〔朱印…岩田〕

十月二十三日

、七十八銭 加藤清正 一

〃 草合 一

、一円七十銭

〃 達磨卜陽明 一

、七十銭

〃二十八日 親ごろろ 一

、一円三十五銭

十一月四日

五十四銭 時間活用法 一

十一月二十一日

五円七銭受取■〔朱印…今泉本店〕

記

八十五銭 日蓮 一冊

右正二受取候也■〔朱印〕

十二月三十一日 今泉本店

一月

三十四銭 日露戦史 一、二、三冊

右正三受取■〔朱印〕

一月二十一日

二円六十銭 七十五銭 尊徳／九十銭
ロムウエル／九十五銭 松陰

正二受取■〔朱印…今泉本店〕

二月二十二日

四円二十七銭 九十銭 真田幸村 一
五右 一円二十六銭 石川 一
村重成 一円八十一銭 木
錢 人格と品位 一

三月二十二日受取■〔朱印〕

六月二十一日

入五円 受取■〔朱印…今泉本店〕

7・03 通帳（明治四十二年 今泉本店）

【表紙】

□ 治四十二年／通帳／七月

【ウラ表紙】

今泉本店／自他楽会御中

【本文】

■ 三銭の印紙を貼り、「今泉本店」の朱印を刷印

此通帳附込期間

明治四十二年七月ヨリ

〃 四十三年六月マデ

紙数十葉

今泉本店■〔朱印…今泉本店〕

※以上、一丁オモテ。

記

一 三円五十銭 春汀全集／三揃一部

〇〇 〃 〃

〃 十八銭 右運賃／半額

〃 第二卷迄渡し

七月二十一日

〃 一円 相撲大鑑

八月五日

〃 二十二銭 復讐奇談

〃 〃

〃 二十二銭 神通女王

五円十二銭

九月二十二日

入二円 請取

九月二十四日

〃 九十銭 青年諸君

十月六日

〃 九十銭 逆境離脱策

八月八日

〃 八十五銭 欧羅巴

〃 〃

〃 三十五銭 心理学通俗講話

十月十一日

〃 一円二十銭 白河菜翁

〃 七円三十二銭

十月二十一日

入一円 受取■〔朱印…今泉本店〕

十月二十七日

〃 一円 鎌倉武士 一冊

〃 〃

〃 六十八銭 稲田一作 一冊

十一月九日

〃 一円四十五銭 田舎教師 一冊

〃 十一日

、一円六十銭 實際的教育学 一冊

〆十一円〇五銭

十一月二十二日

入三円 受取■〔朱印…今泉本店〕 代理人亀田

四十二年十二月帳簿分

、一円二十銭 ペーコン論説集 一冊

十一月二十六日

、九十銭 学校論 一冊

〆十円十五銭

十一月

、九十銭 童謡大全 一冊

一月八日

、一円二十銭 白川楽翁／后 一冊

〃

、七十二銭 岩見重太郎 一冊

一月十八日

、二円三十銭 教育思想史 一冊

〆十五円二十七銭

一月二十一日

入六円 受取■〔朱印…亀田〕

五月十四日

入七円 受取■〔朱印…白取〕

二月三日

、八十銭 関ヶ原 一冊

二月七日

、七十五銭 二宮尊徳／後 一冊

時敏の志田先生□□〔朱書き〕

二月九日

、一円五十銭 寄生木 一冊

二月二十〇日

、六十銭 東京の裏面 一冊

□〆五円八十九銭

六月九日

、一円二十銭 四篇 一冊

九月二十一日

入五円 受取■〔朱印…竹内〕

九月十四日

、二円三十銭 南国記 一冊

〆四円三十九銭

十月一日

、一円十銭 児島高德 一冊

〃

、一円 新国民修養 一冊

十一月一日

、一円 水戸光圀 一冊

十二月二十一日

、六十八銭 楽天生活の妙味 一冊

〆八円十七銭

十二月二十二日入

十二月二十九日

、五十九銭 稲田一作／后 一冊

十二月二十九日

、二円二十銭 元禄快拳録 一冊

十二月二十九日

、一円二十銭 残花一輪 一冊

〆三元九十九銭

一月二十一日入

、七十銭 抹殺論 一冊

、八十銭 塩原太助 一冊

、一円五十銭 青年訓話 一冊

、八十五銭 太平記 一冊

、九十銭 塩原太助 一冊

〆四七五〇

八月二十一日 受取■〔朱印…今泉本店〕

九月六日

、七十五銭 人民の敵 一冊

〃 一円	此一戦	〃	〃
〃 一円七十銭	修養	〃	〃
〃 三元四十五銭		〃	〃
九月二十二日	受取■〔朱印・今泉本店〕		
十月十三日			
〃 七十二銭	相馬大作		
〃 二十八日			
〃 九十銭	豊臣秀吉		
十一月七日			
〃 九十銭	鉄血		
〃 八日			
〃 八十五銭	太平記ノ下		
〃			
〃 七十銭	日米戦争		
〃 九日			
〃 五十四銭	腹式呼吸扁		
十一月七日			
〃 七十五銭	塩原太助		
〃 五円三十六銭			
十二月四日			
〃 九十銭	豊臣秀吉／藤吉郎ノ巻一		
〃 六円二十六銭■〔朱印・菊池〕			
四十五年一月二十二日	請取■〔朱印・菊池〕		
一月二十二日			
〃 九十銭	血烟	一冊	
二月十日			
〃 九十銭	明治の二宮	一冊	
〃 一円八十銭■〔朱印・菊池〕			
二月二十一日	受取■〔朱印・菊池〕		
二月二十五日			
〃 一円三十銭	剣と恋	一冊	
〃			
〃 五十銭	高山彦九郎	一冊	
三月一日			
〃 四十銭	荒尾讓介	一冊	
三月十日			
〃 五十五銭	震天記	一冊	
〃 十五日			
〃 九十銭	忠魂録	一冊	
三月二十日			
〃 一円十七銭	藤吉郎巻ノ後	一冊	
〃			
〃 八十銭	露軍横断記	一冊	
〃 十日			
〃 十二銭	乞食の勤王	一冊	
〃 十二日			
〃 七十銭	肉弾	一冊	
〃			
〃 一円二十銭	弾痕	一冊	
〃 十七日			
〃 七十銭	静坐法	一冊	
〃 八円三十四銭			
四月二十二日			
入八円	受取■〔朱印・今泉本店〕		
五月二十日			
〃 九十銭	最後の決戦	一冊	
〃			
〃 七十銭	佐倉惣五郎	一冊	
五月二十日			
〃 九十銭	兵車行	一冊	
〃 二十四日			
〃 七十銭	攻囲軍	一冊	
〃 三元五十四銭			
六月二十一日			
〃 八十銭	高山彦九郎後	一冊	
七月六日			
〃 八十銭	教員室	一冊	
〃 五円十四銭			
七月二十三日	入■〔朱印・今泉本店〕		
七月二十九日			

一円 旅順回顧談

八月三日

一円八十九銭 家無児ノ二揃一部

〃四日

四十五銭 ジゴマ

八月二十四日

一円三十銭 愛の学校

九月十二日

一円 坂本龍馬

九月十六日

一円 澤

十一月四日

一円五十銭 努力論

〆八円十四銭

十一月二十一日 入七円 受取■〔朱印・須藤〕

一月二十四日

豊臣秀吉ノ筑前ノ守ノ巻

二月二十日

一円二十銭 リンコロン物語

三月十日

七十二銭 思切た告白

〃

七十五銭 政戦三十年

一円五十銭 銃後

六月二十一日

入五円三十九銭 受取■〔朱印・今泉本店〕

計〆一円

六月二十二日

一円八銭 筑前守ノ後

七月十九日

七十銭 古今相撲評話

〃 九十五銭 南極探険

〃 一円二十銭 修養坐談

八月十日

一円五十銭 乃木大将ノ上巻

〆六円四十三銭

十月二十四日受取■〔朱印・今泉本店〕

7・04 書籍通（大正二年 今泉本店）

【表紙】

大正二年ノ書籍通ノ十月

【ウラ表紙】

今泉本店ノ自他楽会□中

【本文】

■三銭の印紙を貼り「今泉本店」の朱印を刷印

此通帳附込期間

自大正二年十月

至同三年九月

紙数小口十枚

大正二年十月

弘前市土手町 今泉道次郎■〔朱印・今泉本店〕

※以上、一丁オモテ。

十月二十七日

一円五十銭 乃木大将 下巻 一冊

十一月五日

五十五銭 養気錬心 一冊

〃七日

六十銭 八十万年後 一冊

十二月十日

一円 日蓮上人 一冊

十二月二十四日

〃 一円二十銭 兎糞緑

十一月二十九日

〃 十五銭 ジゴマ少年

十二月二十五日

〃 五円 〇二日〔消〕 受取■〔紫印…今泉〕

二月四日

〃 一円 日本軍の心理 一冊

三月二十三日

〃 一円八銭 豊臣大閣／後

五月七日

〃 八十銭 蛙のはらわた

〃 一円 人の運

五月九日

〃 一円二十銭 罵倒録

〃 五円八銭

八月二日

〃 五十銭 おぼけの正体

〃 五円五十八銭

十月二十一日〔消〕

〃 一三十三銭

〃 一二十六銭

〇〇十九銭

※右の三行を×で消し、「佐藤」の朱印を捺す。

■〔三銭の印紙を貼り「今泉本店」の朱印を割印〕 継続使用

五円五十八銭

右正ニ受取候也

大正三年十月二十一日■〔朱印…佐藤〕

十月二十九日

〃 八十銭 朝食廃止ニ食論

十一月五日

〃 一円八十銭 人間生活史

十二月四日

〃 一円 〇〇〇〇

〃 三円六十銭

右正ニ受取候也

大正三年十二月二十六日■〔朱印…加藤〕

二月二日

〃 一円二十銭 立志論

〃 〃

〃 二十銭 青年及教育者

四月十日

〃 一円二十銭 巖窟王

五月三日

〃 一円八銭 世の中

〃 〃

〃 八十銭 処世講話

八月三日

〃 一円二十銭 三叉文存

九月十三日

〃 八十五銭 安価生活法

〃 十九日

〃 五十五銭 銀杏の葉陰

〃 七円三十八銭也

〃 七円三十八銭也

右正ニ受取候也

大正四年九月二十八日■〔朱印…木村〕

■〔三銭の印紙を貼り「今泉本店」の朱印を割印〕 継続使用

九月二十六日

〃 八十銭 〇行論

十二月三十一日

〃 一円二十銭 西遊スケッチ

一月七日

〃 九十銭 砲声を聞つゝ

〃 〃

〃 七十二銭 蹄響

一月三十日

〃 一円四十銭 樗牛全集

〃 五円〇二銭

〃 〃

、五円〇二銭

右正ニ受取候也

大正五年二月八日

今泉店

※右の四行を墨で消す。

、五円〇二銭

右正ニ受取候也

大正五年二月八日■〔朱印…木村〕

三月七日

、一円三十銭 教育の革新

四月十七日

、一円八銭 死後は如何に

、二、三八一

右正ニ受取候也■〔朱印…今泉本店〕

四月二十一日

四月十九日

、二十五銭 青年思想論

五月八日

、二十五銭 // 第一、

五月二十三日

、六十三銭 日本征服

〃

、八十一銭 世界の統一

、一円九十四銭

六月二十一日

右正ニ受取候也■〔朱印…木村〕

七月四日

一七十銭 半生の懺悔

〃十一日

一七十二銭 日本人心の解剖

、一、四二、

九月十二日

、一円 牛

〃

、四十銭 おへその宙返り

、二、八二

右正ニ受取候也■〔朱印…今泉本店〕

十月二十一日

十二月八日

、八十銭 後の巖窟王

十一月十三日

、一円二十銭 文は人なり

〃二円也

右正ニ受取候也

十二月二十一日■〔朱印…今泉本店〕

十二月二十七日

一 一円三十五銭 近代思想□□

二月三日

一 一円三十銭 鉄仮面

〃四日

一 二円八十銭 世界三聖伝 三揃

〃二十二日

入 四円受取■〔朱印…今泉本店〕

五月二十四日

一 八十銭 大正之青年

六月二十八日

一 一円 箆筒

〃

一 四十銭 野球年鑑

十月六日

一 四十銭 我発奮の動機

〃

一 四十銭 独探

〃 四円四十五銭■〔朱印…木村〕

右正ニ受取候也■〔朱印…木村〕

十一月二十二日

十二月二十六日

一 一円五十銭 楞牛全集 二、

一月二日

一六十五銭 海ノ嘆 一
右正ニ受取候也■〔朱印…今泉本店〕

右正ニ受取候也■〔朱印…今泉本店〕
一月二十二日

記

十二月二十八日

一四四十銭 我か行く処 一

一月十五日

九十五銭 是れ丈は心得置くべし 一

〆二円三十五銭

右正ニ受取候也■〔朱印…今泉本店〕

記

七月三日

一四九十銭 十万哩 一

八月五日

一四六十銭 思想□□行 一

〆八日

一四一銭 世界大戦 一

〆十二日

一四三十銭 草の芽 一

〆五円八十銭

右正ニ受取候也■〔朱印…今泉本店〕
金銭領収

右正ニ受取候也■〔朱印…今泉本店〕
8□ 2□

十二月二十八日

一四四十銭 我か行く処 一

〆

一六銭 送料

□後

一月十五日

一九十五銭 是れ丈は心得置くべし 一

〆二十八日

一二円 ワグネル歌劇集 一

□後

二月二十五日

七十銭 勤王編 一冊

三月二十二日

右正ニ受取候也■〔朱印…今泉本店〕

五月五日

一四二十銭 独乙の肉弾 一

〆二十五日

一四十銭 あけ行く路 一

〆二円三十銭

右正ニ受取候也■〔朱印…今泉本店〕

七月二十二日

十月九日

一四六十銭 大□□□

十一月二十二日

右正ニ請取候也■〔朱印…今泉本店〕

十一月二十六日

一二円五十銭 家□医学 一

十二月二十日

二円 英雄一夕話 一

〆四円五十銭

自他楽会資料(一) 正誤表

頁	段	行	誤	正	資料番号
53	1	5	十三冊	十二冊	
58	1	17	三十三年	三十二年	
62	1	19	九月一日(小和田)	十月一日(藤田)	01 02
62	2	6	普通貿易	普通心理学	01 02
71	2	3	十月	一月	03 03
71	2	13	後補書	候補書	03 03
78	2	16	七月二十日	七月二十四日	05 01
78	2	16	六月二十日	六月二十四日	05 01
91	1	18	城田	成田	08 02
91	1	23	六ノ十三号	六ノ十三ヨリ	08 02
91	1	24	六ノ十二号	六ノ十二ヨリ	08 02
91	1	24	城田	成田	08 02
91	2	1	七ノ二十一号	七ノ二十一ヨリ	08 02
95	1	12	三月二十三日	二月二十三日	09 02
103	1	22	福士未之助	福士未之助	12 02
114	1	6	金子惣之助	金与惣之助	02 01
117	1	8	(国憲汎論の到着月日の項) 挿シモノ	口月三十日 一月口日 一円 二月二十日 一円五十銭	02 03
150	1	17	五月二十三日	九月二十三日	08 04
159	1	21	第一章	第一章 目的及組織	10 05
166	2	2	工藤東二郎	工藤東三郎	01 01
169	1	21	工藤東二郎	工藤東三郎	01 05
169	1	22	斎藤典記	斎藤典治	01 05
171	1	2	第三章	第三章 役員	01 08

184	1	19	「の朱印	「山中」の朱印	4 01 36
188	1	4	三十三年	三十二年	4 01 44
188	1	5	三十二年	三十二年	4 01 44
208	2	2	免糞録	免糞録	4 01 83
225	1	26	相思相愛	相思恋愛	5 03
245	2	18	動物退化新説	万物退化新説	6 04
284	2	6	南洋大波瀾	大洋大波瀾	8 01 11
287	2	9	用紙に墨書	用紙に墨書	8 01 20